

法學博士 上杉慎吉 講述

憲

法

完

大正
1. 12. 4
製本

中央大學發行

75

I-162



法學博士上杉慎吉講述

憲法

法

完

大正
1. 12. 4
製本

中央大學發行

17

憲法

目次

緒論

第一章 國家

第二章 統治權

第三章 統治權ノ主體

第四章 國體

第五章 統治權行使ノ組織

第六章 法及公法

第七章 憲法

第一編 天皇

第一章 天皇

憲法目次

一丁

一一丁

四四丁

七二丁

八七丁

九四丁

一一七丁

一三六丁

一四七丁

同丁

第二章 皇位繼承

一四九丁

第三章 攝政

一五一丁

第二編 統治ノ客體

一五五丁

第一章 領土

同 丁

第二章 臣民

一五八丁

第三編 統治ノ機關

一七二丁

第一章 總論

同 丁

第二章 帝國議會

一七五丁

第三章 國務大臣

二〇四丁

第四章 樞密顧問

二一九丁

第五章 裁判所

二二〇丁

第四編 統治ノ作用

三〇丁

第一章 總論

一三二丁

第二章 憲法上ノ大權

一三五丁

第三章 立法權

一四三丁

第四章 命令

一五八丁

第五章 條約

二七六丁

第六章 豫算

二八二丁

第七章 司法權

二八七丁

第八章 行政

二九二丁

憲法目次終

憲法

法學博士 上杉 愼吉 講述

緒論

憲法ヲ研究スルニハ一般ノ學問ノ研究ニ於ケルト同シク先ツ其研究ノ目的物カ
 何ナルヤヲ定メ置カサルヘカラス凡ソ學問ニハ自然ノ現象ヲ研究スル自然科學
 ト人事ニ關スル現象ヲ研究スル精神科學トアリ人ノ精神作用ニ基ク現象ハ自然
 ノ現象トハ其性質モ異リ其研究ノ方法モ大ニ異リ得ルカ故ニ斯ノ如キ區別ヲ爲
 スナリ憲法ノ學問ハ精神科學ノ内人類ノ共同生活ニ關スル現象ヲ研究スル學問
 ニ屬セリ共同生活ハ種々ノ力ニ依リテ成立結合セラルルナリ其權力ニ依テ結合
 セラレタル共同生活ヲ研究スル學問即チ國家的人類ノ共同生活ニ關スル現象ヲ

憲法 緒論

研究スル學問ヲ廣ク國家學ト云フ國家ニ關スル現象ノ内私法及ビ刑法並ニ之ニ
關スル手續法ヲ研究スルハ古クヨリ法學トシテ獨立ノ一科ヲ成シ居レリ故ニ之
ヲ除キ國家學ハ之ヲ三科ニ分ツナリ第一ハ一般社會的事實の現象トシテ國家ニ
關スル現象ヲ研究スル學問即チ一般國家學ナリ第二ハ法的現象トシテ國家ヲ研
究スル學問即チ所謂國法學ナリ第三ハ價值ノ觀念ニ基キテ利害ノ關係ヨリ國家
現象ノ目的觀的研究ヲ爲ス政治學ナリ第二ノ國法學ハ更ニ之ヲ一般ニ國家ノ法
的現象ヲ比較的ニ歷史的ニ解剖的ニ研究スル一般國法學ト特別ニ一定シタル或
國家ノ具體的國法ヲ研究スル特別國法學トニ區別セラル吾々カ研究セントスル
トコロハ日本帝國ニ關スル特別國法學ニシテ帝國ノ憲法ノ規定ヲ研究セントス
ルナリ

憲法學ハ以上ノ理由ニ依リテ法學ナリ故ニ單純ニ事實ヲ説明スルモノニアラス
極メテ當然ノコトヲ謂フカ如クナレトモ次ニ二三ノ例ヲ舉ゲテ事實ト法トノ相
異レル一斑ヲ示サハ諸君ハ特ニ之ヲ言フ所以ヲ會得セラル、ナラン例ハ昔時希
臘ノアテシニベレクハスト稱スル人アリテ國權ヲ掌握シテアテシヲ支配シタル

コトハ歷史上有名ナル事實ナリ併シナカラ彼ハ法律上ニ於テハアテシノ職員錄
ニ僅ニ其名ヲ掲ケラレタル一官吏ニ過キサリシナリ又例ハ歷史上屢君主ノ信任
寵遇ヲ得タル元老或ハ侍從ト云フカ如キ者カ大臣ヲ指揮シテ政權ヲ執リタル例
ハ枚舉ニ遑アラス去レト法律上彼等ハ大臣ヲ指揮シ得ヘキ地位權限ヲ有スルニ
ハアラス又言行不遜ニシテ道德上非難スヘク且事實上大臣ノ價值ナキ者カ傲然
トシテ法律上大臣タルノ實例モ頻々トシテ之アリ英國ニ於テハ國政ハ政黨ノ行
フトコロニシテ議院ニ多數ヲ占ムル黨派カ其内ヨリ委員トシテ内閣大臣ヲ出シ
國家權力ヲ行使ス各般ノ規則ハ英國政治ノ運用ノ上ニ動カスヘカラサルモノト
ナレル長期間ニ於ケル政黨間ノ典例ニテ事實上英國憲法ノ内容ヲ爲セルモノナ
リト雖モ政黨ナルモノハ固ヨリ法律上ノ觀念ニハアラス英國憲法ノ規定トシテ
ハ國王ハ大臣ヲ任免シ法律ヲ裁可スル權能ヲ有スレトモ事實上國王ハ多數政黨
ノ欲セサル大臣ヲ任命スルコトヲ得ス不裁可ノ權モ亦百餘年ノ間未ダ會テ行ヒ
タルコトナシ

斯ノ如キ例ハ舉ケテ盡スヘクモナシ右二三ノ例ニ依リテ諸君ハ法ト事實トヲ混

同スヘカラサルコト即チ政治上ノ形勢ヲ以テ直ニ法的秩序ナリト爲スコト能ハ
 サルコトヲ了解セラレタルナラン之ト同シク政治上ノ利害得失ヲ以テ憲法ノ解
 釋ヲ左右スルコト能ハサルコト即チ憲法學ノ一般國家學ト區別スヘキカ如ク又
 政治學トモ明カニ之ヲ區別セサルヘカラサルコトヲモ特ニ注意シ置ク必要アリ
 政治ノ利害ヲ限中ニ置キテ法規ヲ解釋セントシ例ハ自己ノ屬スル黨派ノ權勢ヲ
 擴張センカ爲メニ我憲法ノ規定ヲ曲解シテ我帝國憲法ハ政黨內閣制度國會政治
 ヲ認ムルモノナリト爲スコト能ハス又獨逸皇帝カ主權ヲ掌握センカ爲ニ獨逸帝
 國憲法ヲ解釋シテ自ら主權者ナリト主張スルコトヲ得サルカ如シ憲法ヲ研究ス
 ルニ當リテハ他ノ法律ヲ研究スル場合ヨリモ更ニ一層法學ノ正確ナルヘキコト
 ニ注意シ政治上ノ實際ト政策ノ利害得失カ吾人ノ正確ナル論結ヲシテ誤謬ニ陷
 ラシメントシテ絶ニス吾人ヲ強迫シツ、アルコトヲ特ニ注意スルヲ要ス併シナ
 カラ諸君ハ法ト實際ノ政治上ノ形勢トヲ混同スヘカラストシテ列記シタル例並
 ニ政治上ノ利害得失ヲ以テ法理ヲ左右スヘカラストシテ揭ケタル例トニ依リテ
 早ク既ニ心付カレタルヘシ即チ之ト同時ニ又他方ニ於テ憲法ヲ解釋適用セント

スルニ當リテハ全ク政治上ノ形勢政策ノ利害得失ノ判斷ヲ限中ニ置クコトナク
 純然タル形式的論理ヲ操リテ満足スルコトモ亦不可ナルコトナリ即チ最モ著シ
 キ例ヲ舉クレハ國家權力其モノ、存在及滅亡ハ本來一ノ事實ナリ然ルニ今茲ニ
 國家ヲ總奪スル者アリテ暴力ヲ人民ニ施シタリトスルナラハ其ハ單ニ一ノ事實
 ダルニ過キサルヘシト雖モ若シ斯ル状態ニシテ或ル期間繼續シ社會ニ於テ既ニ
 一定ノ秩序トナリタルトキハ其總奪者ハ之ヲ法律上ノ主權者ト認ムヘキナラン
 モ如何程ノ期間如何ナル條件ヲ具備スルトキハ總奪者タリシ者ヲ以テ主權者ト
 見ルヘキカハ箇々具體的ノ場合ニ付テ之ヲ觀察スヘク豫メ一定ノ標準ヲ定ムル
 コトヲ得サレトモ例ハ總奪者カ人民ヲシテ既ニ自己ノ爲ニ租稅ヲ納メシメ自己
 ノ命令ニ服從セシメタルカ如キ状態ニ至リタルトキハ總奪者タリシ者ハ變シテ
 最早之ヲ主權者ト見ルコトヲ得ヘカラン又憲法ハ民法刑法等ニ於ケルカ如ク總
 テノ場合ニ通シタル規定ヲ設クルコト難ク法ニ規定ナキ場合ニ於テハ事實カ標
 準ヲ與フルモノニシテ此場合ニ於テハ政治上ノ形勢ヲ以テ之ヲ判斷セサルヲ得
 サルナリ之ト同シク法理ハ政策ノ利害得失ニ由リテ左右スルコト能ハスト雖モ

國家ノ存亡ニ關スルカ如キ重大ナル利害カ之ヲ必要ナリトスルトキハ固ヨリ政策ノ利害關係ニ依リテ以テ憲法ヲ解釋スルハ公法ノ最高ノ原則ナリト爲サ、ルヘカラス手段ノ爲ニ目的ヲ亡スコトハ得サルナリ今一ノ適切ナル例ヲ舉示センニ我憲法ノ規定ニ依レハ國家ノ歳出及歳入ハ毎年豫算ヲ以テ之ヲ定メ以テ帝國議會ノ協賛ヲ經テ行フヘキモノト爲セリ今假ニ或ル事情ニ依リテ議會カ豫算ヲ議定スルコトヲ得サリシ場合ニ於テハ其結果如何若シ憲法ノ條文ヲ其儘文理的ニ解釋スレハ政府ハ其年度ニ於テハ一厘ノ支出ヲモ爲スコトヲ得サルモノト解セサルヲ得ス果テ然ラハ其年度ニ屬スル國家政治ノ機關ハ悉ク休止セサルヘカラサルニ至ラン是レ畢竟國家ノ滅亡ナリ故ニ斯ル場合ニ於テハ吾人ハ憲法ニ規定ナキニ拘ラス政府ヲシテ或ル方法ニ依リ之ヲ支出シ得ルモノト解釋セサルヘカラサルナリ蓋斯ル些々タル豫算不成立ノ爲ニ國家ノ滅亡ヲ招クカ如キハ到底許スヘカラス豫算不成立ニ依リテ國家ノ滅亡ヲ來スト云フカ如キハ教室ニ於テノミ爲シ得ヘキ話柄ニシテ實際上決シテ爲シ得ヘカラサルモノナレハナリ故ニ我帝國憲法ハ斯ル場合ヲ豫想シテ豫算不成立ノ場合ニ於テハ前年度ノ豫算ヲ行

フヘキモノト規定セリ而シテ斯ル規定存在スル國ニ於テハ固ヨリ之ニ據ルコトヲ得ヘキモノ例ハフロシヤノ憲法ノ如ク何等規定ナキ場合ニ於テモ尙ホ且國家ノ滅亡ヲ無視シテ單ニ形式的論理ヲ貫徹スルコトハ爲シ得ヘキニアラサルナリ凡ソ國家的生活ハ極テ複雜宏大ナルモノニシテ唯一片ノ形式的論理ニ依リテ憲法ヲ解釋セントスルコトハ到底許スヘカラサルナリ近來公法ノ學問ヲシテ早く既ニ發達セル私法ノ研究ニ出來得ル限り遑カラシメントシテ以上述ヘタルカ如キ公法ノ特色ヲ忘レ徒ニ三段論法ヲ陳列スル者アリ其結果或ハ極端ナル場合ヲ想像シテ議論ヲ試ムルカ如キ弊ヲ見ルコト往々アリ例ハ帝國議會カ天皇ヲ廢ストノ議決ヲ爲シタラハ如何政府カ憲法ヲ中止スト宣言シタラハ如何天皇ノ血統カ絶エタルトキニ於ケル皇位繼承ハ如何ナルヘキヤト云フカ如キ問題ヲ掲ケテ其結論ヲ演繹セントス唯論理ノ練習頭ノ體操ヲ爲サンカ爲ニ斯ル問題ニ付テ議論スルモノトセハ是亦一與ナランモ斯ル實際有リ得ヘカラサル場合ニ付テ議論スルカ如キハ言ハ、無用徒勞ノ業ト云フヘキノミ是亦憲法研究ノ本旨ヲ謬ルニ出テタル流弊ナリ

憲法ノ研究方法トシテ吾人ハ第一ニ比較ヲ舉ケサルヘカラス總テ精神科學ノ學科トシテ存在スル基礎ハ數多ノ現象ノ間ニ類似ノ點ヲ發見スルコトヲ得ルニ在リ即チ比較ニ依リテ通有ノ原素ヲ發見スルナリ我憲法上大臣ノ責任ト云フ意味ハ英國憲法ノ大臣責任制度ト比較スルニ依テ始テ之ヲ明ニスルコトヲ得ヘシ併シナカラ之ヲ極端ニ擴張シテ若シ帝國憲法ヲ論スルニ當リ歐洲諸國ノ憲法ノ法理ヲ以テ直ニ之ヲ我憲法ノ規定ナリト爲スコトアラハ是レ最モ大ナル誤謬ナリ斯ル誤謬ニ陷ランヨリハ寧ロ却テ始ヨリ是等危險ナル比較ヲ爲サハルニ如カス我憲法ヲ論スル學者ハ西洋ノ書物ヲ參考ト爲スカ故ニ往々ニシテ此種ノ誤謬ニ陷ル者アリ帝國憲法ハ帝國憲法トシテ獨立ニ解釋スヘキモノナリ特ニ注意セラレシコトヲ望ム

凡ソ事物ハ進化發達ノ結果ナリ故ニ憲法ヲ研究スルニ當テモ左右ニ比較スルト共ニ又上下ニ沿革ヲ釋ネサルヘカラス例ハ英國憲法史ヲ研究スレハ始テ英國憲法ノ意義ヲ解スルコトヲ得ン併シナカラ一時歷史學派カ唱道シタルカ如キ極端ニ走テ法律ハ總テ法律歷史ノ研究ナリトスルハ素ヨリ過キタリ即チ古今ヲ通シ

シテ或ル制度ノ目的カ同一ナルトキハ彼ヨリ推シテ之ヲ解スルコトヲ得ヘシトスルモ若シ目的カ變リ居レハ最早沿革ヲ以テ今日ノ制度ノ解釋ニ充ツルコトヲ得ス例ハ國會ハ古ゼルマン人ノ國民總會ヨリ發達シタルモノナリトノ沿革ニ依リテ直ニ我帝國議會ハ人民カ各地ヨリ其代表者トシテ送リタル者ヲ以テ組織セラレタルモノナリト解釋スルコトヲ得サルカ如シ

歷史的の法學ノ研究ハ後ニ詳説スルカ如ク自然法ヲ學説ニ反對シテ起リタルモノナルカ自然法ノ學説ハ古今東西ヲ通シテ法ハ一定不變ノモノナリト云フモノニシテ其極端ナリト云フコトハ云フマテモナク歷史法學派ノ云ヘルカ如ク法律ハ言語ノ如キモノニシテ特殊ノ民族ノ間ニ特殊ノ發達ヲ爲シタルコトハ疑フ容レスト雖モ全ク自然法ノ學説ヲ排斥シテ用キサルコトモ亦誤謬ナリ蓋人類ハ其理性感情等ニ於テハ人類トシテ悉ク同一ナリ又事物本來ノ性質ハ二ト二ヲ合スレハ四トナルト云フカ如キコトハ時ト所トニ依リテ相異ナルヘキ道理ナキハ否ムヘカラス故ニ法學研究ノ一方法トシテ分析推理ヲモ併セ用キサルヘカラサルナリ理想派モ實驗派モ分析法學ノ方法モ歷史法學派ノ主張モ又比較法學派ノ勸奨

スル所モ皆用ユヘシ日本帝國ノ憲法ヲ研究スルニ當テ此等總テノ學說ノ傾向及
 研究方法ヲ併セ用キ以テ其法理ヲ明ニセント欲スルナリ
 前ニ云ヒタルコトナカラ終リニ今一應二箇ノ事柄ヲ注意シ本論ニ入ルコト、ス
 ヘシ

自然法的立憲主義トモ云フヘキ通常自由主義ト稱スル一派ノ思想ニ依リテ我帝
 國憲法ヲ解釋セントスル時弊ニ染マサランコトヲ深ク注意スヘシ元來自由主義
 及立憲政體ナルモノハ各國同一ナラサルヘカラス悉ク英國ノ如キ議院政治ナラ
 サルヘカラスト云フモノニシテ明ナル誤謬ノ見解ナカラ廣ク行ハル、ナリ蓋若
 シ立憲政體ナル語カ議院政治ナリト云フ意味ナラハ帝國憲法ハ之ヲ採用セルモ
 ノニアラス憲法ノ規定ヲ以テ立憲政體ナリト云フハ憲法ニ斯ル主義ヲ明記シア
 ルニハアラスシテ單ニ學者カ便宜ノ爲ニ名ツケタル名稱タルニ過キス又大臣ア
 レハ之ヲ以テ必スシモ英國ノ如ク多數政黨ノ代表者タラサルヘカラスト云フハ
 原理毫モ存スルコトナシ我大臣責任ノ規定ハ宜シク別ニ之ヲ解釋セザルヘカラ
 サルナリ後ニ各箇ノ問題ニ付キテ詳述シヘケレト重大ノコトニテ初學者ノ惑ハ

サル、コトヲ恐ル、カ故ニ初ニ特ニ注意スルナリ學問研究ノ方法ニ關シ既ニ述
 ヘタル所ナルカ次ニハ私法カ早ク既ニ發達セルカ爲ニ私法ノ用語ヲ採テ之ヲ憲
 法ノ研究ニ用キ以テ私法ニ於ケルカ如ク窮屈ニ憲法上ノ觀念ヲ定メントスルコ
 トカ流行シ初メ正確ラシク見ユル爲メ大ニ勢力ヲ得ントスル様見ユ公法ノ學問
 ノ研究カ性質上私法ノ研究トハ自ラ相異ナレルハ既ニ前ニ述ヘタルカ如シ之ニ
 傳染セラレサラン様注意ヲ乞ヒ置クナリ

第一章 國家

人ノ生活スル意義及目的ハ何ナリヤ夫レハ何ト定マルトシテモ人類ノ生存セル
 コト及生存セントシテ努力スルコトハ事實ナリ之ヲ充シテ其生存發達ヲ遂ント
 セハ人類ハ個々獨立ニテハ其目的ヲ達スルコト能ハス必スヤ數人共同セザルヘ
 カラサルナリ共同生活ハ人類ノ自然ニ基キ又ハ事實上常ニ之ヲ形成シ維持セン
 トスル所ナリ夫婦親子ノ家族ハ人ノ性慾的動機ニ基ク最モ自然ナル最モ原始的
 ナル共同生活ナリ家族カ擴張シテ多數ノ人又ハ多數ノ家族カ結合シ之ニ依リ生
 存發達ノ目的ヲ達セントスルニ至ル然ルニ多數ノ人カ結合スルト云フコトハ其

間ニ一定ノ秩序アルニテサレハ成立維持セラル、コトヲ得ス秩序トハ自由ナル行為ヲ制限シテ其間ニ一定ノ範圍限界ヲ定メ互ニ相侵シ相害スコトナク其存シ得ル規則的狀態ヲ謂フ行為ハ意思ヲ制限スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得更ニ完全ニ云ヘハ人ノ精神ノ上ニ或力ノ加ハルコトニ因ル所ルカハ人カ天赋固有ニ有スル所ナリ率性は謂道道德的理性ハ自ラ精神ノ上ニ働キ人ノ作用ヲシテ氣儘勝手ニ他人ヲ害シテ毫モ省ルコトナク己レ一個ノ存在ヲノミ欲スルカ如キコトナカラシムルモノナリ實驗主義又ハ利己主義ノ哲學ハ是ハ自己ヲ保存セントスル動物的自然的衝動ニ基クモノナリト云ヘリ生物進化ノ理論是ナリ予ハカントノ所謂實行の理性ノ存在ト云フコトヲ信スルカ故ニ道德的理性ハ内ヨリ發スル人生本來ノ自覺的精神ノ働キナリト云フナリ古英國ノ哲學者トーマス・ホブズハ自己主義ノ哲學說ヨリ見解ヲ下シテ人類ノ原始狀態ハ總テノ人ニ對スル凡テノ人ノ戰爭ノ有様ナリト云ヘリ縱令利己主義ヲ採ルトスルモ其主張スル所謂自己保存ノ動機ハ各人ヲシテ自ラ多少抑制シタル行動ヲ採ラシムルナラン戰爭ノ世ノ中ト云フモノハ有リ得ヘカラサルモノナリ若シ道德的理性ノ存在ヲ信

スルナラハ固ヨリ吾人モ自己ヲ内察シテ闘争奪掠ノミヲ事トスル人類ハ有リ得ヘシトハ考フルコト能ハス此道德的理性ノミニ止マルコトナク又人類相互ニ相愛スルト云フ心ノミナラス又外界ノ物質ヲ利用シテ自己ノ生存ノ材料トスル經濟的必要ハ吾人ヲシテ自然ニ他ヨリ強ヒラレスト雖モ各人相助ケ有無相通シ長所ニ依リテ分業ヲ行ヒ單ニ奪盜ノミニ依リテ又ハ樹林ニ實レル果實ヲ採リ池沼ニ漁リ山野ニ狩スルコトノミニ依リテ生存ヲ繼續スルト云フコトハ有リ得ヘカラサルナリ此必要上各人共同スル間ニ自ラ多少ナリトモ秩序ヲ生スルナラン又此他ニ又ハ其上ニ宗教的信仰ト云フモノ人類ノ存スルト共ニ存在シ最高ノ理想ノ神ヲ信シ之ニ依リテ感情ヲ支配セラレ行為ノ秩序ヲ生スルナリ唯一最高ノ神ヲ信スルト云フコトハ總テノ人類ニハ望ムコトヲ得スト雖モ原始未開ノ世ニ於テモ既ニ宗教的信仰行ハレ人ノ精神行為ヲ支配スル最モ強大ナル力ナリシナリ併シナカラ人類ハ漸ク是等内外ノ力ノミニテハ其共同生活ノ連鎖極テ薄弱ニシテ之ニ依テ秩序ヲ維持スルコトハ甚タ危險而カモ完全ニアラザルコトヲ自覺シタリ茲ニ於テ人類ハ多數相集マルニ從テ此二者以外更ニ有力明確ナル力ニ依リ

結合セラレ秩序ヲ維持スルニ至ル彼ノ一時ヲ支配シ非常ナル影響ヲ思想ノ上ニ及ホシタル社會契約説ハ此時ニ於テ人類カ一ノ社會契約ヲ締結スルモノナリト云ヘリ其ハ言フ迄モ無ク事實ニ反シタルモノト云ハサルヘカラス契約ト云フカ如キ形式ヲ用キテ多數人カ署名捺印シタルモノナリトハ想像シ得ヘクモアラサレト社會契約説ヲ唱フルモノニテモ斯ク迄ハ主張スルニハアラス即チ事實トシテニハアラスシテ理論トシテ抽象的ニ國家ノ原始ヲ斯ク徵象シテ説明シタルモノト見ルヘキナリ初期ノ幼稚粗笨ナル契約説ハ措テ間ハス後ニカントノ云ヘリシカ如キハ唯國家ノ理論的根據トシテ主張シタルモノナリ其故ニ契約説ハ近來哀ムヘキ程學者ノ嘲笑ヲ買ヘルモ強固ナル共同生活カ人類ノ自覺ニ依リテ成立セルコトヲ明ニセルハ千古動カスヘカラサル真理ヲ道破シタルモノト云フヘシ彼等カ天賦人權ト云フコトヲ唱フルニ至テハ益面白シ法律上ノ觀念ナル權利カ法律ヲ離レテ天賦ニ存在セリト云フコトハ固ヨリナシ併シナカラ人類固有ノ本性ヲ重スル點ハ文明發達ノ歷史上甚タ貴重ナル思想ト云ハサルヘカラス國家的生活ノ成立スル理由ハ飽マテ之ヲ人類固有ノ本性ニ求ムヘキモノナリ余ハ説明

ノ順序上已ムヲ得ス道德宗教經濟ノカハ人類間ノ共同生活ノ秩序ヲ維持スルカ爲ニ初メヨリ存在セシモノナレトモ人類ハ其レニテモ尙ホ不充分ナリト自覺シ其以外更ニ強大著明ナル力ヲ求ムルニ至リタルモノナリト述ヘタルモ其ハ移行ク時期ノ順序ヲ説明シタルニハアラス人類固有ノ本性ハ直ニ人類カ存在スルト共ニ此力ヲ必要トス今吾人ノ議論シツ、アル要點ハ歴史ヲ説明スルニハアラスシテ理論的根據ヲ求ムルコトニ在リト云フコトヲ忘ルヘカラス人類ハ生存スルカ爲ニ共同生活ヲ行ヒ立派ナル秩序ナルモノヲ行ハントスルトキハ本來強弱賢愚ノ差等アル人類ハ其共同生活ヲ營マントスルヤ強者賢者ハ其保護ノ下ニ弱者ヲ抑制シ愚者ヲ指導スル力ニ依リテ之ヲ實現セサルヘカラス何故然ルカト云フ超越的認識ニ屬スル議論ハ之ヲ爲サ、ルモ道德宗教ハ未タ人ノ精神行爲ヲ規律シテ遺ス所ナキヲ得ス故ニ常ニ共同生活ハ強者ノ力ニ依リテ結合維持セラル強者カ其外部ノ力ニ依リテ多數ノ人ヲ結合シ威力ヲ以テ其行爲ヲ抑制限定スルコトニ依リテ始テ其秩序ハ最モ完全ニ實行セラル、コトヲ得ルナリ故ニ人類ハ至ル所ニ強者ノ威力ノ下ニ結合セラレ其生存ヲ最モ能ク遂ケントセリ

併シナカラ以上述へタルカ如キ強者ノ威力ノ下ニ結合セル共同生活ハ之ニ屬スル各員カ互ニ合議シテ一員ノ強者ヲ推戴スルモノナリト云フカ如クニ誤解セサランコトヲ乞フ寧ロ各員ノ意思ニ反シ強者カ其威力ヲ振テ多數人ヲ結合支配スルコトカ事實ナリ權力ノ組織ハ其權力カ各員ノ意思ニ拘束セラレ、コトナキヲ本質トスルカ如ク其成立モ亦各員ノ意思トハ獨立ナル權力即チ強キ意思ノ働キナリ其ヲ各員カ已ムヲ得ス又ハ當然ナリト自覺シテ其團體内ニ生存スルニ至ルナリ社會契約說ハ此各人ノ自覺ナル點ヲ重視シ歴史派ハ彼ノ事實ナル點ヲ重要視セリ其理ハ其中間ニ在ルコトハ前既ニ之ヲ述へタルカ如クナリ斯ノ如クニシテ強者ノ下ニ結合スル團體カ成立スルモ強者ハ所々ニ存在シ而シテ數箇ノ團體カ存在スルカ故ニ其間關係ノ存スルトキハ孰レカ強キカノ確定スルニ至ル迄ハ秩序ハ完全ナルコト能ハス闘争ノ世ナルヘシ總テノ人カ總テノ人ニ對スル闘争ノ世ノ中ハ前ニ述へタルカ如ク事實有リ得ヘカラサルモ此強者間ノ闘争ハ極メテ激烈ナルモノナラン其結果如何ト云フニ數箇ノ團體カ各關係セサル獨立ノモノトナリ終ルカ又ハ更ニヨリ良キ場合ナラハ一區域内ニ統一セラレテ唯一ノ威

力ノ下ニ各其共同生活ニ屬スル人類カ結合支配セラレ、ニ至ルニアラサレハ闘争ヲ休止シテ完全ナル秩序ヲ有スル共同生活ノ維持ハ到底之ヲ望ムコトヲ得ス斯ノ如クニシテ成立シタル唯一ノ威力ノ下ニ結合セラレタル多數人類ノ團體カ即チ國家又ハ國家的生活ナリ茲ニ至リテ始メテ人類ハ其生存發達ノ本望ヲ遂ケ其道德的理性ノ要求スル秩序アル生活ヲ爲スヲ得ルニ至ル然レトモ之ニテモ未ダ絶對的ニ完全ナル状態ナリト云フコトヲ得ズ絶對的ノ完全トハ果シテ出現シ得ヘキモノナルヤ否ヤ又將來如何ナル時期ニ出現シ得ヘキヤハ再ヒ超越的認識ノ問題ナリ實驗的ノ事實トシテハ此威力ニ依リテ結合セラレ此威力ニ依リテ意思行爲ヲ支配セラレ、ニアラサレハ人類ノ共同生活ハ存在スルヲ得サルコトヲ示セリ故ニ斯ノ如キ威力ハ共同生活ノ要件ナリ權力ニ依リテ結合セラレタル國家的生活ヲ爲サ、レハ人類ハ其生存發達ヲ遂クルコトヲ得サルナリ以上ノ説明ハ國家的生活ノ成立シタル順序ヲ説明シタルノミナラス又同時ニ國家的權力ノ存在スル理由及其將來モ亦正當ノモノナルヘキ所以ヲ説明シタルモノナリ國家的生活ノ權力ニ依リテ結合セラレタルモノハ人ノ精神的自覺ニ基キ

テ之ニ依ルニアラサレハ生存發達ヲ全クスルコトヲ得サルカ故ニ強者支配ノ状態カ自然ニ又必要ニ基テ成立セリト云フトキハ今日ノ國家的生活ハ此理由ニ依テ存在セリト云フノミナラス是又人ノ本性ニ基テ道德的理性ヲ完成セントスル要件ナルカ故ニ人ノ生存ナルコトヲ否定シ道德的理性ノ完成ナルコトヲ理由ナシトセサル限リハ將來ニ向テ之ヲ維持スヘキ正常ノ理由有ルナリ國家的權力ノ存在ハ道德的的必要並ニ人ノ本性ニ基キ他ニ選フヘキ方法ナキ必要ナル存在ニシテ人ノ自覺ニ基キタルモノナリ

近來學者カ國家ノ存在スル理由ヲ説明スルニ國家ハ其必要ニ基クモノナリト云ヘリ國家的生活カ人類ノ生存發達ノ要件ナリト云フコトヲ示スニ於テハ其當ヲ得タルモノナリト云ハサルヘカラス併シナカラ之ヲ主張スル多數學者ノ如ク唯物質的ノ必要ノミヲ眼中ニ置クナラハ人類ノ心的内部ノ要求ニ發スル國家的生活ヲ唯外部關係ニテ説明スルハ極テ皮相的ナリト云ハサルヘカラス道德的理性ノ完成ト云フカ如キ内部ノ必要ヲモ認メサルヘカラスナルナリ又國家ヲ自然ニ發生シタルモノトスルノ説明モ誤解ヲ來スノ虞アリ若シ國家カ草木ノ如ク發生シ

タリト云フナラハ人ノ精神的作用ニ基クコトヲ眼中ニ置カサルモノニシテ國家ノ本性ヲ解シタルモノト爲スコトヲ得ス之ニ反シテ契約又ハ約束ト云フカ如キ紙上ニ書キタル形式ニ依リテ各人カ署名シ其時ヨリ明カニ時期ヲ劃シテ國家カ成立シタリト云ヒ恰モ人カ家屋其他建築物ヲ造ルカ如ク國家ナルモノヲ築キ上ケタルモノナリト解シタル機械的ニ國家ヲ認ムル思想ヲ排斥センカ爲ニ國家ハ自然ニ發生シタルモノナリト云フナラハ誠ニ貴重ナル思想ナリ予ハ國家的生活カ人類ノ心ノ内部ノ働キニ基クコトヲ明ニセンカ爲ニ自然存在ナル言語ヲ避ケルモ實ハ此機械的ニアラサル恰モ水カ低キニ就クト云フカ如キ國家成立ノ狀況ヲ示スカ爲ニハ自然ト云フ言語モ面白シト信ス唯自然ト云フカ爲ニ草木ノ如ク成長發生シタルモノナリト誤解セサランコトヲ要ス國家ヲ機械的ニ個人ノ集合體ナリトスル思想ヲ排斥セントシテ他方ノ極端ニ走り今述ヘタルカ如キ誤解ニ陷リタルモノハ所謂國家有機體說ナリ古英ノホッブスハ國家ヲ一ノレピアザンナリト云ヘリ獨ニ於テ國家ハ一ノ有機體ナリト云ヒ出セルハセリングナリ近頃英ノスベンサーハ國家ハ生物ト全ク同一物ナリト云ヘリ此說ハ國家ハ個人ノ偶

然機械的ニ集合シタルモノニハアラス個人ノ目的ノ外ニ獨立一箇ノ目的ヲ有スルコトヲ形容シテ説明スルニハ誠ニ適當ナル譬喩ナリト云ハサルヘカラス故ニ此思想ハ個人主義ノ誤リタル思想ヲ排斥スル爲ニ著シキ功績ヲ舉ケタリ去レトモ正直ニ國家ヲ觀察シテ客觀的ニ一ノ有機體トシテ存在スト云フナラハ國家ハ明カニ草木動物ト同一ナル生物トシテノ性質ヲ有セサルカ故ニ此說ハ誤謬ナリト云ハサルヘカラス併シナカラ有機體說ハ今日ニ於テモ尙ホ之ヲ説明スル者アリ即チ個人主義ヲ排斥シテ國家ノ統一的一體ナリト云フコトヲ重要視スル學者ノ主張スル所ナリ有機體說ヲ採ラサルモ國家ノ統一的一體ナルコトハ十分ニ之ヲ説明スルコトヲ得ヘシ之ヲ有機體トシテ實在スト云フニ至リテハ此種ノ論者カ實驗的ナリト云フト雖モ實ハ全ク想像ニ止マルモノナリ有機體說ヲ主張スル學者ハ有機體トシテ全體ノ意思全體ノ感情全體ノ觀念ト稱スルモノカ存在セリト云ヘリ是近頃民族心理學ノ説明ニ依レハ民族心理ト云フモノナリ併シナカラ個人ノ心理ヲ離レテ民族全體ノ精神ナルモノハ存在セサル筈ナリ形容ノ言語トシテハ絶妙ナレトモ事實ヲ示スモノトシテハ不適當ナリト信ス

以上有機體說ヲ排スル爲ニ予ハ各個人ノ精神的作用ヲ重要ナルモノトシテ論シタレトモ之ヲ以テ直チニ個人主義ヲ採ルモノナリトノ誤解ヲ挿ムコトナキヲ要スルハ前屢説述シタル所ナレトモ特ニ一言茲ニ注意スヘシ固ヨリ國家ノ統一ハ之ヲ認メサルヘカラス優等ナル權力ノ働キニ依リテ多數ノ人類カーニ統一セラハナリ若シ統一セラレズンハ秩序モナク平和モナク闘争ノ世ノ中ナリ多數ノ人民カーノ權力ニ依リテ結合セラレ恰モ數多ノ玉カー筋ノ紐ニ依リテ編マレタルカノ如ク結合シテ始テ國家的生活ト云フコトヲ得ヘク各多數人ノ意思カ平等ニ無權力ニシテ一人ノ意思ノミカ之ニ對シテ優等ニシテ其欲スルカ儘ニ各人ノ意思ヲ制限シテ行爲ニ規則アラシムルニ於テ共同生活ノ秩序アリ而シテ國家的共同生活ハ此優勝ナル意思ニ依リテ統一セラレタル一體ナリ抑モ離レタル數箇ノ分子カ統一シテ一體ヲ成スニハ種々ノ結合ノ状態アリ得ヘシ國家的生活ハ權力即チ優等ナル意思ニ依リテ結合セラレテ一體ヲ成スモノナリ凡ソ人事ノ關係ハ意思ノ方面ヨリ主觀的ニ觀察スルコトヲ得ヘク目的又ハ利益ノ方面ヨリ客觀的ニ觀察スルコトヲ得ヘキナリ意思ニ基キテ行動スルハ或目的又ハ利益ノ爲メ

ナリ而シテ法律上ノ根本觀念トシテ權利ハ意思ナリト云フ説ト利益ナリト云フ説トノ二大論争アリ併シナカラ結局二者同一ニ歸スルモノト信ス即チ意思ニ依リテ利益ヲ主張シ利益ヲ主張スルカ爲ニ意思活動スレ

國家的生活ノ統一ヲ説明スルニモ今日迄ハ意思ノ方面ヨリ説明シ來レルモ目的又ハ利益ノ方面ヨリスルモ國家的人類ノ結合ハ統一體タルコトヲ説明シ得ヘシ此點ヲ明ニスル爲ニ前ノ説明ニ立戻リテ同シ事柄ヲ今一タヒ意思ト云フ言葉ニ利益ナル言葉ヲ符換ヘテ説明スヘシ抑モ人類ハ各或目的又ハ利益ヲ有ス利益ト云フハ固ヨリ唯物質的ノ衣食住ノ材料ノミヲ指スニハアラス一切ノ人生ノ道德的精神的欲望ヲモ包含ス此人生ノ目的ヲ達セントスルニハ人類ハ個々ニ獨立ニテハ之ヲ達スルコトヲ得ス自然ニ又ハ必要ニ基キ相集リテ個々ノ目的利益ハ或程度迄制限セラレテ別ニ其數多人類ノ結合目的利益ナルモノ發生ス例ハ家族ナルモノ發生スレハ祖先ヲ祭ルカ如キ人間カ唯一人ニテハ有リ得ヘカラサル事柄發生ス説明ノ順序上斯ク云ヘルモ時ノ前後ハ無クシテ人類アレハ直ニ一人一己ノ目的ノ外ニ數人共同ノ目的利益ナルモノアリ斯ク數人共同ノ目的利益アレハ

彼等ハ今ヤ統一シタル一體ナリ其一體ナル形ハ始メノ間ハ極テ緩ルキモアリ又固キモアラン併シナカラ人類カ多數共同シテ一定ノ目的ヲ達セントスルニ至レハ或ハ會社ト云ヒ或ハ自治ノ團體ト云ヒ統一シタル一體トナリ各人ノ目的ノ外ニ共同統一ノ目的ヲ有スルニ至ル國家ノ大目的ヲ假ニ最高ノ善ト名クレハ最高善ノ目的ノ爲ニ結合シタル一體ハ國家生活ナリ前ニ立戻リテ意思ノ關係ト之ヲ連結シテ説明スレハ數多ノ各人カ共同シテ公共共同ノ目的ヲ達スルニハ一ノ優等ナル意思カ多數人ヲ結合スルニ依リテ始テ其目的ヲ達スルコトヲ得ヘシ意思ノ強弱入亂レテ職フ間ハ共同通有ノ目的ハ有リ得サルナリ國家的生活ハ成力ニ依リテ結合セラレタル一體ナリト云ヘルハ其主觀的方面タル形式ヲ謂ヒタルナリ目的ニ依リテ統一體ナリト謂ヘルハ同シ事柄ヲ客觀的實質内容ノ方面ヨリ云フナリ同シ事柄ヲ主觀ト客觀ノ兩方面ヨリ説明セルナリ實ハ同シ事柄ナリト云フニ依リテ國家カ一ノ統一體ナリト云ラ本質ヲ了解セラレンコトヲ望ム

多數ノ人カ目的ニ依リ結合シテ一體ヲ成スト云フ其目的トハ公共ノ目的ニシテ唯偶然通有ノ目的ニハアラス此點ハ誤解ナカルヘシト信スルモ深ク注意セサレ

ハ個人個人ヲ眼中ニ置キテ多數ノモノ、統一體ナリト云フコトヲ説明シ得サルノ處アリ

此共同生活ヲ統一スル意思ノ主體即チ權力者ハ以上ノ説明ニ依リテ明カナル如ク其共同生活ノ中心トシテ欲スル所ノ目的利益ハ今ヤ其人一人一己トシテノ衣食住ト云フカ如キ一人ニ屬スル目的利益ニハアラスシテ全體公共ノ目的利益ナリ權力者ハ全體公共利益ノ目的利益ノ負荷者ナルカ故ニ意思ノ優等ナルカヲ有ス其意思モ亦一人一身ノ實力ニハアラスト云フコトヲ得ルナリ之ニ服従スル全人類ノ爲メノ公共ノ意思ナリ故ニ其權力ヲ名ケテ公權力ト云フヘキナリ公權力カ事實上一人一己ノ實力ト異ナルト云フコトハ其權力カ長キ間繼續シタル後モ尙ホ權力トシテ確定シ共同生活ノ中心タルニ依リテ明カナリ學者ノ所謂權力カ正當ナルモノトナル迄ハ事實上強カラサルヘカラス一タヒ正當ナルモノトナルハ事實上強クナルトモ公權力トシテ共同生活トシテノ中心トナル事實上ト云ヒタルカ爲ニ誤解ナカラシムコトヲ希望スルモノニシテ權力ハ正當ナルモノトナリタル後モ事實上強キニハ相違ナキナリ實際國家的生活ニ屬スル何人モ之ヲ窺フ

コトヲ得ス腕力智力ノ強キコトノミヲ事實上ト云フニハアラス人民間ノ確信トシテ習慣的社會的ニ強キカ事實上ナリ法律上ノ意思ト事實上ノ意思トノ區別ハ簡單ナルト複雑ナルトノ差異アルニ過キス然レトモ公共ノ間ニ其理由ヲ有シテ強キコト、ナレハ是レ其者ノ自然人トシテノ力ニハアラスシテ共同生活ノ關係ニ基ク公權力ナリ此權力ニ依リテ欲スル所ノモノモ公ノ目的ナリ全體ノ利益ナリ茲ニ於テ理論ノ筋道ヲ明ニスル爲ニ自然人トシテノ權力者タル一人ト權力者トシテノ地位トヲ區別スウキルヘルムト云フ人トフロシヤ國王トヲ區別シテ見ルナリウキルヘルムハ具體的ノ人間ナレトモ公權力ノ主體タルハ全ク抽象的ノ觀念ナリ抽象的ト云フハ擬制ノ意味ニハアラス事實ナレトモ唯五官ノ感覺ニ依リテノミ知リ得ルコトニハアラスシテ別ニ抽象ト云フ精神ノ働キヲ要スト云フナリ此公權力ノ主體カ一人一己トシテニハアラスシテ公ノ爲ノ意思、公ノ目的ヲ有スルモノナリトノ關係ヲ初學者ニ了解セシムルハ極メテ困難ナリ若シモ近頃普ク學者カ用キル國家理論ノ根本トスル國家ハ一ノ團體トシテ法人ナリト云フ説明ヲ採用セハ此微妙ナル關係ヲ説明スルニ極メテ便利ナリトス其理由ヲ明ニ

スル爲ニ法人ノ何タルヤヲ簡單ニ説明セシ

法人トハ羅馬法ノ私法上ノ觀念ナリ例ハ株式會社ハ一ノ法人ナリト云フ權利義務ノ法律關係ノ主體タルモノハ自然ニ意思ヲ有シ自然ニ目的ヲ有スル自然人ナリ會社カ法人ナリト云フトキハ會社ハ自然人ニハアラサルモ之ヲ組織スル各人ノ目的ノ外ニ之ト獨立シテ別箇ノ目的利益ノ主體トシテ從テ法律上獨立ノ意思ニハアラサシテ別ニ利益ノ主體タリト云フナリ併シナカラ株式會社ハ自然ニ意思ヲ持タサルカ故ニ別ニ自然人カ會社ノ法人トシテノ意思ヲ作り發表スルモノナカルヘカラス即チ法人ハ其機關トシテ自然人ヲ要ス株式會社ノ取締役ハ其意思ヲ會社ノ意思トスル機關ナリ取締役ハ固ヨリ自然人トシテ一人一己ノ爲ニ或事柄ヲ欲スルモ會社ノ機關トシテハ一人一己ノ目的ノ外ニ欲スル所ノ會社ノ目的アリ會社ノ機關トシテ其意思ハ會社ノ意思ナリト羅馬法ニ於テ考ヘタリ此法人ノ觀念ヲ國家ノ關係ニ當テテ之ヲ説明セント試ミタルハ眞ニ精巧ナルコト、云ハサルヘカラス國家ヲ組織スル多數人ハ一團トシテ法人ナリト云フ

トキハ前回以來繰返シテ説キタル統一セル一體タルコトヲ最モ明瞭ニ示スコトヲ得ヘシ其目的利益ハ株式會社ノ目的利益カ各社員ノ目的利益トハ異ル一箇ノ獨立ノ目的利益ナルカ如ク團ト云ヘル法人ノ目的利益ナリ私人一己ノ目的ト公共ノ目的トヲ區別スルニ極メテ明瞭ナリ又多數ノ人ヲ統一スル公權力ハ國家ト云ヘル法人ノ意思ノ力ニシテ私人一己ノ意思ニハアラサ法人ノ機關トシテ自然人ハ其意思ヲ國家タル法人ノ意思トスルモ其自然人トシテ有スル意思ト公權力トハ區別セサルヘカラス法人ノ意思ナルカ故ニ其力ハ優等ニシテ各人ヲ強制スル公權力ナリト説明スルカ故ニ假ニ國家的生活ノ現象ヲ充分ニ了解セストモ國家ヲ法人トサヘ云ヘハ凡テノ點ハ自ラ容易ニ了解スルコトヲ得ルナリ殊ニ國際關係ニ於テ國家ハ國家トシテ一ノ團體トシテ權利ヲ有シ義務ヲ負フト云フ近世國際法上ノ關係ハ國家ヲ一ノ法人ナリト説明スル様ニ誘フモノナリ一國トシテ國家ハ明ニ外國ト約束ヲ爲シ其他ノ法律行爲ヲ爲スニアラサヤ去レハ國家ヲ法人ナリト云フハ決シテ一ノ擬制ニアラサシテ自然ニ存在スル事實ナリト云ヒテ國際關係ト國內ノ關係トハ全ク異ナル關係ナルコトヲモ忘レ國家ハ一

國トシテ法人ナリト云フナリ而シテ國家ヲ組織スル權力ヲ保有スル主體ノ力ハ
 自然人トシテハ有スルコトナキ意思ノ力ナリ共同生活ノ秩序ノ一部ヲ成ス公權
 カナリ其目的ハ共同共有ノ目的ナルカ故ニ其公權力公同的ノ主體ナルモノカ別
 ニ存セサルヘカラスト爲シ私法上ノ法人ノ思想ヲ受繼キテ國家ハ一ノ團體トシ
 テ法人ナリト云フナリ公ノ權力公ノ利益ノ主體ト云フコトヲ法人ト云フナラハ
 恐ラクハ必スシモ誤謬ニハアラス例ハ貴族ト云ヘル一定ノ階級カ權力ノ主體タ
 ル國家ニ在リテ其主體ノ活動スル行動ヲ統一的ニ見サルヘカラサルカ故ニ數多
 ノ各人ノ意思ノ外ニ別ニ獨立一箇ノ團體トシテ意思利益アルカ故ニ之ヲ法人ト
 シテ權力ノ主體ナリト云フナラハ其貴族團體ノ組織如何ニ由リテハ必スシモ誤
 謬ニハアラサルヘシ殊ニ斯ク見レハ貴族其人カ生死交替スルモ主權團體トシテ
 ハ同一團體ナリト云フコトヲ明ニ法律上ノ概念トシテ認メ得ルカ故ニ若シ斯ル
 任組ノ團體ヲ法人ト名クルコト適當ナリトスレハ之ヲ法人ナリ權力ノ主體ナリ
 ト云ヒテ差支ナシ又民會或ハ國會ト云フカ如キ一ノ團體カ公ノ權力ノ出ツル所
 ナル場合モ同一ニ見ルヘキ場合アラン唯一人ノ者カ公ノ權力ヲ握リ公ノ利益ヲ

負擔スル國家生活ノ組織ニ在リテハ亦同様ニ此關係ヨリ觀テ此一人ヲ法人ナリ
 ト云フコトヲ得ルヤ否羅馬法ノ理論ニテハ一人ニテ組織スル法人ハアリ得ルヤ
 否ヤ近世ノ法人ノ觀念ハ財產ヲモ尙ホ且法人ト見ルカ故ニ一人ニテハ社團トハ
 云フコトヲ得サルモ法人ト見ルコトハ理論上差支ナキ筈ナリ唯羅馬法ノ應用ト
 シテハ如何アランカ英國ノ法律ニテハ一人ニテ組織スル團體法人ナルモノヲ認
 ムルナリ或一人カ死シテ交替スルモ權利義務ヲ更新セシメサルノ任組ナリ此觀
 念ハ日本ノ固有法ニモ存在スト唱フル者アリ家督ト云フモノ是ナリ如何ニモ然
 ルヘシト思ハル皇位ト云フ觀念ハ斯ル風ニ見ルモ一説ナラン少ナクモ斯ク見レ
 ハ説明上便利ナリ先ノ天皇ノ發シタル法律命令ハ特ニ明ニ之ヲ廢止セサル限ハ
 今ノ天皇ノ下ニ於テモ其效力ヲ繼續ス此關係ハ孰レノ君主國ニ於テモ同様ニ見
 ルヘキナリ若シモ君主ヲ法人ナリト説明スレハ此點ヲ明ニスルノミナラス公ノ
 權力公ノ利益ト云フコトノ關係其私人一己トシテノ意思利益トノ區別ヲ明瞭ニ
 スルコトヲ得ルナラン唯羅馬法ノ應用トシテハ如何アランカト思ハル此權力ノ
 主體ヲ法人ナリト云フハ必スシモ誤謬ニアラサルコトハ右ニ述ヘタルカ如クナ

ルモ一般普通ニ行ハル、學說ノ如ク國家カ如何ナル組織ニ由テ成立スルモ全ク人民ノ團體トシテ國家ト云フ法人人格ナリト云フコトハ不幸ニシテ邊ニ贊成スルコトヲ得ス國家カ法人ナリト云ヘハ事實上其團體ヲ組織スル分子ハ何ナルカ其ハ人民全體ナリ人民全體ハ服從者トシテ權力ノ支配ヲ受クルコトハ事實ナリ其ハ餘ニ明瞭ナル事柄ナルカ故ニ國家ヲ法人ナリト説ク者モ人民ハ服從ヲ本質資格トスルモノナリト云ヘリ服從スル者カ合シテ一團ト爲レハ權力者トナルトハ如何ナル意味ナルカ容易ニ解シ難シ嘗テ佛國ノ政論家ハ人民ハ分レテハ服從者ニシテ合シテハ主權者ナリト云ヘリ此説ヲ餘ニ抽象的ナリトシテ非難スルニハアラス五成ニ感覺スルコトヲ得サルカ故ニ認ムルコトヲ得スト云フカ如キ幼稚ナル實驗説ヲ執ラサルモ併シナカラ學問ノ綜合的命題ハ論理的ナラサルヘカラス唯俗人ノ解シ難キ言葉ノ言廻シヲ以テ我々學問スル者ヲ壓制スルコトヲ得ス此佛國政論家ノ言葉ハ皮相的ニシテ浮華ナル佛國革命時代ノ人ノ耳ニハ誠ニ心地良ク響キタリジャン、ジャック、ルーソート云ヘル狂熱者ハ理論ヲ述ヘタルモノニハアラスシテ唯人生社會ヲ歌ヘル天賦人權トカ主權在民トカ云フカ如キ歌ノ

文句ヲ歌ヒテ絶叫シ唯社會ヲ喜ハシメタルニ過キス革命時代ノ人ハ自ラ合シテハ主權者ナリト思ヒテ自ラ満足シテ居タルナリ併シナカラ歌ノ文句ハ實行スルコトヲ得ス佛國革命ナルモノハ美事失敗セリ激烈ナル革命ノ運動ハ悲惨ナル失敗ニ終リタルノミナラス革命時代ニ於テモ其政府カ否ラサレハ執政官ト云ヒ皇帝ト云ヒ人民ノ代表者ト看板ヲ擧ケテ專政ノ政治ヲ事實行ヒタルナリ未タ一時モ人民全體カ國家ヲ支配シタルカ如キコトハ之アラサリシナリ斯ル有リ得ヘカラサル事ハ實現スルコトヲ得サルナリ佛國革命カ失敗シタルコトハ歐洲大陸殊ニ其半ハ革命熱ニ傳染セントセリ獨逸ニテモ深キ刺戟ヲ與ヘラレタリ而シテ遂ニ革命ニ對スル反動ノ思想カ勃然トシテ起レリ天祐ニ由ル王權ノ思想カ又再ヒ一世ヲ支配セントスルニ至レリ各國ノ國王ハ之ニ依リテ危カラントスル所ノ從來ノ地位ヲ固メテ失ハサランコトヲ努メ歴史派ノ學者ハ自然法説ニ反對シテ民族精神ノ説ヲ唱ヘテ凡ヘテ存在スルモノハ存在スルカ故ニ正當ナリト稱ヘ識者ハ獨逸ノ君主國ヲ維持セント盡力シタリ併シナカラ狂熱的ニシテ破壊的ナル思想ハ人心ヲ醉ハシメテ流行フ風潮ヲ爲スモノナレハ或ハ自由主義ト云ヒ或ハ文

明覺醒ト名ケ主權在民ノ思想ハ滔々トシテ獨逸國民ノ間ニ横流セリ故ニ縱令革命ノ悲惨ナルヲ見テ天祐ニ由ル君主國ヲ重シテ之ヲ維持セントシタル者モ狂瀾ニハ抵抗スルコトヲ得サリキ學者モ亦自由ノ主義ヨリ全ク逃レテ自由ナルコトヲ得サリキ併シナカラ彼等ハ飽迄君主國ノ維持スヘキコトヲ知レリ君主國ノ維持ト民主主義ノ採用ト其岐途ニ迷ヒ君主國ノ體裁ヲ維持シナカラ民主主義ヲ満足セシメ自由ナル憲法ヲ續々採用シタル獨逸ノ君主諸國ノ性質ヲ如何ニ説明スヘキヤニ付キ苦心シツ、アリタルナリ

是時ニ當リ彼ノヘーゲルノ雄大崇高ナル哲學說カ一世ヲ支配シテ獨逸ノ其時代ノ思想ノ風潮ヲ爲セリ然ルニヘーゲルハ國家ヲ説明シテ國家ハ一人格ナリト云ヘリ其ハ一八二一年ノコトニシテ丁度獨逸ノ自由ナル憲法カ出來上リタル時ナリ一八五五年頃ニ彼ノ著實ナル老成ノ大家フオン、モールカ尙ホ自由主義ヲ盛ニ唱ヘタルヲ見レハ不思議ナル程ナルモ如何ニ當時獨逸ノ學者カ保守カ自由カ其間ニ迷ヒタルコトヲ知ルニ足ランブルシチユリーノ有機體說ハ一八四四年ニ出テ又國家人格說ノ始リトモ見ルヘキケルパーノ著述ハ一八六五年ニ出テタリ

此間ニ出來上リタル人格說ヲ得テ獨逸人ハ始テ沙漠ノ内ニ一條ノ通路ヲ見出シタルカ如キ感ヲ爲シテ國家カ法人人格ナリト云フ思想ヲ築磨シ其ヨリ多數ノ手ヲ經テ陶冶セラレ國家ト云ヘル一大人像ヲ建立シテ之ヲ國家理論ノ守護神ト爲スニ至レリ今ヨリ顧ミテ當時ヲ考フレハ國家ヲ一人格ナリトシテ其カ公ノ權力ノ主體ナリトスレハ民主主義モ君主主義モ共ニ満足スルコトヲ得タルナリ國家ハ人民ヨリ出來タル團體ナリ而シテ其カ人格ヲ有シ權力ノ主體ナリト云フカ故ニ嘗テ合シテハ主權者ナリト云ヘル佛國政論家ノ言葉ヲ其儘ニシテ見レハ唯革命ニ騷キテ斯ノ如キ巧ミナル理論ヲ構成スル熱慮ノ力ヲ有セサリシ佛人ノ爲ニハ眞ニ惜ムヘシト爲スノミ一方ニハ斯ノ如ク民主主義ハ満足セラレ而シテ他方ニハ君主ハ少シモ其威嚴ヲ失ハス國家ノ機關トシテ國家ノ權力ヲ總攬スル者トシテ國家ノ權力ヲ行使シ而シテ其名譽ト尊稱トハ元ノ如ク稱シテ陛下ト云ヘリ權力ノ中心タル尊嚴ハ少シモ害セラル、コトナシ事實上公ノ權力ヲ執行スレハ名前ハ機關ト云フモ道具ト云フモ其ハ差支ナシ又今ニテモ陛下ト云フナラハ空位ヲ擁シテ差支ナシ夫レ故ニ國家ヲ人格ト云フハ名ト實ヲ取ルト云フカ實ヲ

拾テ、名ヲ取ルト云フカ獨逸人ノ伶俐ナルニハ眞ニ敬服スヘキナリ而シテ此人格說ハ漸次ニ憲法ノ學問カ發達シ來リ之ヲ一科ノ法律學トシテ民法ノ學問ト其正確ヲ爭フニ至リテ羅馬法ノ法人ノ思想ヲ採用シ國家モ亦人格ナリ法人ナリト説明スルニ至リ完全ナル國法ノ理論原則ト爲ルニ至レリ而シテ前述ノ如ク之カ總テノ點ヲ説明スルニ極メテ便利ナルカ故ニ普通一般ノ學說ト爲リタルナリ日本人カ今國法ノ學問ヲ研究スルニハ國家法人說ハ殊ニ便利ナル說ト云ハサルヘカラス深ク國法ノ理論ヲ研究セストモ唯此人格說ニサヘ感服シテ置ケハ其ヨリ先キノ説明ハ極メテ容易ナルカ故ニ人格說ニ盲從スルコトハ最モ伶俐ナリ例ハラーバンドト云ヒ又ハイエリネクト云ヒ當世ノ學者ハ皆人格說ヲ唱ヘ居ルニ何ヲ喜テ日本ノ偶ニテ人格說ヲ攻撃スルト云フ愚ノコトヲ爲スカ之ヲ採用セハ眞ニ都合良ケレトモ偕テ國家的生活ノ事實ニ付テ詳シク我々カ研究スレハ人民全體トシテ一團トシテ國家權力ノ主體ナリトハ如何ニシテモ認ムルコトヲ得ス人民全體ハ服從スルモノニシテ之ヲ統治スル權力者ハ別ニ其上ニ在リ人民全體カ權力者ナリト云フコトヲ理想トスル民主國ニ於テモ果シテ人民全體カ主體ヲ行

使シテ居ルヤ否ヤハ數ノ上ヨリ見テ如何婦女子ハ與リ居ラスト云フカ如キ舉ケ足ヲ取ルカ如キコトハ云ハストモ權力ヲ行使シテ居ル者ハ成年ノ男子全體ニモアラヌ又ハ其代表者ニモアラヌ人民全體ノ代表者ト自稱ズルハ國會ナリ國會ト人民トノ間ニハ後ニ述フルカ如ク何等法律上ノ關係ナシ彼カ是ノ代表者トシテ國會ノ意思ハ人民ノ意思ナリ其故ニ人民全體カ主體者ナリト云フ程ニ確定ナル法律關係ハ如何ナル國ニモ法制上存在スルコトナシ又ハ大統領ト云フカ如キ唯一人ノ者カ權力ノ主體タルコトモアリ所謂「シーザリズム」即チ羅馬ニ於テ「シーザル」ハ共和國ノ大統領トシテ皇帝ノ如キ權力ヲ振ヘリ又ナポレオン第一世ハ司政官トシテ國權ノ全部ヲ掌握シタリキ人民全體カ權力者ナリト云フ主義ヲ探レハ事實ハ常ニ茲ニ至ルナリ斯ノ如ク民主國ト云ヘル建國ノ理想ヲ有シテスラモ事實ハ人民全體ハ少シモ統治ニ與リ居ラサルナリ況ンヤ君主國體ノ國ニ於テ人民全體カ主體者ナリト云フハ獨逸ノボルンハク氏カ云ヘルカ如ク一ノ不思議ニシテ到底通常ノ論理ヲ以テ理解スルコトヲ得ス故ニ例ハ近來レームト云ヘル人ノ如キハ國家ニハ法人國ト否ラサルモノトアリト云ヘリレーム氏ノ研究ハ何時モ

餘程實驗的ニシテ斯ノ如キ結論ヲ爲スニ至レルハ獨ノ憲法學者ノ間ニ一步ヲ進メタルモノト云ハサルヘカラス併シナカラ馬琴ノ小説ニ在ル「夢想兵衛」サヘモ小人國ニハ行キタルコトアリシモ法人國ヘハ行キタリシコトナシ如何ナル權力主體ノ組織ノ國ニテモ國家ト云フ人民團體カ權力ヲ行使スルト云フコトハ決シテ無キ事實ナリ我日本帝國ハ最モ純粹ナル君主國體ナリ此國ニ於テ我々相互カ全體ニ主體ナリト云フコトハ學者ノ西洋ノ書物ニ眼ノ馴レタル者ニハ或ハ通常ノ事ナランモ相互ノ如キ普通人ニハ却テ餘リニ不思議ニ響クナリ斯ク云フハ國體ノ尊嚴ヲ害スルトカ皇室ニ對スル崇敬ノ念ニ反スルト云フ如キ感情論ヲ爲スニハアラス斯ノ如キ感情ハ國民トシテ眞ニ尊キ感情ニシテ皆此心ヲ有スル者ナレトモ法理ヲ解スルニハ感情ヲ用キルコトヲ得ス余ハ斯ル感情ヨリ強テ理屈ヲ曲クルニアラス併シナカラ他方ニハ如何ニモ西洋ノ學問ヲ爲シタル様ニ聞ユルトカ新シキ思想ヲ抱ケリトカ思ハレ度シト云フカ如キ感情ニモ係リ度ク無シ感情ハ良キモ惡シキモ之ヲ捨テ、唯理論上、實驗上我帝國ハ人民ノ團體トシテ權力者ニアラスト主張スルナリ其ハ詳細ナル立入りタル議論ヲ爲サストモ諸君モ既ニ

同感ナラン諸君モ日本帝國ハ人民ノ團體トシテ主權ヲ行フモノナリ天皇ハ我々ノ機關ナリ、事務員ナリ、小使ナリトハ内外ノ經驗ヲ綜合シテ考ヘサルナラント信ス天皇ヲ人民ノ機關トスル學者ハ又曰ク天皇ハ權力ヲ行使スルニハ相違ナシ併シナカラ其權力ハ人民全體ノ權力ナリト佛國革命後ノ王朝時代ニ彼ノチエールハ尙ホ元氣ナル青年ナリシカ國王ハ支配スレトモ統御セスト云ヘリシカ其思想ヲ受繼テ君主ハ支配スルノミニシテ其主體ハ人民ナリト云ヘリ形容ノ言葉トシテハチエールノ奇才ニ感服スルモ理論トシテハ解シ難シ權力ノ行使ト歸屬トハ固ヨリ區別スルコトヲ得ヘシ例ハ株式會社ニ屬スル權利ヲ取締役カ行使シ未成年者ニ權利カ歸屬シ親權者ハ之ヲ行使ス併シナカラ行使スル者ト歸屬者トノ間ニ法定代理ト云フカ如キ明確ナル法律上ノ名義存在セサルヘカラサルナリ憲法ノ條文ヲ按スルニト云フカ如キ無理ハ云ハサルモ併シナカラ國家組織ノ法制ニ於テ斯ノ如キ法律關係ヲ確定スルモノヲ發見スルコトヲ得サルナリ白耳義王國憲法ニハ主權ハ人民ニ屬スト初メニ宣言セリ其スラモ唯政治上ノ理想ヲ云フノミニシテ事實上、法理上支配スル者ハ內閣ナリ又議會ナリ況ンヤ純粹ナル君主國

ニ於テ君主カ人民ノ機關トシテ、小使トシテ人民ニ屬スル權力ヲ行使スルト云フ
 コト無シ思フニ茲ニ行使ト歸屬トヲ區別スルハ歸屬トハ權力組成ノ要素タル意
 思ト云フヨリモ利益ノ目的ニ關スル言ヒ表シナルカ故ニ君主カ其意思ヲ以テ行フ
 所ハ君主一人ノ利益ノ爲ニハアラスシテ公同ノ目的利益ノ爲メナルコトヲ行使
 ト歸屬トニ分チテ云ヒタルナラン其ナレハ必スシモ利益目的ノ歸屬スル人ヲ求
 メテ之ヲ人民全體タル法人ナリト爲サハルモ此利益目的ハ君主一人トシテノ衣
 食住ノ利益ト異ルト云フコトサヘ分レハ充分ナルコトナラント信ス其利益ノ歸
 屬スル人間カ確定ニ居ラサルヘカラスト云フ理窟アルコト無シ余ハ今諸君ノ爲
 ニ講義シツ、アリ其利益ハ諸君ニ歸スルモ其力爲ニ諸君ヲ一團トシテ法人ナリ
 ト云ハサルヘカラスト云フノ理窟アルコト無シ其カ法人ナリト云ヘハ利益ノ歸
 屬ヲ明ニスルコトヲ得レトモ法人說ハ說明ノ方法ヲ過大ニ擴張シテ直ニ夫レ自
 身ニ事實ナリトスルモノナリ此點ハ前ニ述ヘタル有機體說モ彼等カ嘲リ笑ヘル
 契約說ト同一ナラン國家的團體カ人民ノ自覺ニ在リテ出來上リタリト云フコト
 ヲ明ニスル爲ニ契約ト迄モ、又國家カ一體トシテ獨立ノ存在ヲ以テルコトヲ示ス

カ爲ニ有機體ナリトマテニ謂フハ明ニ誤解ナルカ如ク法人ト云フ事實法制ノ存
 セサル以上ハ說明ニ便利ナレハト云ヒテ人民全體ヲ權力主體ナリ法人ナリト云
 フノ說明ハ出來サルナリ例ヲ以テ直ニ事實ト爲スコト能ハス譬喩巧ナレハ屢迷
 ハサル、コトアリ我々ノ如ク物理、化學ノ研究トハ異リテ實驗室ニ於テ實驗スル
 コトヲ得サル學問ヲ爲ス者ハ特ニ此點ニ注意スルコトヲ要ス我々ノ目的ハ事實
 眞理ヲ理解スルニ在リ

國家法人說カ說明セント努ムル點ハ主トシテ第一ニ國家的生活カ統一シタル一
 體ナリト云フコトナリ此點ハ前ニモ述ヘタルカ如ク必スシモ法人說ヲ採ラサル
 モ其統一シタル一體ナルコトヲ否定スルモノニアラス否却テ大ニ統一シタル一
 體ナリト云フコトヲ認メサルヘカラサルコトハ反覆之ヲ説明セリ而シテ其事ハ
 前ニ述ヘタルカ如ク國ノ權力、公ノ目的ト云フコトニ依リテ充分ニ説明スルコト
 ヲ得ヘク理解スルコトヲモ得ヘキナリ權力ニ依リテ多數人民カ統一セラレ其統
 一ハ公共ノ目的ヲ達センカ爲ニシテ即チ目的ニ依リテ統一セラレタリ次ニ法人
 說ハ權力ノ主體ノ目的ハ其人一己トシテノ私ノ目的ニハアラスシテ公共ノ目的

ナルコトヲ示サントスルナリ之モ夫レ丈ケノ事柄サヘ分明スルニ至レハ足レリ我々ハ人民全體カ主權者ニシテ君主ハ唯其事務員ニ過キストセストモ君主ノ私ノ利益ト其行フ所ノ公權力ノ目的利益トヲ區別セサルヘカラスルコトハ充分ニ之ヲ認メタリ強チ人民ヲ權力ノ主體ト爲スノ必要ナシ此君主ヲ人民ノ機關ナリト云フコトハ思想ノ風潮トシテハ古キ昔ヨリ存在セルコトニシテ彼ノ中世歐洲ニ於ケル君主ノ專政ニ反對シテ起レル暴君放伐説ハ最モ明白ニ君主ハ人民ノ雇人、被委任者ナリト云フコトヲ主張セリ是故ニ何時タリトモ人民ハ君主ヲ放逐シ雇ヲ解クコトヲ得ヘシト云ヘリ彼ノ民約説ハ之ニ基ケルモノナリ若シ君主カ其私益ト公共ノ目的トヲ混同シテ一人一己ノ利益ノ爲ニ公權力ヲ利用スルコトアラハ其ハアリストトルカ所謂「デスポテ」ナリ是ハ君主政體ノ腐敗シタルモノニシテ若シ斯ノ如キ「デスポテ」カ出來レハ最早其ハ權力者タル本質ヲ失ヒタルモノト云ハサルヘカラス國家的生活ノ本旨ニ戾ルモノナリ之ヲ避クル必要ハ極メテ大ナリ之ヲ避クル方法ハ出來得ル丈ケ之ヲ講セサルヘカラス君主ヲ人民ノ機關トスルハ此政策的理由ニ基クモノナリフレデリック大王カ我ハ人民ノ下男

ナリト云ヘル道德的ノ言葉ヲ直ニ法律制度ト爲シタルモノナリデスポテヲ避ケントスル用意ハ大ニ認メサルヘカラス併シナカラ之カ爲ニ事實ヲ枉クルコトヲ得ス君主ハ機關ニハアラスシテ自ラ獨立シテ權力ノ主體ナリ若シモ專政ヲ防カントスルナラハ別ニ講スヘキ手段モ之アルヘシト思考ス人民全體ヲ團體トシテ國家ハ一ノ法人ナリトスルハ事實上現行法制ニ於テ之ナキ所ナリ

近頃國家法人説ヲ採ラサル代表者ハ獨逸人ザイデルナリザイデルハバイエルン王國ノ人ニシテ其見識ノ高キコトハ遙ニ群ヲ抜ケリ又伯林大學ノホルンハックモ法人説ヲ排斥セリ而シテ前者ハ統治ノ客體タル土地及人民ヲ國家ナリト云ヘリ君主ハ國家ヲ治ムル者ナリト云フナリ之ニ反シテ後者ハ君主カ國家ト云フヘキモノナリト云ヘリ權力ノ主體タルコトヲ君主ハ國家ナリト云フナリ國家ト云フ言葉ノ普通ノ用法ヲ見レハ二人ノ云フコトハ廣ク行ハレタル所ナリ例ハ帝國憲法ニモ天皇ハ日本帝國ヲ統治スト云ヒ國ト云フ言葉ヲ土地、人民ノ意ニ用キタリ國王ハ國家ヲ治ムト云フコトハ普通云フ所ナリ又國カ租稅ヲ徵收シ刑罰ヲ科スルト云フカ如キ權力ノ主體ト云フ代リニ一般ニ行ハレタリ此他國家ト云フ言葉

ハ種々ニ用キラル例ハ皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト、カ國家ノ爲ニ身命ヲ抛ツト云フカ如キハ國家的生活ノ全體ヲ指セルモノナリ其外權力服從ノ統治ノ關係又ハ統治ノ状態ヲ指スコトモアリ其他國家ナル言葉ハ色々ニ用キラレ居ルナラン其内何レカ正シキカト云フコトハ之ヲ決定スルモ世人ノ言語ノ用法ヲ禁スルコトハ之ヲ爲シ得サルナリ從テ何レカ正シキカラ定ムルコトヲ要セス言海、廣濶字典ニテ其用法ヲ定ムルヲ以テ足レリトス即チ國家ト云フ文字ヲ唯符號トシテ用キルナリ併シナカラ若シ初メヨリ國家ト云フ言葉ニ一定ノ意味ヲ有セシメ而シテ之ヲ他ノ命題ト結合シテ一定ノ議論ヲ主張セントスル者ニ對シテハ深ク注意スル必要アリ例ハ國家トハ權力ノ主體ノ意味ナリト豫定シテ國家ハ人民ノ團體ナリト云ヘハ其ハ單純ナル字畫的ノ説明ニハアラスシテ人民カ權力ノ主體ナリト云フ一定ノ思想ヲ主張スルモノナリ學者ハ在外狡猾ナル者ナリ此點ニ於テ特ニ初學者ノ注意ヲ要ス前數回ノ講義ヲ重テ述ヘタル國家的現象、國家的生活ノ本質ヲ充分ニ會得シテ學者ノ用キル國家ト云フ言葉ニ注意セサルヘカラス強テ國家トハ何ナリヤト決定スルノ必要ナシ決定スルモ世上廣ク行ハレタル他ノ用方ヲ

排斥スルコトヲ得サルナリ夫故ニ予ハ必スシモ國家ト云フコトヲ定義セス要點ハ唯國家的生活ノ本質ヲ了解スルニ在リ國家トハ權力ノ主體ナリトモ、客體ナリトモ又ハ其關係状態ナリトモ又ハ國家的生活ノ全部ナリトモ定ムルコトヲ爲サルナリ教場ニテ決定スルモ學校ノ門ヨリ出ツレハ通用セサルナリ世上何等先入ノ見解ニ基カサル無邪氣ナル用方ニ對シテハ反對モセサレハ贊成モ爲サルナリ唯國家ノ意義ヲ豫定シテ之ヲ定義セントスル者ニ對シテ注意ヲ請フナリ以上述ヘタル所ニ依リテ國家的生活ノ概略ヲ示セルモノナルモ尙ホ此外重要ナル要素ノ國家的生活ニ付テ存スルモノアリ其ハ一定ノ土地ナリ以上述ヘタルカ如キ公ノ權力ニ依テ結合統治セラル、人民カ一定ノ土地ニ固著、定住スルコトヲ國家ヲ成スノ要件ト爲スナリ遊牧、漂浪ノ人民ニテモ權力ニ依リテ統一セラレタリト云フコトハ存在シタル事實モアリ又アリ得ルコトナリ併シナカラ人類カ多數統一結合セラル、ニ從テ一定ノ土地ニ定住固著スルニ至レリ是ニ至ル社會的原因ハ色々在リテ又極メテ面白ケレトモ茲ニハ之ヲ省ク併シナカラ秩序アル共同生活カ多少國家ラシキ確定ノ形體ヲ具フレハ人民カ一定ノ土地ヲ占領シテ其

定住ノ場所ヲ定メ一定ノ土地ニ固著スルニ至ルハ事實ナリ是ニ由リテ内部ニハ益々統一ノ形ヲ具ヘ外部ニハ分離シタル獨立ノ一體ヲ爲スニ至ル一定ノ土地ヲ有セサル國家ハ今日ニ於テアルコトナシ國家ト云ヘハ土地ヲ要件ト爲ス土地ノ國法上ノ性質ハ後ニ至リテ詳シク之ヲ述フヘシ茲ニハ唯土地カ國家的生活ノ觀念上ノ要素ナルコトヲ述フルニ止ムルナリ

之ヲ要スルニ國家的生活ハ多數ノ人民カ一定ノ土地ノ上ニ固著シテ一定ノ權力ニ依リテ結合統治セラル、狀態ナリト云フコトヲ得ヘシ人民ト土地權力カ其觀念ヲ構成スル三ノ要素ナリ

第一章 統治權

多數ノ人民カ權力ニ依リテ結合統一セラレタル共同生活カ前章ニ述ヘタルカ如ク國家的生活ナリ若シモ此權力アラサレハ多數ノ人民カ相並テ存在スルモ唯群集スルノミニシテ國家的生活ヲ爲サ、ルナリ其共同公有ノ目的換言スレハ各人ノ人性ヲ全ウスルコトヲ得サルナリ之ヲ統一シテ公共ノ目的ヲ負擔シ之ヲ實行スル意思ノ主體カ存在セサルヘカラス權力ハ國家的生活ノ中心ナリ其要件ナリ

統治權

權力アラサレハ國家的生活アリ得サルナリ

子

一ノ權力カ多數ノ人類ヲ結合シテ公ノ一ノ目的ヲ達セントスルニハ其權力ハ多數人民ノ意思ニ對シテ絕對的ニ抵抗スヘカラスナルモノナラサルヘカラス人民ハ各之ニ對シテ全く無權力ニシテ絕對的ニ之ニ服從スル者ナラサルヘカラス若シ多少ナリトモ服從スルノ必要ナキ國家權力ノ意思ニ抵抗シ得ルノ力アラハ統一結合ト云フコトハ有リ得ヘカラスナルコトニシテ公ノ目的ハ達スルコトヲ得ス權力ハ絕對的ニ優勝ニシテ絕對的ニ命令シ若シモ其命令ヲ奉セサル者アラハ如何ナル方法ヲ盡シテモ之ヲ強制シテ實行シ得ルモノナラサルヘカラス否ラサレハ國家的生活ハ維持セラル、コトナシ其間ニ於テ國家權力ハ唯一ノ權力ニシテ人民ハ絕對的ニ無權力ナラサルヘカラス之ヲ要スルニ國家的權力ハ絕對的ナル優勝ナル意思ノ力ナリ

此權力ヲ名ケテ國權ト云フ國家的生活ノ中心トナリ要素トナル權力ナレハナリ特ニ之ヲ國權ト云フナラハ他ニ權力ト云フモノアルカ即チ他ニ對シテ優等ノ意思ノ力ナルモノアルカ斯ルモノ存スルカ故ニ特ニ國權ト云ヒテ之ヲ明ニスルナリ

憲法 統治權

リ歐洲ニ於テハ古ヨリ寺院、教會ト云ヘルモノカ國家ニ對シテ一ノ權力ノ主體ヲ形成セリ寺院ノ權力ハ之ニ屬スル信徒即チ各人ニ對シテ命令スル意思ノ優勝ナルカヲ有セシナリ又封建時代ニハ封建ノ諸大名ハ國家帝王ノ權力ノ外ニ一定ノ範圍ニ於テ命令ノカヲ有セシナリ併シナカラ是等ノ權力ハ絶對的ノモノニハラス所謂國家ノ内ニ國家ノ存在スルト云フコトハ有リ得ヘカラサルコトニシテ斯ノ如クナレハ國家ト稱スルモノハ成立シ得サルカ故ニ中世是等ノ權力ノ爭カ長キ間引續キテ遂ニ何レカ一方ノ勝利ニ歸シ以テ近世ノ國家ナルモノ成長シタルナリ寺院ノ關係ハ後ニ別ニ之ヲ述フヘキモ封建諸侯ト帝王トノ關係ハ帝王カ絶對的ノ命令ノカヲ有セシカ否ラサレハ空位ヲ擁シテ諸大名カ事實上國家的權力ヲ行ヒタリキ近世歐洲ノ國家ハ佛ノ專政ノ帝王カ諸侯ヲ抑エテ國家權力タルノ實ヲ擧ゲタルモノニシテ又ハ獨ニ於テハ王、大公ト稱スル君主カ彼ノ神聖羅馬帝國ノ解體ニ因リテ君主タルノ權力ヲ得タルナリ

中世ノ有様ハ暫ク之ヲ措クトスルモ今日ノ完全ナル國家ノ内ニ於テモ權力ヲ有スルモノアリ例ハ市町村ト云フカ如キ自治團體ハ其主ナルモノナリ市町村ハ其

住民ニ對シテ或事ヲ命シ又ハ禁シ又租稅ヲ徵收スルコトヲ得ヘシ併シナカラ其權力ハ國家ノ權力ヲ行フモノニシテ固有ノ權力ニハアラス其人格ニ屬スルトスルモ其ハ傳來ノ權力ニシテ自己ノ權力ニハアラス即チ國家ヨリ附與セラレタルモノナリ而シテ國家ハ市町村ニ對シテ絶對的ニ命令ノ權力ヲ行テ少シモ害ハルルコトナシ又此外ニ多數ノ人カ團體ヲ形成スレハ必ス其秩序ヲ維持スル爲ニ多少ノ程度ニ於テ命令ト云フコト行ハル、ナリ例ハ吾々カ學問研究ノ會ヲ起サハ其間ニモ多少命令ナルモノ行ハル、ナラン併シナカラ其命令ハ絶對的ナルモノニアラス換言スレハ何處マテモ吾々ヲ追及シ、強制シ得ルモノニアラス會費ヲ拂ハサルカ爲ニ或制裁ヲ加ヘラル、コト、爲サハ其茲ニ至ラサル前ニ於テ退會スレハ退會シタル後ハ必スシモ其規則ニ束縛セラル、コトナシ國家ノ權力ハ之ト異ナリ國家ノ政ニ不平ヲ唱ヘテ會費ヲ支拂フコトヲ拒ミ退會スルコトヲ得サルナリ國家ノ權力ハカヲ以テ絶對ニ強制シテ會費ヲ奪ヒ其一身ノ存在スル限りハ其權力ニ服從セシメスンハ止マサルナリ此絶對的ナルコトカ國家ノ權力ノ特色ナリ此多數ノ人ノ意思ヲ絶對的ニ命令シ強制スル作用ヲ名ケテ統治スト云フナ

リ夫レ故ニ統治ナルコトカ國家ノ本質ナリ故ニ國權ヲハ其作用ヨリ名ケテ統治
權ト云フ

統治權ハ夫レ故ニ國家ノ内ニ在リテ最高ノ權力ナリ最高ト云フハ唯一ノ權力ニ
シテ此外ニ統治權ナルモノハ國家内ニ存在スルコトヲ得サルナリ論理上統治權
ナルモノハ最高ナラサルヘカラス夫レ故ニ唯一ナラサルヘカラス此統治權ノ最
高ナリト云フコトヲ形容シテ恰カモ昔時ノ大名カ其臣下ニ對スルカ如ク統治權
ハ國家内ノ人民ニ對シテ主人ナリ而シテ統治權ヲ此最高ノ性質ヨリ見テ之ヲ主
權ト名ク主權ト云フハ夫レ故ニ統治權カ他ノ如何ナル力ヲ以テスルモ制限拘束
スルコトヲ得サル性質ト國家内ニ於ケル總テノ意思ヲ拘束スル命令ノ力ナルコ
トノ性質ヲ示スモノナリ即チ消極的及積極的ニ統治權ハ最高ナルカ故ニ之ヲ主
權ト云フ茲ニ注意スヘキコトハ積極的消極的ト分チ説明スルハ説明ヲ明瞭ニセ
ンカ爲ニシテ別箇ノ力ニハアラス即チ一ハ他ノ論理上ノ結果ナリ何人ヨリモ拘
束ヲ受ケスト云フハ何人ヲモ拘束スルト云フコトナリ
最高ト云フコトヲ論理上推及セハ又統治權ハ無制限ナラサルヘカラス若シモ

最高ノ力
見ルニ至
權

統治權
ハ夫レ故ニ

制限アリテ欲シ得サル又爲シ得サル事柄アリテ其程度ヲ制限セラル、ナラハ最
高ト云フコトヲ得サルナリ何ニ依リテ制限セラル、カ若シモ之ヲ制限スル力ア
ルナラハ其力コソ最高ニシテ統治權ハ最高ニハアラスナルナリ國權ナルモノハ固
ヨリ無制限ナラサルヘカラス固ヨリ事實上不能ナルコトハ爲スコト能ハス女ヲ
變シテ男ト爲スコトハ之ヲ爲スコト能ハサルナリ又國家ノ目的ノ範圍ニ屬セサ
ルコトハ是レ亦出來サル性質上ノ制限ナリ之ヲ道德上又ハ宗教上ノ制限ト云フ
斯ル制限ノ意味ニ付テハ後ニ之ヲ述フヘシ併シナカラスノ如キ制限ハ外ニ權力
ヲ有スルモノアリテ國家ノ權力ヲ強制シ其意思ニ反シテ國家ノ意思ヲ行ハシメ
サルニアラス從テ國家權力ノ無制限ナルコトヲ害フコトナシ前章ニ反覆述ヘタ
ルカ如ク國家權力ハ事實上ノ暴力實力ニハアラスシテ一定ノ秩序ヲ基礎トシテ
其秩序ノ一部タル力ナリ權力ナリ秩序其レ自身カ制限ナルコトヲ意味セリ國家
權力ハ夫レ故ニ國家的組織ノ一部トシテ本質上制限ノ性質ヲ帶フ無制限ト云フ
モ此秩序ヲ排斥スルノ意味ニハアラス秩序ノ内部ニ於テ其秩序トシテ何モノモ
他ニ國家權力ヲ強制スルモノナシト云フナリ斯ノ如ク國家生活ノ秩序ヲ益確定

ニ強固ニ維持シテ國家ノ目的ヲ達セントスルトキハ國家ハ法規ヲ設ケテ國家組織ノ秩序ヲ詳シク定メサルヘカラス之カ爲ニ國家ノ具體的ナル行動ハ常ニ一定ノ制限ヲ受ケテ一定ノ規則ノ下ニ立テリ憲法公法ノ存在スルコトハ茲ニ其基礎ヲ有スルコトハ前ニ述ヘタルモ後章ニ詳説スヘシ國家的生活ハ法的秩序ニシテ權力ハ其秩序ノ一部ナリ權力モ亦定マリタル法則ヲ遵奉シテ其目的ヲ達センコトヲ期セリ併シナカラ觀念上國家權力ハ何等外部ノ制限ヲモ受ケサルナリ秩序ト云フモノカ何等カ具體的ニ存セサルヘカラス併シナカラ如何ナル内容ノ秩序カ國家ノ意思ニ反スルモ尙ホ且存在セサルヘカラスカト云フコトハ確定スルコトナシ秩序ト抽象的ニ概括シテ云フナリ國家權力ハ法則ヲ設ケテ之ヲ遵奉ス併シナカラ斯々ノ内容ノ法則ハ到底破ルコトヲ得スト云フカ如キ法則アルコトナシ一旦定マリタル法則ニ反スルモ國家權力カ之ヲ欲スレハ法ナリ國家權力ハ變シテ暴力トナルコトヲ得ス併シナカラ如何ナル内容ノ法ヲ設ケサルヘカラスアルカ國家權力ニ對シテ始ヨリ定マリタル約束アルコトナシ國家ハ如何ナルコトヲモ法ナリト宣言スルコトヲ得ヘシ絕對的本質的ノ制限ト云フコトハ存在スル

コトヲ得サルモノニシテ他ノ外部ノ力ヲ以テシテハ國家權力ヲ拘束スルコトヲ得ス主權ハ夫レ故ニ無制限ナリ

最高ナルモノハ唯一ナリ夫レ故ニ不可分ナリ是レ亦主權ノ論理上ノ性質ナリ二以上アラハ最高ニアラス分レテ存在スルナラハ何レヲ最高トスヘキ乎故ニ主權ハ不可分ナリト云フナリ圓滿ニシテ缺クルコトナキヲ必要トス彼ノ權力分立説ト云フモノハ國家ノ權力ヲ種々ノ主權者ノ手ニ分有セシメントシタルモノナリ故ニ學者ハ其ハ國家權力ノ本質ニ反スルモノトシテ攻撃セリ事實上權力ヲ分ツト云フコトハ有リ得ヘカラサルナリ去レハ之ヲ實行セントシタル佛革命時代ノ憲法ニテモ立法權ヲ最高ノモノトシテ之ニ他ノ權力ヲ從屬セシメタリ又ハ或人ノ説クカ如ク三權ノ上ニ唯一ノ最高ナル調和權又ハ憲法權ト云フモノヲ認メサルヘカラス又近頃聯邦組織ノ發生シタルカ爲ニ再ヒ權力ヲ分有スルモノト云フカ如キ説明ヲ爲ス者顯ハレタリ夫ノ有名ナルトックビルハ中央國家ト各聯邦トハ主權ヲ分有スルモノトシ獨逸ノワイツ其説ヲ祖述シテ獨逸聯邦ノ性質ヲ説明セリ米國ノカールンハ北米合衆國ノ地方分權ノ説ニ反對シテ權力ノ分ツヘカラサ

ルコトヲ主張シ獨逸近世ノ大家ザイデルハ明カニカルーンノ説ヲ獨逸ノ新帝國ニ當テ以テ學理ヲ曲クルコトナク主權ノ不可分ナルコトヲ主張セリ論理ニ明カナル獨逸人ハ固ヨリ主權ノ不可分ナルコトヲ認メタルモサレハトテ獨逸帝國又ハ普魯西王國、パリヤ王國、索遜王國ト云フカ如キモノカ各主權ヲ有セサルモノナリト云フコトヲ憚リテ帝國又ハ各國ノ何レカ國家ニアラスト説明セサルヘカラサルニ至リ帝國ト各國トノ間ニハ其事務カ分配セラレタルノミニシテ權力ハ分割セラレタルモノニアラスト云ヒ其他種々巧妙ナル言葉ヲ用キタリ併シナカラ主權不可分ノ論理ハ之ヲ維持セリ此コトニ付テハ引繼キ説明スヘキモ主權ハ到底不可分ナリ

主權不可分ノ原則ヲ維持スルトキハ獨逸帝國ノ性質ハ之ヲ何ト説明スヘキカ若シモ主權カ最高唯一、不可分ナルモノナラハ聯邦國ニ在リテ中央ノ權力カ又ハ各國ノ權力カ何レカ一カ主權タル性質ヲ失ハサルヘカラス前述ノ如ク主權即チ統治權ノ最高ト云フコトハ國家タルノ本質、特色ナルカ故ニ茲ニ至リテ獨逸人ハ窮セサルヲ得サルナリ帝國ヲ國家ニアラストスルカ各國ヲ國家ニアラストスルカ

然ラサレハ學理ノ要求スル理論ハ貫徹セサルナリ茲ニ於テ獨逸人ハ主權即チ統治權ノ最高ナルコトハ國家タルニ必要ナル性質ニアラスト主張スルニ至レリ縱令最高ニアラストスルモ統治權力タリ得ルモノナリト云フニ至レリ茲ニ至レハ統治權ノ特色ハ何ナリヤ國家理論ハ根底ヨリ覆ラサルヲ得サルナリ彼等ハ學理ハ事實ノ外ニ存在スルコトヲ得サルモノニシテ帝國モ各國モ國ト云ヘル以上ハ之ヲ除キタル國家ノ定義ハ不當ナリ國ノ定義ハ之ヲ包含セサルヘカラスト論ス臺灣ノ生蕃カ其集團ヲ自ラ國ト云フナラハ矢張り土地ニ固著スルト云フコトヲ國ノ定義性質トセル從來ノ學說ヲ根本的ニ改メサルヘカラサルカ彼等ハ國家タルノ特色トシテ或ハ權力カ自己ノ固有スルトコロナリト爲シ或ハ國際法上ノ人格ヲ有スルコトニ在リト爲シ或ハ自ラ自己ノ組織ヲ定ムルコトニ在リト爲シ諸説紛々タリ其ハサモアルヘキ筈ニシテ特長ノ中心ヲ離レテ末ノ事柄ニ特徴ヲ求めントスルナラハ恰モ象ノ耳ニ觸レタル者ハ象ヲ以テ團扇ノ如キモノナリト云ヒ其尾ニ觸ハリタル者ハ帶ノ如キモノナリト云ヒシト云フ昔話ノ如クナラン併シナカラ獨逸ノ通説ニテハ國家タルノ特徴ハ主權ニハアラスト云フコトニ一致

セリ即チ他ノ點ニ統治權ノ本質ヲ求メテ國權又ハ統治權ハ常ニ必スシモ最高ニアラサルモノトナスニ一致セリ日本ノ如キ單一國家ニ在リテハ統治權ハ最高ナリ獨逸ノ如キ聯邦ニテハ統治權ハ最高ニアラストセリ斯ノ如キ理論ニ從ヘハ獨逸ノ如キ聯邦ニ於テハ主權ナルコト、統治權ナルコト、ハ交互ニ用キルコトヲ得ス統治權ナルモノハ常ニ主權ナリト云フコトヲ得サルナリ日本ノ國法ヲ論スル人モ近來往々獨逸聯邦ノ窮シタル説明ヲ採用シテ主權ト統治權トハ異ナレリト云フコトヲ述フル者アリ統治權ハ余ハ常ニ最高ナラサルヘカラスト信ス故ニ同時ニ主權ナリ事物ヲ分チテ説明スルハ排斥スヘキコトニハアラス又説明ノ爲ニハ極メテ便利ナリ併シナカラ之カ爲ニ二ノ別箇ノ事物ナリトスルニ至リテハ誤ナリ主權ト統治權トハ同一物ナリ最高ノ方面ヨリ統治權ヲ唯主權ト云フノミ此點ニ特ニ注意シテ統治權ノ本質ヲ辨ヘラレンコトヲ乞フ

翻テ學說ノ沿革ヲ釋スレハ統治權カ最高ノモノナルコトヲ明ニシタルハ(即チ主權カ國權ノ性質タルコトヲ明ニシタルハ)左マテ古キコトニハアラス一五七六年ジャン・ボードンカ其著書ニ於テ國家トハ主權ヲ有スル團體ナリト云ヒ主權ナク

主權觀
考

ンハ國權ナシト云ヘリシヲ始トス併シナカラ彼自身モ主權ノ種類ノ内容ト云フモノヲ列舉シタルカ如ク其頃ハ國家ノ爲シ得ル總テノ事柄ヲ具體的ニ數ヘテ其ヲ國權ト爲シ統治權ト爲シ國權其モノニ付テ本質ヲ研究スルト云フカ如キコトハ無カリキ皇帝ナル者ハ寺院、教會ニ對シテ斯々ノ事ハ出來得ルトカ諸侯ハ貨幣ヲ鑄造シ國王ハ鑛山ヲ採掘スルコトヲ得ルトカ云フコトヲ舉ケタリ然ルニ歐洲中世ニ至リテ是等ノ數箇ノ權力ハ互ニ相爭ヒテ各其司ルトコロノ事柄ノ範圍ヲ擴張セントスルニ至レリ此間ニ在リテ優勝ノ地位ヲ占メントスルナラハ例ハ寺院ハ人ノ精神界ニ屬スルコトハ俗界ノコトノ上ニ在リト云フカ如キ說ヲ唱ヘテ概括的ノ名目ヲ掲ケ其勢力ヲ主張セサルヘカラス茲ニ於テ國家的權力ハ其最高ナルコトヲ主張シテ他ノ諸ノ權力ヲ凌駕排斥セントシタリ主權ノ觀念ノ發生シタルハ斯ノ如キ事情ニ由ルモノナルカ今主權ノ觀念ノ發生スルニ至リタル沿革ノ概要ヲ述ヘント欲ス斯ノ如キ研究ハ從來之ヲ爲シタル者ナシ學說ノ沿革ヲ釋スル者ハ唯人名ヲ列舉シ政治、歴史ヲ講スル者ハ治亂興亡ノ跡ヲ說述セリ當時ノ社會上、政治上ノ事情ヨリ學說ノ依テ生スル所以ヲ明ニセサレハ恐ラクハ何ノ趣

味モ利益モナキナラン例ハポーダンノ有名ナル著書ハ一五七六年ニ出テタリト云ヘリ若シモ此數ヲ聞キテ佛蘭西當時ノ政治上ノ有様ヲ眼中ニ畫カサレハ一五〇〇ト云フモノヲ一六〇〇ト云フモ諸君カ其ヲ何ト間違ヘテ聞カル、モ差支ナカラン主權論ハ如何ナル時勢ニ出テタルモノナルカ一五七六年ト云フ數ニ無限ノ深キ意味アリ余ハイェリネック先生カ此點ヲ眼光紙背ニ透ルト云フカ如キ鋭キ觀察ヲ以テ講義セラレタルヲ聞キタルコトアリ依テ其大體ヲ紹介セン

抑當時佛國王ハ諸多ノ勢力ハ互ニ相爭フト云フカ如キ有様ナリキ其佛王ノ勢力ト爭フ勢力ハ大ナルモノ三アリタリ第一ハ羅馬教會ナリ羅馬法王ハ常ニ其權力カ各國ノ國王ノ上ニ立ツヘキモノナルコトヲ主張シタルカ此頃ニ至リテ漸々國家ノ優勝ナルコトカ認メラレ少クトモ二劍主義ノ思想行ハレタリ併シナカラ佛國ニ於ケル僧侶ハ決シテ國王ニ屈セスシテ國王ト其勢力ヲ爭ヒタリ次ニハ封建制度ノ根底極メテ固ク國家ノ内ニ國家ヲ現出シテ國王アルモ果シテ佛國ハ一ノ統一シタル國ナリシヤ否サヘ疑ハシキ形勢ナリキ而シテ第三ニ彼ノ神聖羅馬帝國ハ常ニ總テノ國家國王ニ對シテ優勝ノ權力ヲ主張シ之ヲ其臣下家來ト見ント

セリ漸々ニ帝王權力カ主張セラレテ國王ノ權力ハ寺院ニ對シテ獨立ナルコトカ一般ニ認メラレ又事實上獨立ナルモノト爲リ封建諸侯ニ對シテハ漸々ニ其特權ヲ擴張シ領地ヲ廣メテ全國ノ土地ヲ大半占領スルニ至リ土地ト共ニ王權ヲ盛ナラシムルニ至レリ即チ領主ナキ土地無シトノ格言ヲ生シ大名ニ對シテ主人タル地位ヲ事實上獲得セリ神聖羅馬皇帝ニ對シテモ一般ニ獨立ナルコトヲ認メラレ國王ハ其上ニ何等ノ權力ヲ認メサルコト、爲レリポーダンノ主權論ハ此發達ノ產物ニシテ佛國王ノ此時ニ至リテ發達シ來リタル權力ヲ恰モ當時ヘンリー三世ノ治下ニ内亂アリテ王權ヲ明白ニ主張セサルヘカラサルノ必要ニ迫ラレテ前述ノ如クポーダンハ國家權力ノ特質トシテ最高ナルコトヲ云ヘリシモノニシテ事實ヲ變シテ議論ト爲シ事實ヲ更ニ主張シタルナリ後世ポーダンヲ以テ主權論ノ鼻祖ト爲スカ誠ニポーダン以前ニハ主權論アルコトナシ而シテポーダン以後今日ノ發達ヲ爲セリ蓋實驗的覺醒的精神ハ近世思想ノ始マリニシテポーダンノ生レタル時ニ其萌芽ヲ發セリポーダンノ生レタルハ一五三〇年ニシテ其ヨリ三年前ニ有名ナルマキヤベリ―死セリ第十六世紀ハ世界カ一轉シタル時ニシテコロ

ムプスノ亞米利加發見ハ一四九二年ナルカ故ニポーダンハ其ヨリ三十八年後ニ生レタルナリ一五一六年ニ英人トーマスモリアカ「ユートピア」ナル書物ヲ書ケリポーダンハ全ク「ユートピア」ニ反對シテ實驗的ニシテ事實ノ上ニ新シキ國家ヲ建テントセリ夫レ故ニポーダンヲ以テ歴史法家ノ先驅ト爲ス者アリ兎ニ角ポーダンヲ以テ主權論ノ新時期ヲ劃スル者ナリトス斯ノ如ク當時佛國ノ王權ハ他ノ勢力ニ對シテ其優勝ナルコトヲ主張セントシタルカ故ニ其初メ主權論ハ消極的ニ何者ニモ拘束セラレサルモノトシテ主張セラレタリポーダンハ又主權ヲ絕對的ニ永久ノ權力ナリト云ヘリポーダン以後ノ沿革ノ説明ハ之ヲ省略スルモ其主權ノ最高ナル性質ハ前ニ述ヘタルカ如ク今ニ至リテ益國家權力ノ得失明カナルニ至レリ

以上述ヘ來リタルトコロヲ要約スレハ統治權ハ各人ニ對シテ絕對的ニ其意思ヲ拘束強制スル意思ノ力ニシテ國家權力ニ固有ノ性質ナリ從テ同時ニ最高唯一不可分無制限ナル主權ナリ

統治權ハ以上ノ如ク意思ノ力ニシテ之ニ依リテ國家的生活カ結合統一セラル、

ナリ人類ノ國家的生活ヲ形成スル所以其存在ノ正當トセララル、理由ハ人生ノ完成、人ノ生存發達ノ必要條件タルニ在ルコトハ前章ニ於テ説明セリ統治權ハ此上ニ存在スル優勝ナル意思ノ力ナリ統治權力ノ存在カ正當トセララル、所以ナリ公ノ權力ハ公共ノ利益ノ目的ノ主體ナリト云ヘリ統治權力ハ絕對的ニ人民ノ意思ヲ拘束スル命令ノ力ナリト云フハ其形式的ノ作用ヲ云フナリ今之ヲ其目的ニ付テ内容ヲ明ニスルニ依リテ統治權ノ説明ハ全キコトヲ得ルナリ

統治權力ノ目的トスル内容ハ其國家的生活ヲ統一スル原素ナリト云フコトニ存ス國家的生活ハ公ノ權力ニ依テ統一セラレ又目的ニ依ル統一體ナリトハ前ニ之ヲ述ヘタリ國家ノ統一體ナルハ數多ノ人類ノ意思カニ統一セラレ一ノ公ノ目的ニ依リテ指導セラル、ト云フコトニ在リ若シ目的ノ存在ヲ認メサレハ國家ノ統一ハ之ヲ認ムルコトヲ得ス國家權力ハ觀念スルコトヲ得サルナリ國家權力ノ制定スル法律命令、國家カ戰爭ヲ爲シ租稅ヲ徵收シ、公債ヲ借入レ、刑罰ヲ課シ、學校ヲ建テ、道路ヲ修築スルハ悉ク一ノ目的ノ爲メナラサルヘカラス即チ統治權ノ主體ナルモノカ之ヲ自覺シ之ヲ其目的トシテ行フモノナラサルヘカラス若シ目的

憲法 統治權

ノ觀念アラサレハ統治權ハ空名ナリ何ノ爲ニ統治權ハ絶體的無制限ノ權力ナルカ何ノ爲ニ統治權ハ最高ナルカ目的ノ説明ニ依リテ始テ統治權ノ研究ハ全キコトヲ得ルナリ

凡ソ人ノ行爲ハ目的ノ觀念ナケレハ説明スルコトヲ得ス甲ノ行爲ト乙ノ行爲ト目的ニ依リテ聯結セラル、コトナケレハ一人ノ行爲トシテ一方ニ向テ發展シタルモノニハアラスシテ別異ノ行爲ナリ國家ノ行爲ハ國家ノ行爲トシテ統一シテ連絡アル發展ノ觀念ヲ含マサルヘカラサルナリ總テ之ヲ偶然ト解シ斯ノ如キ事實カアリタルノミ在リタル事實ヲ如何トモスルコトヲ得ストスレハ統治權ハ人類ノ意思ノ働キナルコトヲ否定シテ一ノ自然力ト爲スモノナリ余ハ哲學上總テノ事柄ハ目的ヲ有スルコトヲ確信スルモ其ハ措テ論セス統治權ノ觀念ハ目的ニ依リテ一貫スルニ依リテ始テ明ナリ例ハ今日立憲政體ヲ採用シテ明日其ヲ廢スルトキハ果シテ適當ナルコトナリヤ否ヤノ批評起ルナラン斯ノ如キ批評ハ何ヲ標準トシテ、何ヲ根據トシテ爲サル、カ若シ統治權ノ目的ナルモノヲ解セサルナラハ其行動カ今日はニシテ明日ハ非ナリト云フコトヲ如何ニシテ判斷シ得ルヤ

國家内部ノ組織カ秩序アル有機的一體ヲ形式スルハ目的アラサレハ現出セテアルヲ得サルナリ甲ノ所ト乙ノ所ト相逆行スル組織又ハ行爲ハアリ得ヘカラサルモノト云フナラハ其ハ何ヲ標準トシテ逆行ト云ヒ矛盾ト云フカ國家カ外ニ對シ戦争ヲ爲シ内ニ對シテ租稅ヲ徵收シ學校ヲ建テ産業ヲ奨ムルハ統一シテ全體トシテ一ノ目的ノ爲メナリト見ルカ故ニ統治權ノ行動ナルモノハ觀念シ得ルナリ古來哲學者ハ常ニ好ミテ人類天賦ノ使命又ハ宇宙最終ノ目的ト云フカ如キ問題ト連結シテ國家ト云フモノ、豫定シタル最終ノ使命、先天ノ目的ナルモノヲ研究セリ余ハ宇宙ヲ以テ又一ノ目的ニ依ル統一體ナリト見ルコトヲ得ルトノ哲學說ヲ信スルモ斯ノ如キ實驗ヲ超越シタル問題ハ茲ニハ述ヘス今茲ニ國家ノ目的ヲ論セントスルハ斯ノ如キ形而上ノ議論ヲ爲スニハアラス併シナカラ余ハ諸君カ國家ト云フ人類ノ組織ハ最終ノ使命、目的ヲ有スルモノナリト云フコトヲ信スルニ至ランコトヲ大ニ希望スル者ナリ之ヲ以テ偶然ナル自然ノ產物ト爲シ其レ故當然ノ目的ト云フカ如キモノナシト論スル物質主義ニ傾キテ草木、禽獸ト同シク偶然ニ存在スルカ如キ豫定セラレタル目的ナキモノト考ヘラレサラシコトヲ希

望ス何トナレハ斯ノ如キ國家存在ノ價值ヲ否認スル者ハ共ニ國家ノ宇宙間ニ於ケル意義ヲ論スルコトヲ得サルカ故ナリ

公法ヲ以テ私法ト同一ナラシメントスル嚴格ナル形式主義ヲ採ル法律學者ハ又目的ノ研究ハ無用ナリト爲セリ又ハ之ヲ以テ法律學ヲ害フ有害ナルモノトセリ統治權ハ他人ノ意思ヲ絕對的ニ拘束スル意思ノ力ナリ法律學ハ此意思ノ働キヲ研究スレハ足ル其以上ニ其内容ヲ知ルヲ要セスト論ス併シナカラ前ニモ述ヘタルカ如ク公法ハ私法ノ如ク正確ナルコトヲ得ルモノニハアラスシテ強ヒテ之ヲ形式的法規ノ陳列タラシメハ公法ノ眞ヲ知ルコトヲ得サルヘシ公法ニ於テ内容ノ研究ハ須臾モ形式ノ研究ト雖ルハコトヲ得ス公法ニ於テハ目的ノ概念ハ常ニ重要ナル影響ヲ形式ノ上ニ有ス

箇々ノ國家ハ時ニ依リ所ニ依リテ特別ノ目的ヲ有セリ例ハ獨逸帝國ハ歐洲ノ中央ニ覇ヲ稱フルコトヲ目的トセリト云ヒ日本ノ目的ハ西洋ノ文明ヲ東洋ニ花ヲ開カシムルニ在リト云フカ如シ斯ノ如キ目的ハ極メテ重要ナル關係ヲ有スルモ併シナカラ茲ニ論シテ國家ノ目的ト云フハ斯ノ如キ箇々ノ國家特別ノ目的ニハ

アラズ國家ノ統治權ノ目的トハ國家的生活ヲ形成スル多數ノ人類ヲ合結シテ主觀的ニ之ニ依リテ統一スル目的ヲ謂フ統治權力ノ働ク範圍トセラル、事柄ハ何ナリヤ國家ハ何ヲ目的トスルカノ一般的、主觀的ノ目的ヲ謂フナリ斯ノ如キ目的ハ又時代ニ依リテ變更スルコトアルハ文明ノ進歩ト云フコトヲ認ムル以上ハ之ヲ認メサルヲ得サルナリ萬世不易ノ目的ナルモノアルコトナシ近世ノ國家ハ何ヲ目的トスルカ是レ統治權ノ内容ノ研究ナリ

國家權力ノ範圍ヲ最モ狭ク限界セントシタルモノハ彼ノ箇人主義又ハ自由主義ノ思想ナリ或ハ國權ノ行動ハ安寧ノ維持ニ止マルト爲シ又ハ自由ノ保護ニ在リト爲シ又ハ法律ノ制定、維持ニ在リトセリ英國ノジョン・ロックハ國權ノ目的ハ人民ノ私權特ニ所有權ノ保護ニ在リトセリ法律說ハカント之ヲ唱ヘタリ要スルニ是等ノ說ハ皆國家ヲ以テ個人ノ爲ニ存在スルモノナリトスル說ナリ彼ノ經濟學ニ於ケル重農學派及アダム・スミス一派ノ自由主義ト其系統ヲ同ウスル思想ナリ個人ハ其自由ナル活動ニ依テ最モ良ク其發展ヲ期スルコトヲ得自己ノ利益ハ自己カ最モ良ク判斷ズルコトヲ得國家ノ干涉ハ之ニ對シテ無效又ハ有害ナリトス

ルナリ斯ノ如キ思想ハ中世ニ於ケル國家專制ノ思想ニ對シテ起レルモノニシテ
 歷史上大ニ注目スヘキ國家排斥ノ思想ナリ併シナカラ其國權ノ範圍ヲ認ムルコ
 トノ狹キニ過クルコトハ云フヲ竣タサルノミナラス歷史上斯ノ如キ思想カ行ハ
 レタリト云フノ外ハ實ハ何等ノ價值ナシ現ニ此主義ヲ採ル人ニテモ法律ノ維持
 ノ外ニ國家ハ行動スルコトヲ得スト云フカ如キハ實行スヘカラサルコトヲ知レ
 ルカ如シ彼等ハ恐クハ個人ノ自由ナル干涉ヲ受ケサル状態ハ理想的ナリト爲シ
 タルナラン併シナカラ事實上昔ヨリ斯ノ如キ狹キ範圍ニノミ活動スル國家ハ存
 在シタルコトナク將來モ亦存在スルコトヲ得サルヘシ今日ノ國家カ唯内部ニ於
 ケル消極的ノ安寧ヲ保ツ行動ノミヲ目的トシテ例ハ外國ト條約ヲ結ヒ戰爭ヲ爲
 スト云フコトヲ目的ト爲サ、ルトキハ國家ハ一日モ生存スルコトヲ得サルヘシ
 斯ノ如キ極端ニ至ラストモ凡ソ國家ノ行動ノ範圍ヲ狹ク限界セントスル思想ハ
 一時行ハレタル專制國家ニ對シテ起リタルモノナリ專制國家ノ獨逸ニ於テ第十
 八世紀ノ頃行ハレタルモノヲ警察國ト云ヘリ當時ノ官房學者ハ時ノ專制國家ヲ
 辯護シタルカ彼等ハ國家ノ目的ハ人類ノ幸福ヲ増進スルニ在リ夫レ故ニ國家ハ

此目的ノ爲ニ如何ナルコトヲモ爲シ得サルコトナシト云ヘリシナリ此思想ハ昔
 ヨリ存在セル幸福主義ノ倫理說ノ系統ニ屬スルモノニシテ人類ノ幸福ヲ最高ノ
 原則ト爲スモノナリ英國ノ功利學者ハ國家ノ目的ハ最多數ノ最大ノ幸福ヲ達ス
 ルニ在リト唱ヘタルモ亦此系統ニ屬ス其故之カ爲ニハ少數ノ者ハ犧牲ト爲ラサ
 ルヘカラス小ナル幸福ハ犧牲ト爲ラサルヘカラスナリ斯ノ如ク云ヘハ國家ハ
 要スルニ一般概括ノ目的ヲ有セサルコト、爲ル唯權力者カ一時幸福ト云フ不確
 定ナル觀念ヲ標準トシテ多數ノ者ノ爲ニ便利ナリトシテ行フ所カ正當ナリト云
 ハサルヘカラス幸福ナルコトヲ指導スル一層高キ原則アラサル以上ハ其行動ハ
 不規則氣儘ナルモノト爲ルナラン其故ニ中世ノ如キ專制ノ壓制國ヲ生シタルナ
 リ

國家權力ノ存在スル所以ハ人ノ本性ニ基ク倫理的ノ必要ナリ生存發達ノ要件ナ
 リ其故ニ國權ノ行動ハ人生ノ全部ニ及ハサルヘカラス凡ソ國權ノ行動ヲ狹ク限
 界セントスル思想ハ右ノ如キ壓制政治ニ對シテ之ヲ除カトシスルニ在リテ而モ
 個人ノ活動ヲ重スルカ故ニ極メテ重要ナル思想ナルモ其爲ニ國家ヲ以テ人類ノ

或一部ノ利用ノ爲ニ存在スル營造物ナリトスルニ至リテハ國家ノ本質ヲ辨ヘサルモノニシテ國家ヲ無視スル説ト相近シト云ハサルヘカラス國家權力ハ人々カ自覺シタル人類本性ノ要求ナリ其存在ヲ正當ナリトスレハ其行動カ人類ノ一切ノ關係ニ及フコトヲ否ムコトヲ得サルナリ其故ニ國權ハ理論上萬能ナリ國權ノ干涉スヘカラサル人事ノ範圍限界ナシト概括シテ定メサルヘカラス

國家權力ニ對シテ之ヲ制限セントシタル最モ強キ對抗者ハ前ニモ云ヘル如ク寺院教會ナリ人ノ信仰ニ屬スルコトハ國家ハ干涉スルコトヲ得スト云ヘリシナリ今日モ皮想的ニ之ハ否ムヘカラサルコト、一般ニ認メラレタルモ併シナカラ寺院ハ國家ニ對シテ其行動ノ範圍ヲ限界スルコトヲ得サルハ其最高ナル性質ヨリ形式上然ルノミナラス人ノ信仰ニ屬スルコトニテモ國家ハ干涉シ得ルト爲サ、レハ國家本來ノ性質ニ反スルコト、爲ル國家ニ反對シテ其滅亡ヲ希望スルコトヲ教理トスル信仰ハ國家ハ決シテ之ヲ自由ニ放任スルコトヲ得サルナリ斯ノ如キ信仰ヲ流布スル者ハ謀反人トシテ罰セサルヘカラス消極的ノ場合ノミナラス國家ハ若シ人類ノ爲ニ必ス之ニ依ラサルヘカラスト云フ宗教ヲ認ムルコトアレ

ハ之ヲ國教トシテ各人ニ強制スルコトヲ得ルモノナラサルヘカラスナラン信仰ハ自由ナリト云ヒテ人類ノ統一シタル行動ノ内ヨリ信仰ト云フコトノミヲ分離スルコトヲ得ト考フルモ其ハ決シテ分離シ得ルコトニアラス信仰ハ人ヲ支配スルコト極メテ強シ信仰ト無關係ニ他ノ一切ノ言行ヲ定ムルコトヲ得サルナリ凡ソ人ノ精神作用ヲ種々ニ分解スルコトハ昔ヨリ行ハレタルモ是レ根本的ノ誤ナリ即チ感情ト意思トヲ區別スルカ如シ感情強キトキハ意思強シ不道德ノ言行アル者ノ唱フル倫理説ハ偽ナリ斯ノ如ク信仰ヲ別ニシテ一切ノ言行アルコトヲ得ストスレハ國家ハ當然信仰ニモ干涉セサルヘカラス正當ナル信仰ヲ各人ニ保障スルハ國家ノ最モ重大ナル任務ノ一ナラント信ス彼ノ信仰ノ自由ト云フコトハ文明發達ノ上ニ最モ重要ト見ルヘキ思想ナリ其起源ヲ釋ヌレハ歐洲ニ於テ「プロテスタント」ナルモノ起リ羅馬舊教ニ反對セシカ其反對シタル者モ之ニ對スル辯駁モ共ニ純粹ナル信仰上ノ争ニハアラスシテ世上ノ利益ノ争ヒナリシナリ而シテ各國ニ於テ激烈ナル大争亂ヲ惹起シタルニ依リテ起リタルナリ此思想カ如何程ノ影響ヲ文明ノ上ニ及ホシタルカハ別論ナリ國家ノ本質ヲ理論上ヨリ推及

ホセハ信仰ハ絶對的自由ニシテ各人ニ任サルヘキモノニシテ國家ノ干涉シ得ル所ニアラスト云フハ到底容ルヘカラサルナリ

彼ノ集會結社ノ自由言論出版ノ自由即チ思想發表ノ自由其他各種ノ所謂佛蘭西ノ一七八九年ノ人權宣言ニ發表セラレテ近世立憲各國ノ憲法ニ列擧セラレタル自由ナルモノハ此信仰ノ自由ト云フコトニ基ク之ヨリ擴張セラレタルモノ多ク又ハ信仰ノ自由ニ倣ヘルモノナリ併シナカラ若シモ之ヲ以テ國權ノ本質上干涉スヘカラサル所トスレハ國家ノ存在ヲ無視スルニ至ラン此點ヲ十分ニ理解セラレンコトヲ望ム例ハ人ハ其意見ヲ發表スルコトニ付テ自由ナリ國家ハ之ニ干涉スヘカラスト云フカ君主ニ不敬ナル意見ヲ發表スルコトヲ得ルヲ自由トスヘキカ一般ノ安寧秩序ヲ紊ス意見ヲ發表スルコトヲ自由トスルカ虛無黨ニアラサル以上ハ斯ク主張スル者ナカルヘシ進テ國家ハ積極的ニ人民ヲシテ善良正當ナル意見ヲ抱カシムルコトヲ努メ學問ヲ保護シ之ヲ獎勵スルコトヲ爲サ、ルヘカラス是レ國權ノ當然干涉スヘキ範圍ナリ

故ニ國家權力ハ萬能ナリ人ノ生活ニ關スル事柄ハ如何ナル事柄ニモ干涉スルコトヲ得ヘク又干涉セサルヘカラサルナリ人類ノ生存發達ハ總テ國權ヲ中心トシテ發展スヘーゲルカ國家ヲ以テ客觀的の道德ノ最高ノ形式ナリト云ヘリシハ永久ニ亘リテ動カスコトヲ得サルナリ國家ヲ離レテ人類ハ生存スルコトヲ得ス國家ヲ離レタル人ハ人ニアラス其本性ヲ完成スルコトヲ得ス之カ爲ニ存スル人生ノ中心力タル國家權力ハ形式上絶對無制限ナルカ如ク實質ニ於テモ亦最高萬能ナラサルヘカラサルナリ

萬能ト云ヘルヲ誤解シテ國家ハ何事ヲモ爲シ得ルモノト解スヘカラサルナリ事

實上不能ノコトハ固ヨリ爲シ得ヘキニアラス東北ノ氣候風土カ不良ナリトシテ之ヲ變更スルコトヲ得ス女カ少シトテ男ヲ變シテ女ト爲スコトヲ得ス地震ノ頻繁ニ起ルコトヲ防クコトヲ得ス又米ノ收穫高ヲ二倍ト爲スコトヲ得ス邪說異端ノ教ヲ奉スル惡シキ考ヲ有スル者ノ心ノ内部ニ立入りテ異リタル心ヲ抱カシムルコトヲ得サルナリ萬能ト云ヘルハ是等ノコトヲ爲シ得ルモノナリト云フニハアラス總テノ事柄ニ付テ國家ノ行動ヲ及ホスコトヲ得ルト云フニ在リ人ノ心ノ内部ノ考ヲ作出スコトハ爲シ能ハサルモ教育ヲ保護獎勵シテ人ノ智識ヲ覺醒シ

正當ナル意見ヲ抱カシムルカ如ク導クコトヲ得ルナリ邪説ヲ唱フル者アレハ捕ヘテ獄中ニ投スルコトヲ得ヘシ米ノ收穫ヲ二倍ト爲スコトヲ得サルモ農業ヲ獎勵スルコトハ國ノ正當ナル目的ナリ地震火事ハ之ヲ防クコトヲ得サルモ之ニ對スル手段ハ國家ノ常ニ講スル所ナリ之ヲ國權ハ萬能ナリト云フナリ抑モ人種ノ區別、言語、風俗、自然ノ富ト云フカ如キモノハ總テ國家ノ力ヲ以テ作り得ルモノニハアラス之ト反對ニ國家ハ是等ノ社會的、自然的要素ヲ基礎トシテ存在スルモノナリ文明ノ發達、經濟上ノ進歩ト云フカ如キハ國家ノ力ヲ以テ、突然ニ期シ得ヘキ所ニアラス人類ノ種々ノ活動ノ結果ナリ國家權力ハ是等ノ事實ヲ其意思ニ從ヒテ作出シ又ハ變更シ得ルモノニハアラス併シナカラトシテ國家權力ノ干涉ノ範圍外ニ存スルモノアルコトナシ國家ノ權力ハ是等諸多ノ力ニ對シテ保護シ、整頓シ又其結果ニ對スル設備ヲ爲スコトヲ目的トス一言ニテ云ヘハ國權ハ保護シ、獎勵シテ自ラ人類ノ生存發達ノ要件タル所以ヲ全ウスルナリ之ニ適スル者ハ之ヲ助長シ之ニ害アル者ニ對シテハ防制スルノ手段ヲ與フルハ國家ノ目的ナリ人類ノ精神上、物質上ノ進歩ハ種々ノ自然的基礎ニ基キテ個人ノ活動ニ

依ル國家權力ハ之ニ便利適當ナル狀況ヲ保護シ之ニ有害ナル者ヲ除却セントスルナリ其範圍ハ廣クシテ及ハサルモノナシ一切ノ文明ノ助長及之ニ對スル妨害ノ防制ナリ

夫レ故ニ國家權力ノ干涉ハ個人ノ自由ト相容レサルモノニハアラスシテ人ノ或ハ信スルカ如ク之ト相敵視スルモノニハアラスシテ却テ個人ノ自由ヲシテ益發展セシメントスルモノナリ文明ノ精神上、物質上ノ發展ハ個人ノ自由ナル活動ニ依ル國家權力ハ之ヲ保護シ之ニ對スル妨害ヲ除却セントスルモノニシテ自由ナル個人ノ活動ノ助長、保護カ國家權力ノ努ムル所ナリ而シテ文明ノ進歩カ益複雑ト爲ルニ從ヒテ中央唯一ノ權力ニ依リテ統一セラレ之ニ依リテ保護セラレ之ニ依リテ安全ナル進歩ノ途ノ開カル、コトカ益必要トナルナリ國家ハ統一ノ權力ニ依リテ個人ノ自由ナル發展ヲ遂ケシムル人類ノ組織的生活ナリ

此目的ヲ達セントスルニハ各人ノ間ニ一定ノ秩序ト規則トノ存在ヲ必要トス秩序ナケレハ法ナク秩序ナケレハ自由ナシ法ハ人ノ生存發達ノ要件ナリ國家ハ法ヲ制定シ之ヲ維持スルコトヲ得ルヲ其目的トス法即チ秩序ナケレハ國家的生活

ハ存在スルコトヲ得ス國家的生活ハ法的秩序ナリ國權ハ之ヲ維持スルカ爲ニ存在ス法ハ國權ノ目的ナリ

國家權力ハ實ニ正當ナル理由ヲ有シテ存在ス之ヲ維持スルハ固ヨリ其目的ニ屬セサルヘカラス國家權力ニ對スル危害ハ國家ノ外ヨリ來ルモノアリ又内ヨリ起ルモノアリ國家權力ハ此内外ノ攻撃ニ對シテ實力ヲ具ヘテ自己ヲ維持スルコトヲ努メサルヘカラス國家權力ヲ維持セントスルニハ其實力ヲ增進擴張スルコトヲ常ニ考ヘサルヘカラスナルナリ靜止ハ退歩ナリ國カ進步セサレハ滅亡ス故ニ國家ハ自ラ守ルノミナラス進テ攻撃的態度ヲ採リ國家權力ノ擴張ヲ努メ之ヲ維持スルコトヲ計ラサルヘカラス

第三章 統治權ノ主體

國家組織ハ數多ノ人類カ唯一ノ權力ニ依リ結合統治セラレ、ニ因リテ成立ス一ノ優勝ナル意思カ數多ノ意思ヲ構成シテ之ヲ結合統治スルナリ一ノ優勝ナル意思ハ統治ノ意思ニシテ數多ノ各人ノ意思ハ之ニ對スル服從ノ意思ナリ國家ノ組織ハ統治ト服從トノ組織ナリ統治權ノ主體ト客體トカ相對立シタル組織ナリ統治權ノ主體ヲ中心トシテ之ニ多數ノ各人カ客體トシテ服從スルニ依リテ統一シタル一體ヲ形成ス何人カ統治權ノ主體ナルカ即チ國家組織ノ形體ハ國家的秩序ノ基礎ナリ國家ノ「コンスチテューション」ノ大原則ハ何人カ統治權ノ主體ナルカニ存ス此事ノ決定セサル間ハ國家的生活ハ存在スルコトナシ統治權ハ國家存在ノ要素ナリ何人カ統治權ヲ有スルカ何人ニ向テ多數人ノ人カ服從シ結合スルカ此事ノ定マラサル間ハ結合統一ナク「アナルキー」〔無政府〕ナリ國家的生活ノ存在スルニハ第一ニ此統治權ノ存在スル所カ何處ナルカヲ決定セサルヘカラス國家組織ニ之ニ依リテ成立ス之ニ屬スル各人カ悉ク其統治權ノ主體ナルコトヲ認メテ習慣的ニ之ニ服從シ確定シタル關係状態トナルニ至リテ始テ偶然ナル人ノ群集ニアラスシテ統一シタル國家的生活ヲ形成スルモノナリ統治權ノ存在ハ即チ何人カ其主體ナルカ主客ノ分明カニ確定スルニ至リテ國家的秩序アリ此秩序ハ國家ノ成立ト共ニ存在スル所ニシテ前ニ法ナキ國家ハ之ヲ考フルコトヲ得スト云ヒシカ其國家ノ根本的法的秩序ハ即チ是ナリ之カ定マルニアラスンハ國家ナシ統治權ノ主體ヲ確定スルハ國ノ「コンスチテューション」ノ基礎タル秩序ニシテ全體

統治權ノ主體

多岐

治權ノ主體ヲ中心トシテ之ニ多數ノ各人カ客體トシテ服從スルニ依リテ統一シタル一體ヲ形成ス何人カ統治權ノ主體ナルカ即チ國家組織ノ形體ハ國家的秩序ノ基礎ナリ國家ノ「コンスチテューション」ノ大原則ハ何人カ統治權ノ主體ナルカニ存ス此事ノ決定セサル間ハ國家的生活ハ存在スルコトナシ統治權ハ國家存在ノ要素ナリ何人カ統治權ヲ有スルカ何人ニ向テ多數人ノ人カ服從シ結合スルカ此事ノ定マラサル間ハ結合統一ナク「アナルキー」〔無政府〕ナリ國家的生活ノ存在スルニハ第一ニ此統治權ノ存在スル所カ何處ナルカヲ決定セサルヘカラス國家組織ニ之ニ依リテ成立ス之ニ屬スル各人カ悉ク其統治權ノ主體ナルコトヲ認メテ習慣的ニ之ニ服從シ確定シタル關係状態トナルニ至リテ始テ偶然ナル人ノ群集ニアラスシテ統一シタル國家的生活ヲ形成スルモノナリ統治權ノ存在ハ即チ何人カ其主體ナルカ主客ノ分明カニ確定スルニ至リテ國家的秩序アリ此秩序ハ國家ノ成立ト共ニ存在スル所ニシテ前ニ法ナキ國家ハ之ヲ考フルコトヲ得スト云ヒシカ其國家ノ根本的法的秩序ハ即チ是ナリ之カ定マルニアラスンハ國家ナシ統治權ノ主體ヲ確定スルハ國ノ「コンスチテューション」ノ基礎タル秩序ニシテ全體

憲法 統治權ノ主體

ニ亘ル秩序ノ源ナリ統治權ノ所在、主客ノ名分ハ國家ノ組織主體ヲ定ムルニ依リテ始マル。

併シナカラ一定ノ人カ一國ノ組織ノ中心トシテ統治權ノ主體タルニ至ルハ一事實ナリ茲ニ注意ヲ要スルハ事實ト法ト云フコトハ相反對シタル觀念ト爲スヘカラサルコトナリ事實ハ法ニアラスト云フニハアラス法モ亦事實ナリ然ルニ今特ニ統治權ノ主體ノ成立ハ事實ナリト云フハ既存ノ法ニ從テ統治權ノ主體タルニアラサルコトヲ謂フナリ或ル一定ノ人カ統治權ノ主體タルハ其國ノ法の秩序ノ基礎タル法の秩序ナリ併シナカラ其統治權ノ主體タルニ至リタルハ他ノ法の秩序ノ結果ニ在ラスシテ事實トシテ統治權ノ主體タリト云フニ在リ

統治權ノ主體ハ自立シテ統治權ノ主體ナリ多數人民ノ國家的生活アリテ然ル後ニ統治權ノ主體定マルニアラス反對ニ統治權ノ主體アリテ多數ノ人民ヲ結合シ國家的生活ヲ爲サシムルナリ人類カ國家的生活ヲ形成スル所以又ハ事實ハ前ニ之ヲ述ヘタリ人ノ性質ノ要求ニ出テ、自然ニ發生シタルモノナリ各人ノ自覺ニ基キ生存發達ノ必要ノ爲ニ存在ス而シテ此外部ノ形式ハ權力ニ依ル結合ナリ權

カナケレハ國家的生活ナシ此權力ヲ負擔スル主體アルニ依リテ國家的組織アリ又統治權ノ主體カ主體タル地位ヲ有スルハ國家ノ組織ヲ定ムル法律制度ノ結果ニモアラス何人カ統治權ノ主體ナルカハ國家組織ノ法ノ一部ナリ其基礎ナリ併シナカラ其主體タルニ至ルハ法制ノ力ニハアラス事實ニシテ自立シテ權力ノ主體ナリ此點ニ付キテハ重要ナル事柄ナルカ故ニ二ノ反對ナル思想ヲ批評シツ、詳細ニ之ヲ説明スヘシ

前述ノ國家契約說ハ統治權ノ主體ハ人民ノ契約ニ依リテ主體トセラレ其權力ヲ委任セラレタルモノナリト爲ス前ニモ述ヘタルカ如ク契約說ノ根本思想ハ強チ排斥スヘキモノニハアラス國家組織カ人類ノ自覺ヲ基礎トスルコトヲ認ム統治權ノ主體タルニ至ルモ又固ヨリ各人ノ精神的作用ヲ離レタル事實ニハアラス各人カ之ヲ以テ自己ヲ支配スル權力ノ出ツル所ト爲シ所謂國民的確信即チ社會的慣習的ニ之ヲ動カスヘカラサル秩序ト自覺セサルヘカラス併シナカラ若シモ權力ノ主體ハ各人ノ指名シタル所ナリトスルナラハ其ハ誤リナリ指名シタルモノナラハ何時ニテモ之ヲ左右シ指圖スルコトヲ得サルヘカラス意ニ滿タサレハ廢

スルコトヲモ得サルヘカラス若シモ彼ノ暴君放伐説ヲ採ルナラハ彼ハ權力ノ主體ニハアラサルナリ英ノホッブスハ人類カ國家ヲ形成スルニ至ル根本契約ハ社會契約ニシテ服從契約ナリト云ヘリ各人ハ國家ヲ形成シテ其争鬭ノ状態ヲ終止セシカ爲ニ自己ノ有スル天賦ノ自由ヲ捨テ、一人ノ權力ニ委任セリ委任セラレタル者ハ全權ナリ絶對的ノ支配ノ力ナリト云ヒテ權力ハ自立シテ權力タルニハアラズ人民ノ委任ニ依リテ權力ナリト云ヘリルソーハ權力ハ人民ノ總意ナルカ故ニ絶對的ノ全權ナリト云ヘリルソーハ考ハ寧ロ正シキモノト云ハサルヘカラス人民全體ヲ以テ主權者ト爲シ而シテ其ハ他ヨリ與ヘラレタル權力ニハアラズ人民天賦固有ノ讓與スヘカラサル權力ニシテ其權力ノ自立シテ權力タルコトヲ主張セリ併シナカラ君主カ權力ノ主體タルハ人民ノ委任ニ依リ人民ノ承諾約束ニ依ルトスルナラハ其ハ權力ノ主體タルコトヲ否認スルモノナリ自立シテ權力ノ主體ナルニアラサレハ眞ニ權力ノ主體タルニハアラズ若シモ共和國ノ大統領ト云フカ如キ者ナラハ其權力ハ人民ヨリ委任セラレタルモノナラン白耳義王國ノ國王ノ權力ハ人民ヨリ出ツルモノナリ併シナカラ總テノ國家ハ民主國ニハアラ

ス佛ノバトビート云ヘル人ハ國王ハ世襲ノ大統領ナリト云ヘリ君主國ト云ヒ民主國ト云フハ國王ト云ヒ大統領ト云フ名稱ノ區別ニアラサルカ故ニ若シモ國王ト云フモ人民ノ權力ヲ委任セラレテ行使スル者ナラハバトビートノ言ヒタルカ如ク君主ト大統領トカ異レル者ニハアラズ併シナカラ一般ニ君主ハ世襲ノ大統領ナリトシ如何ナル國ト雖モ悉ク民主國ト云フナラハ其ハ事實ニ反セリ例ハ我日本ノ如キハ天皇ノ權力ハ祖宗ノ權力ニシテ人民ノ權力ヲ其代理人トシテ行フモノニハアラサルナリ斯ノ如キ國ニ於テハ君主ハ自立シテ權力ノ主體ナリ君主ト云ヒ大統領ト云フ其名稱ニ拘ルモノニハアラズ自立シテ此地位ニ在ル者カ此權力ノ主體ナリ

彼ノ國家ヲ一ノ法人ナリトスル思想ハ總テノ國家ニ於テ人民全體ヲ權力ノ主體トスルモノナルコト前述シタルカ如シ事實トシテ人民全體カ權力ノ主體ナリト云フコトハアリ得サルナリ所謂民主國ト云フハ人民ノ代表者ト稱セラル、國會カ權力ノ主體ナリト云フモ斯ル國ニ於テモ又ハ君主ト云フ一人カ權力ノ主體タル國ニ於テモ其權力ハ悉ク他人ノ權力ヲ行使スルモノニシテ其權力ノ持主ハ人

民全體トシ之ヲ法人ト見タルモノナリトスルハ法人説ナリ從テ此説ヲ採ル者ハ
 自ラホップスノ言ヒタルコトヲ主張セサルヘカラス固ヨリ今之ヲ服從契約ナリト
 ハ云ハサルモ君主ノ權力ハ自ラ有スル所ニハアラスシテ國家ト云フ法人換言ス
 レハ人民全體ノ權力ナリト云フナリ故ニ謂ハ、君主國ト民主國トノ區別アルコ
 トナク國ハ悉ク民主國ナリ日本ノ天皇モ亦世襲ノ大統領タルニ外ナラヌト爲ス
 法人説ノ誤ハ此點ニ付テ最モ明白ニ暴露セラル、ナリ或ハ歐洲ノ君主國中ニハ
 實ハ君主國ニアラサルモノモ之アランバトビーノ言葉ハ最モ事實ニ適當シ其限
 光ノ銳キコト賞スヘキモノアラン併シナカラ日本ノ如キ純粹ナル君主國ニ於テ
 尙ホ天皇ヲ以テ世襲ノ大統領ト爲シ人民全體カ主權者ナリ民主國ナリト云フハ
 如何ナル料見ニ基クモノナルカ余ハ前ニ國家カ人民全體ノ團體トシテ法人ナリ
 ト云フハ事實ニアラヌト云フコトヲ事實ニ依リテ説明セリ國家ハ命令服從ノ關
 係ナリ主體カ支配シ客體カ服從スル狀態ナリ主體ハ一人ナルコトアリ又數人ナ
 ルコトモ之アラン如何ナル場合ニモ彼等ハ自立シテ權力ノ主體ナリ自己ノ固有
 ノ權力ヲ行フナリ他人ノ權力ヲ委任セテレ其代理人又ハ事務員トシテ一時權力

ヲ施行スル任ニ當ル者ニハアラサルナリ
 若シモ君主カ國家ト云フ法人ニ屬スル權力ヲ行使スル者ナリト云フ理論ヲ貫ク
 トキハ免ルヘカラサル困難ニ陥ル即チ國家ハ權力ノ主體ナリ人民全體ノ團體カ
 權力ノ主體ナリト云フモノナルモ若シ斯ノ如キ説ヲ採ラハ君主ハ人民全體ノ法
 定代理人又ハ委任ニ依ル代理人ナリト云ハサルヘカラス國家ノ組織ノ成立スル
 前ニ契約アリトセサレハ斯ノ如キ關係ハ理解スルコトヲ得サルナリ前ニ詳述セ
 シ如ク法人説ノ系譜ヲ釋スレハ國家契約説ノ血統ヲ傳フルモノナリ其故法人説
 ヲ推究スレハ契約説ヲ認メサルヘカラス至ル法人説ヲ唱フル者ハ却テ國家
 契約説ヲ誤レリト爲スモ先祖ヲ隱サントスルモ何時ニテモ尾張國中村ニ生レタ
 ルコトハ現ハル、ナリ先祖ノ誤謬ノ爲ニ子孫ヲ責メスシテ國家法人説ヲ採ル者
 ノ云ヘル如ク契約説ヲ否認スルトスレハ國家ノ成立以前ニ法ナルモノアラサル
 ニ如何ニシテ法定代理ノ關係カ成立スルカ又ハ契約アラサルニ委任代理ノ權限
 ヲ生スルカ國家組織カ成立シテ主權ヲ行使スル君主ナルモノ、確定スル前ニ人
 民全體ハ縱令君主ノ出來上リタル後ハ全部權力ヲ君主ニ委任シテ自ラ之ヲ行ハ

ナルモノトスルモ其前ニ君主ナクシテ人民全體カ如何ニシテ權力ヲ委任スルマ
 テノ作用ヲ爲スカ一種特別ノ法ノ存在ヲ認ムルニアラサレハ君主カ人民全體ニ
 屬スル權力ヲ行使スルト云フ關係ヲ説明スルコトヲ得サルナリ
 オト、ギルケトノ團體法ノ研究ハ近來法律學ニ一時期ヲ爲シタルモノニシテ其
 該博ナル綜合ト透徹シタル眼光トハ蓋當世第一流ナリ此人ノ研究ニ依リテ團體
 ノ權利ヲ行使スル者ト團體トノ關係ハ代理ニハアラスシテ名ケテ之ヲ機關ト云
 フヘク其關係ハ機關關係ト名クヘシト云フコトカ一般ニ行ハルニ至レリ國家
 ニ付テ云ヘハ君主ハ法人タル國家ノ機關トシテ權力ヲ行使スルナリ此説明ニ依
 レハ機關ハ法人ト一トナリ合體シテ人格ヲ完成スルモノニシテ其機關關係ハ代
 理關係ニハアラス代理ハ二人ノ人格カ相對立スル關係ニシテ一人ノ人格者ノ意思
 ノ效果カ他ノ人格者ノ私益ノ上ニ存スルナリ之ニ反シテ機關ハ自ラ人格ヲ有ス
 ルモノニアラス又ハ不完全ナル人格ヲ有スルモノナリ其意思ノ效果カ法人ノ利
 益ノ上ニ存スルニハアラスシテ其意思カ自ラ法人ノ意思ナリ意思ト意思トノ關
 係ニハアラスシテ其意思ヲ作ル關係ナリ機關ハ法人ノ耳目口頭ナリ自己ノ意思

ナルモノナク總テ法人ノ意思ナリト云フナリ斯ノ如ク君主カ法人タル國家ノ機
 關ナリト説明スルコトカ國家ヲ法人トスル說ノ要點ナリ法人說ノ起源發達ハ君
 主ヲ以テ國家ノ機關ナリト説明セントスルニ在リ君主ノ行使スル權力ハ君主ノ
 權力ニハアラスシテ公權力ナリ君主ハ國家ノ公目的ノ爲ニ統治スルナリ併シナ
 カラ國家ヨリ委任ヲ受ケテ命令ヲ受ケテ之ヲ代表スルモノニハアラス機關トシ
 テ其意思ヲ國家ノ意思ト爲スト云フカ故ニ民主主義ノ理想ハ達セラレテ君主ノ
 威嚴ハ少シモ損セラル、コトナシ機關ト云フハ法人ト同シク又民法ノ區域ニ於
 テ本來發達シタル概念ナリ諸君カ我民法ヲ一見スレハ法人ノ機關トシテ理事
 アリ理事ハ其意思ヲ法人ノ意思トスル機關ナリ君主ヲ以テ法人ノ機關ナリトスル
 ハ其理事ナリト云フナリ

法人ノ理事ハ如何ニシテ定マルカ社團法人ニ在リテハ通常社員總會ノ選舉指名
 ニ依ル而シテ其權限ハ總會ノ決議ニ從フ株式會社ノ取締役ハ株主總會ノ選任ス
 ル所ナリ此選任ヲ以テ委任ト見ルヘキヤ否ヤ學者間ニ議論アリ何レニスルモ少
 ナクトモ理事ハ法人ノ意思ヲ竣タスシテ始ヨリ當然ニ理事タリ取締役タルニハ

アラサルナリ其故ニ其關係ハ必スシモ代理トハ爲ラス機關關係タルコトヲ得ヘシ併シナカラ君主ヲ以テ國家ノ機關ナリトスルモ機關タル地位ヲ占ムルニ至ルハ大ニ之ト異ル君主ヲ機關トスル學者例ハゲオルグマイヤーハ曰ク君主ハ統治權ノ總攬者ニシテ其固有ノ權利ニ依リテ國權ヲ行フナリト此固有ノ權利トシテ當然ニ其地位ニ居ルコトヲ近頃イェリネック氏カ君主及國會ハ國家ノ直接機關ナリト云ヘリ其說ニ曰ク國家ノ統一の團體タル即チ人格タル本質上既ニ機關ノ存在ヲ包含セリ機關ナキ國家ハ空想ナリ矛盾ナリ國家カ存在スレハ必ス機關モ亦存在セサルヘカラス國家ノ國家タル要素ニシテ之ヲ缺カハ國家カ解體シテ國家ヲシテ根本的ニ改造セシムル直接必要ノ機關ハ君主國會ナリ是ハ當然ニ必要ナル直接機關ナリ斯ノ如キ直接機關ハ他人ノ意思ニ依リテ權限ヲ委任セララル、ニ依リテ始テ國家機關タルコトヲ得ル間接機關ト區別セサルヘカラスト云ヘリ此說ニ從ヘハ直接機關ハ固有ニ自立シテ當然ニ國家ノ機關ナリ君主カ統治權ヲ行使スルハ他ノ委任ニ依ルニアラスシテ機關ナリト云ヘリ余ハ此機關說ヲ批評セス何トナレハ余ハ始ヨリ國家ヲ法人トセサルカ故ニイェリネック氏ト始ヨリ立論

ノ共同基礎ヲ有セサレハナリ唯余ハ君主即チ統治權ノ主體ハ固有ニ自立シテ當然ニ其地位ニ居ルモノニシテ他ノ委任ニ基クモノニハアラサルコトヲ示スカ爲ニ直接機關說ヲ引用シタルナリ

統治權ノ主體カ其地位ニ居ルハ夫レ自身一ノ法的秩序ナルモ茲ニ至ルハ法律制度ノ結果ニアラスシテ一ノ事實ナリ統治權ノ主體ノ地位ヲ明ニスルカ爲ニ必要ナルコトナルカ故ニ繰返シテ之ヲ説明スヘシ

統治權ノ主體カ漸成自立シテ國家的生活ヲ組織シ其結合ノ中心カト爲ル順序ハ如何所謂原始的國家權力生成ノ事實ノ研究ハ學者間ニ頗ル盛ナリ併シナカラ人類ノ結合カ如何ナル形ヲ取ルニ至レハ之ヲ今日ノ如キ國家ノ萌芽ト爲スコトヲ得ルカ家族ノ起源ニ關スル研究モ未タ一定ノ說明ヲ得ルコトヲ得サルニ況ンヤ國家原始ノ歴史ハ半ハ想像ニ過キスシテ之ヲ用キテ今日ノ如キ國家權力生成ノ事實ノ説明トスルニハ餘リニ迂遠ナリ或ハ今日ノ如キ國家的生活ハ土地ヲ一人ニテ占有レ自己ノ用ニ供スル風習起リテ人民カ土著スルニ至レル時ヨリ萌芽ニ至レリト論ス土地ヲ占有スルニ至リテ農業行ハル、ニ至リ他人ニ雇ハレ他人ニ

使用セラレテ土地ノ生産ニ從事スルト云フ一團ノ人民ヲ生スヘキカ故ニ茲ニ主人ト奴僕トノ階級ヲ生スルニ至リテ土地ヲ所有スルコトカ權力ノ源トセラレ家族ハ自ラ農業團體トナルカ故ニ茲ニ權力的組織ノ萌芽アリト云フハ想像トシテハ尤モ合理的ニシテ事實モ亦必スシモ證明スルニ難カラス斯ク如キ權力カ漸次擴張シ漸次力ヲ加ヘテ一定ノ人民生活ノ間ニ於ケル秩序ト爲リ又其間ニ存スル秩序ノ維持者ト爲ルニ至レハ最早國家權力タルニ形ハ成立シタルモノト云ハサルヘカラス併シナカラ茲ニ至ルハ或ハ經驗的習慣ニ依ルトモ云フコトヲ得ヘク又ハ自然ニ發生シタルモノトモ云フコトヲ得ヘクシモ決シテ始ヨリ一定ノ明確ナル目的ヲ眼中ニ置キテ熟慮合議ノ結果或ハ約束ニ依リテ形成スルモノニハアラス秩序ト權力トハ同時ニ出來上ルモノニシテ一定ノ秩序存在シテ然ル後ニ若シモ之ヲ法ト名クヘクシハ其法ノ力ニ依リテ中心タル權力タル主體カ据付ケラルニ至ルニハアラサルナリ

國權カ自立シテ多數ノ人類ヲ結合スルニ至ル最モ明白ナル形式ハ戰爭征服ナリ戰爭ハ有力ナル者カ家ノ子郎黨ヲ引從ヘテ他ノ既ニ同様ノ形ヲ成セルモノ又ハ

未タ之ヲ成サハルモノヲ力ヲ以テ征服シテ之ニ依リテ自己ノ勢力ヲ擴張シ又從來ノ家ノ子郎黨ニ對シテモ權力ヲ増加シテ嚴然トシテ其中心ノ力ト爲ルニ至ル戰爭ハ事實ナリ國權ノ生成自立ハ事實ナリト云フコトカ此場合ニ最モ明瞭ナリ前ニモ述ヘタル如ク彼ノ自然法ノ學說ハ國權ノ生成ハ法的現象ナリトセリ併シナカラ其誤謬タルコトハ明ナリ是レ前既ニ一言セシモ尙ホ後ニ至リテ詳述スル所アルヘシ

國家的生活ノ存在即チ統治權ノ主體トシテ存在スルト云フコトハ其固有ノ意思ニ基クモノニシテ他人ノ意思ノ結果ニアラス自立シテ統治權ノ主體ナリ法人ノ理事トハ異ナルト云フ點ニ深ク注意シテ統治權ノ主體ノ本質ヲ知リテ機關ナリト云フ説明ノ採ルヘカラサルコトヲ辨ヘラレシコトヲ希望ス株式會社ノ取締役ハ株主總會ノ選任スル所ナリ其意思ニ依リテ取締役ト爲ル之ヲ委任ナリトスル說アルモ縱令委任ニアラストスルモ所謂總意ノ結果ナリ或ハ君主ヲ總意又ハ全體行爲ニ依リテ君主タリトスル者アリギルケノ團體說ハ之ヲ主張ス然ルニイヘリネクハ曰ク此說ハ古ノ契約說ト一變タモ良キ所ナシト假リニ總意全部行爲ナ

リトスルモ其ハ各人ノ事實上ノ行爲ニシテ法律行爲ニハアラスト云ヘリ
 國權ノ主體カ他人ノ力又ハ他ノ法ノ力ニ依リテ出來上リタリト云フ如キ外觀
 ル場合アリ例ハナポレオン大帝カ其弟ゼロームヲウエストフリヤ國王ト爲シタ
 ルカ如シ斯ノ如キ場合ニテモゼロームカ君主ノ權力ヲ有スルハナポレオンノ力
 ニハアラス法律上ハゼロームノ自由ナル意思カ憲法ノ基礎ナリ其權力タルハ自
 己ノ力ニ依ル自己ノ意思ニ依ルナリ又北米合衆國ニ於テ新ニ一國ヲ建ツルトキ
 モ合衆國ノ法ニ依ルニハアラスシテ其内部ノ組織ヲ定ムルニ付テハ法律上即チ
 其國ノ法律ノ内容トシテ合衆國ノ法律ハ之ト相干渉スル所アラサルナリ
 今日ニ於テ例ハ或國ノ一州カ自立シテ國家タル形ヲ取ルニ至ルカ如キハ其國ノ
 國法ニ違反スル場合モアリ又其國ノ國法ニ適スル場合モ之アリ併シナカラ是等
 ハ皆少シモ新シキ國家權力ノ成立ノ事實ヲ左右スルモノニハアラス縱令國法ニ
 違反スルトモ權力ノ實ヲ自ラ備フルニ至レハ國家權力タルコトヲ害ハサルナリ
 斯ノ如ク國家ハ何ニ依リテ更革スルカ國家ノ生命ハ如何ニシテ終止スルカ此問
 題ハ統治權ノ主體ハ國家ナル法人ヲ見ルカ又ハ君主其他ノ者ヲ見ルカニ依リテ

答ニ差異アリ國際法ノ一般通説ニ依レハ憲法ノ根本的變更及所謂革命要言スレ
 ハ君主國體ヲ變シテ民主國體ト爲スト云フカ如キハ國家ノ生命ヲ更新スルモノ
 ニハアラス舊國家ハ繼續スルモノナリト爲セリ併シナカラ若シ國家ヲ法人ニア
 ラストスレハ理論上國體ノ變更ハ國家生命ノ更新ナリト云ハサルヘカラス革命
 ニ因リテ古キ國家ハ一タヒ其生命ヲ終ル何トナレハ統治權ノ主體ナクシテ國家
 組織ハ其結合ノ中心ヲ失フ其意思ノ本源ハ消滅ス斯ノ如キハ國家ノ更新ナリ君
 主國ニ於テ云ヘハ君主カ滅スレハ國家モ亦亡フ君主ト國家ハ生命ヲ同ウスルモ
 ノト云ハサルヘカラサルナリ

第四章 國體

統治權ノ主體ハ必スシモ常ニ一人ノ君主ニアラス異ナレル組織アルコトヲ得何
 人カ統治權ノ主體ナルカハ法的秩序ノ基礎ニシテ國家的生活ノ根本ナレハ統治
 權ノ主體ノ區別ハ國家ノ根本的區別ナリ故ニ之ヲ國體ト謂フ國體ノ區別ハ一國
 ノ憲法ヲ論スル出發點ナリ何人カ統治權ノ主體ナルカ國體ヲ確定スルニ依リテ
 憲法論ハ始マルナリ

昔アリストトトルハ國體ヲ三種ニ區別シテ君主國體貴族國體及民主國體トシ之ニ其腐敗シタル壓制國體寡頭國體及衆愚國體ノ三ヲ配合セリマキヤベリト以來國體ヲニ分テ君主國體及共和國體ト爲スコト流行シタリ共ニ統治者ハ複數ノ人ナルカ故ニ貴族國體ト民主國體トヲ區別スル理由ナシト云ヘリ二種ノ國體ニ於テハ統治權ハ共ニ複數ノ人ニ屬シ民主國體ト云フモ常ニ少數ノ有力者ノ階級カ統治權ノ主體タルヲ常トスルカ故ニ實際其間ニ區別アルコトナシ又貴族國體ハ現今存在セサルモノニシテ一ノ獨立ナル區別トシテ之ヲ認ムルノ必要アリヤヲ疑フ併シナカラ貴族國體ニ於テハ統治スル少數ノ階級ニ何時ニテモ確定セリ民主國體ニ於テハ時ト共ニ勢力ニ從テ變動ス蓋人民全體ヲ以テ統治權ノ主體トスルコトヲ主意トスルカ故ナリ即チ此二ノ國體ハ其精神ニ於テ相異ナレリ唯一定ノ時ニ於ケル靜止ノ狀態ヲ見ルトキハ二ノ國體ハ同一ニシテ共ニ少數ノ特別ナル人カ支配スルナリ貴族國體ニ於テモ政治上ノ改革ニ依リテ統治者ノ階級變更スルコトアリ併シナカラ斯ノ如キコトハ貴族國ノ憲法ノ主意ニハアラス君主國ニ於テハ之ヲ以テ憲法ノ主意ト爲スナリ國ノ根本ノ秩序ニ於テ特定シタル階級カ統治者ナリト云フコトノ定マレルト然ラサルトハ此二者ノ國體ノ區別ノ標準ナリ要スルニ統治權ノ主體ハ一人又ハ數人ナリ數人ナル者ヲ合シテ茲ニ共和國ト名ク故ニ國體ハ君主國ト共和國ナリトス貴族國體ハ今日存在セサルカ故ニ君主國ト民主國ナリト云フモ實際上大差アルコトナシ或ハ此外ニ混合國體ト云フモノヲ認ムル者アリ併シナカラ統治權ノ主體カ一人ナルト數人ナルト混合スルト云フコトハ想像シ能ハサル所ナリ若シ混合スレハ數人カ統治權ヲ行フモノニシテ即チ共和國體ナリ斯ノ如ク既ニ混合國體ナルモノヲ認メントスル者アルカ如ク純粹ナル君主國體ハ事實上極テ稀ナリ日本ハ純粹ナル君主國體ナリ此國ニ於テスラモ議會政治又ハ內閣政治ヲ行ハントスル者アリ若シ議會ニ於ケル多數黨ノ議員カ內閣ヲ組織シテ國政ヲ行ヒ君主カ之ニ干涉スルコト能ハサルニ至ラハ國體ハ變シテ共和國體ト爲ル斯ノ如キ狀態英國ニ於テ存在ス而シテ學者ハ之ヲ混合國體ト云フナリ君主國體ノ純粹ナルモノニアラス故ニ共和國體ナリ併シナカラ英國モ佛國モ共和國體ナルモノ間ニ區別アリテ佛國ニ於ケルト異ナリ英國ニ於テハ憲法上始ヨリ定マリタル一人即チ國王カ統治ノ一部ニ在ルモ佛

級カ統治者ナリト云フコトノ定マレルト然ラサルトハ此二者ノ國體ノ區別ノ標準ナリ要スルニ統治權ノ主體ハ一人又ハ數人ナリ數人ナル者ヲ合シテ茲ニ共和國ト名ク故ニ國體ハ君主國ト共和國ナリトス貴族國體ハ今日存在セサルカ故ニ君主國ト民主國ナリト云フモ實際上大差アルコトナシ或ハ此外ニ混合國體ト云フモノヲ認ムル者アリ併シナカラ統治權ノ主體カ一人ナルト數人ナルト混合スルト云フコトハ想像シ能ハサル所ナリ若シ混合スレハ數人カ統治權ヲ行フモノニシテ即チ共和國體ナリ斯ノ如ク既ニ混合國體ナルモノヲ認メントスル者アルカ如ク純粹ナル君主國體ハ事實上極テ稀ナリ日本ハ純粹ナル君主國體ナリ此國ニ於テスラモ議會政治又ハ內閣政治ヲ行ハントスル者アリ若シ議會ニ於ケル多數黨ノ議員カ內閣ヲ組織シテ國政ヲ行ヒ君主カ之ニ干涉スルコト能ハサルニ至ラハ國體ハ變シテ共和國體ト爲ル斯ノ如キ狀態英國ニ於テ存在ス而シテ學者ハ之ヲ混合國體ト云フナリ君主國體ノ純粹ナルモノニアラス故ニ共和國體ナリ併シナカラ英國モ佛國モ共和國體ナルモノ間ニ區別アリテ佛國ニ於ケルト異ナリ英國ニ於テハ憲法上始ヨリ定マリタル一人即チ國王カ統治ノ一部ニ在ルモ佛

國ニテハ國會モ大統領モ内閣モ共ニ變更スルナリ此區別ノ存スル爲メ佛國ハ共和國體ナルカ故ニ英國ヲ混合國體ナリト云ハントスルモノナラン斯ノ如キ區別ハ固ヨリ存在セリ併シナカラ數人カ統治スルト云フ點ニ於テハ同一ナリ斯ノ如ク君主國體ヲシテ純粹ナラシメサル種々ノ制度ハ次章ニ於テ詳説スヘキモ純粹ナラサルモノハ君主國體ニアラス君主國體ニアラサレハ共和國體ナリ暫ク斯ノ如キ關係ヲ眼中ニ置カスシテ純粹ナル君主國體ト共和國體ト觀念上區別スルナリ

斯ノ如ク明白ニ論理的ニ國體ヲ區別スルトキハ實際ニ於テ君主國體ノ國ハ殆ト之アラサルナリ恰モ前述シタル統治權ハ最高ナリト云ヘハ聯邦國ノ學者ハ第シテ其理論ハ實際ニ當ラスト云フト同シク若シ一人カ統治權ヲ行フ國ヲ以テ君主國ナリト云ヘハ英國モ君主國ニアラス白耳義モ伊太利モ西班牙モ又孛漏士モ恐ラクハ然ラス故ニ學者ハ君主國ノ定義ヲ變更シテ他ノ意義ヲ附加シ純粹ナラサルニ至レリ併シナカラ又古來君主國ト云ヘル國ヲ君王國ナリト説明セントスルニ至レリベルナチクハ十四五年前ニ此事ヲ論シ以テ君主國ト共和國トノ區別

ハ權力カ一人ニ屬スルト否トノ區別ニハアラスシテ其地位ニ在ルコトカ自己固有ノ權利ニ因ルト他ノ委任ニ因ルトノ區別ニアリト云ヘリ之ヨリ再ヒ國體論ハ盛トナリ近來之ヲ贊成スル人甚タ多シ歐洲ニ於テ君主國ト云ヘルモノヲ觀察スルニ一人カ統治スルト云フノ定義ハ之ヲ貫徹スルコトヲ得ス故ニ斯ノ如キ說アリ余ハ例ニ依テ理窟ヲ貫徹シテ歐洲人ノ君主國カ變シテ共和國ト爲ルトモ少シモ氣遣フコトヲ爲サ、ルナリ是レ以上ニ説明ヲ加フヘキコトナク最モ明白ナリ事實共和國ナルモノヲ無理ニ君主國ナリト説明セントスルカ故ニ歐洲人ノ著書ニテ君主國體ノ本質ニ付キ冗長ナル説明ヲ爲セルヲ眞似ルコトヲ要セサルナリ寧ロ君主トハ世襲ノ大統領ナリト云ヘル大膽ナルモ併シナカラ明白ナル言葉ヲ彼等ノ悉クカ發セサルコトヲ不思議ト思考ス彼等ノ君主國體ノ説明ヲ聞クニ今述ヘタルベルナチクノ說ニ依ラサル者ハ君主ノ君主タル所以ハ國家活動ノ源泉カ少ナクトモ君主ニ發スルモノナリト云ヘリ或ハ他ノ言葉ヲ以テ一切ノ權力ハ少ナクトモ「ポテンシャル」ニ君主ニ屬スル所ニ君主國體アリト云ヘリ即チ最高ノ權力カ君主ニ屬シテ君主ハ國政ヲ指導シ之ニ方向ヲ與フル者ナリ君主ノ意思ヲ

缺クトキハ國法ハ成立セス即チ君主ハ國家ノ活動ノ出立點ナリ、中心ナリト云ヘ
 リ故ニ李滯士王國ハ固ヨリ君主國ナリ英國モ白耳義モ亦君主國ナリ英國ニ於テ
 云ヘハ決シテ統治權ハ悉ク國王ニ屬スルコトナシ法律ヲ制定スルモノハパーリ
 ヤメントナリ國ノ政ハ國會ノ多數政黨ノ首領カ組織スル内閣ニ於テ之ヲ行フ其
 ニテモ英國ハ君主國ナリト云ヘルハ國會ヲ開會スル者ハ國王ナリ事實上ハ之ヲ
 行ハサルモ法律上裁可ノ權ハ國王ニ屬セリ内閣大臣ノ任命モ形式上國王ノ意思
 ヲ必要トス故ニ國王ハ法律上最高ノ權力ヲ有ス故ニ英國ハ君主國ニシテ共和國
 ニアラスト云フナリ英國國王ノ權限ニ付テハ詳細ナル研究ヲ要スルモ假ニ右ノ
 如キモノナリトスルモ、法律ハ國王ノ意思ナクシテ效力ヲ得ルコトナシトスルモ
 國王一人ニテ命令スルニハアラス假ニ最高ナリトスルモ内閣大臣ニ對シテ自由
 ニ指揮スルコトヲ得サルナリ要スルニ統治權ノ行使ハ一人ニ屬セス内部ノ組織
 ハ如何ナルニセヨ數人カ統治權ヲ行フニハ相違アルコトナシ若シ之ヲ共和國ニ
 アラスト云フナラハ共和國トハ如何ナル國ヲ指スモノナルヤ君主國ト云フ名稱
 ヲ問フニハアラス事實ニ付テ觀念ヲ一定セシコトヲ欲スルナリ一人ノ君主ナル

者カ統治權ヲ行フト其一部ニ與ルトハ異ナレリ縱令統治權ノ行使ニ與ルト雖モ
 而シテ其範圍ハ如何程廣シト雖モ若シ他人ト共ニ行動スルナラハ君主國ニアラ
 サルナリ或ハ曰ク今日ノ立憲君主國ニ於テハ君主獨リニテ統治スルコトハ決シ
 テアルコトナシ司法裁判ハ獨立ノ裁判所ニ依リテ行ハレ法律ハ國會ノ同意ヲ要
 スト若シ君主カ裁判スルニアラスシテ裁判所ト云フモノカ之ヲ行ヒ君主カ法律
 ヲ作ルニハアラスシテ國會ト共ニ之ヲ行フト云フ事實アラハ君主國ハ固ヨリ純
 粹ナリト云フコトヲ得サルヘシ固ヨリ君主一人ニテ巡查モ要スルコトナク裁判
 官ヲモ要セス相談相手ヲモ亦之ヲ要セスト云フニハアラス又事實上政治上國會
 ノ勢力優勢ナリ又ハ元老大臣ノ言フコトカ行ハル、トキハ君主國ニアラスト云
 フニモアラス是等ノ機關カ君主一人ノ意思ニ基キ其手足ト爲リ又法律上如何ナ
 ル勢力カ君主ヲ動かスモ君主ヲ動かスニアラサレハ外部ニ發現シテ働クコトヲ
 得ス君主カータヒ否ト云ヘハ行ハル、コトナシ加之君主カ是ナリト云ヘハ必ス
 行ハル、ヲ君主一人ニテ統治權ヲ行フト云フナリ英國ニテ國王カ「ノ」ト云ヘハ
 或ハ法律ハ出來セサルナリ併シナカラ國王カ之ヲ欲スルモ單獨ニテ之ヲ行フコ

トヲ得サルカ故ニ單獨ニテ統治スル者ニアラスト云フナリ君主ハ統治權ヲ總攬ス總攬ナル言葉ハ能ク此關係ヲ示セリ單獨ニテ總テ事ヲ行フニアラス一人ニテ合一シテ統括スルナリ最高ト云フマテモナク最高ナリ中心ト云フマテモナク中心ナリ源泉ト云フマテモナク源ナリ斯ノ如キ君主ヲ有スル國ヲ君主國體ト云フル國家ノ原始ハ事實トシテハ權力ノ支配ナルカ故ニ古代ニ於テ國家ノ最モ普通ナル組織ハ君主國體ナリ共和國體ハ之ニ反對シテ發達セリ故ニ共和國體ハ歷史上非君主國トシテ發達セリ觀念上又共和國體ハ非君主國體ナリ君主國體ニアラサルモノハ悉ク共和國體ナリ一人ニ依リテ統治權ノ行ハル、コトヲ否定スルモノハ共和國ナリ一人統治ヲ否定スルハ種々ノ形式態様ニ現ハル、モノナリ貴族國體ハ今日存在セス併シナカラ獨逸帝國ノ如キハ之ヲ組織スル君主及自由市カ統治權ヲ總攬セリ所謂民主國體ノ形態ハ甚タ多樣トス

統治權行使ノ組織

第五章 統治權行使ノ組織

君主國體ノ國ニ於テハ君主トシテ一人カ統治權ヲ總攬ス斯ノ如キコトハ所謂專制君主國ニ於テ最モ明白ナリ專制君主國ハ純粹ナル君主國ナリ專制君主國體ハ

例ハ昔時ニ於ケル東洋ノ君主國、佛國ニ於ケル王朝時代ノ王國、近來ニ至ルマテノ露西亞帝國ノ如キ是ナリ茲ニ注意スヘキハ專制ト云フハ暴政、壓制ト云フカ如キ惡シキ意味ヲ含ムモノニハアラス唯一人ノ君主カ法律上統治スルヲ云フ專制ト云フハ近世立憲政治ナルモノ、起リタルニ由リ其意味ヲ生シタリ專制政治ハ非立憲政治ナリ故ニ專制政治ノ何タルヤハ立憲政治ト云フコトヲ明ニスルニアラスンハ之ヲ知ルコトヲ得サルナリ

專制君主國ト云フハ本來惡シキ意味ヲ包含スルコトナシ併シナカラ專制君主國ハ動モスレハ暴虐又ハ壓制、不規則、放恣ノ政治ト爲ルノ傾向ヲ有ス善良有徳ノ人カ君主ノ位ニ登ルコトハ必スシモ何時ニテモ之ヲ豫期スルコトヲ得ス單獨ニテ權力ヲ掌握スレハ甚タ容易ニ自利、放恣ニ流ル、ノ傾キアリ大手腕アル大人物ハ却テ此危險多シ國家的生活ノ存在スルハ人生ノ完成ニ在リ人生ヲ完成スルハ人ノ活動ニ依ル之ヲ自由ト云フ言葉ヲ以テ表セハ國家權力ハ人ノ自由ナル發展ヲ遂ケシムルカ爲ニ存在ス自由ヲ十分ニ達センカ爲ニ各人ノ能力ヲ遺憾ナク發揮セシメンカ爲ニ國家權力ハ存在ス國家ノ秩序ハ自由ノ爲ニ存在ス專制國家ハ

動モスレハ此自由ヲ無視セントスルニ至ル國家ノ存在ノ當初ノ目的ニ反シテ「デスポチー」ト爲ルナリ今此關係ヲ明ニシテ後ノ説明ニ移ランカ爲ニ自由ト云フコトノ意味ヲ説明スヘシ

自由ト云フ言葉ノ流行シ來リタルハ矢張佛ノ革命時代ニ起リタル近代的精神ノ一ナリ革命ハ自由、博愛、平等ヲ以テ三ノ大綱目ト爲セリ自由トハ要スルニ人ノ天賦ノ能力ノ發展ニシテ國權ノ干涉ヲ受ケサルコトヲ指セリ主トシテ消極的ニ他人ノ意思ヨリ獨立ナルコトヲ自由ト云フナリ斯ノ如キ自由ハ各人ニ付テ如何ニシテ存在スルカ革命時代ノ思想ニ於テハ天賦ニ存在スルモノト考ヘ國家權力ヲ以テ之ニ對スル敵ト爲シタルナリ革命思想ノ誤謬ハ茲ニ在ルモノニシテ自由ハ却テ國權ノ赤子ナリ國權ニ因リテ自由生レ自由ハ成長ス若シ國家權力アラサレハ各人ノ自由アルコトヲ得ス國家權力アラサレハ各人ハ其利益欲望ヲ恣ニ満足セシメント努ムルナラン強弱相爭ヒテ本來道德ノ命令ニ依リ或ハ必要上又ハ自然ニ制限ヲ附スルモ之ヲ強制スル外部ノ力微リセハ各人ノ自由ハ發展セラル、コトヲ得サルナリ故ニ國家權力存在ス國權ハ個人ノ自由ノ爲ニ存在ス各人ノ能

力ヲ發展シ其生存發達ヲ遂ケシムルカ爲ニ存在ス蓋絶對的ノ自由ハ存在シ得ルモノニハアラス自由ハ一定ノ秩序ノ内ニ總テ人カ一樣ニ生活スルニ因リテ存在ス秩序ナク又國權ナケレハ總テ人ハ自由ナリト革命時代ノ人ハ考ヘタルナリ今日虛無黨ハ總テノ人ノ絶對的ノ自由ヲ欲ス故ニ各人ヲシテ非國家的ノ思想ヲ懷カシメント強イタリ然ルニ自由ハ秩序ナクンハ存在セス國權ノ束縛内ニ一樣ニ各人カ生存スルニ因リテ各人ノ自由アリ

人類社會ニハ何時ニテモ二ノ主義行ハル即チ利他主義ト利己主義是ナリ自我ヲ發展セシメントスル活動ト獻身ノ犧牲ノ精神ナリ保守ト進歩ノ二主義ナリ自由ト秩序ナリ國家存在ノ本旨ヲ前ニ繰返シテ説明シタルモ尙ホ他ノ言葉ニテ云ヘハ此二ノ主意ヲ調和シテ二ツナカラ發展セシメントスルナリ秩序ニ依テ自由ヲ完成シ自由ニ依リテ秩序ヲ保持セントス故ニ國家權力ノ組織ト行動ハ何時ニテモ此二ノ主義ヲ共ニ完全ニ達スルコトヲ期セサルヘカラス今各種ノ國體ニ付テ之ヲ見ルニ專制的、獨裁的ノ強固ナル國體ヲ以テ最モ秩序ヲ實現シテ之ヲ維持スルニ適シタルモノト云ハサルヘカラス何トナレハ權力ハ一人ニ集中シ嚴然トシ

テ明確ナリ故ニ安全ニシテ有力ナリ若シ世襲承繼ノ制度行ハレ最モ動搖少ナキ
 長子相續ノ原則ニ依テ君位ノ承繼セラレ、モノナレハ安全強固ハ益加ハルヘシ
 秩序ノ維持ハ斯ノ如キ國ニ於テ最モ完全有力ナラン併シナカラ專制君主ハ前ニ
 述ヘタルカ如ク利己放恣ニ傾キ易ク暴政壓制ニ陥ルノ弊アリ秩序ノ維持ノ強固
 ナルカ爲ニ自由ハ危險ニ趣クモノトス「デスポチー」ナレハ國家存在ノ本旨ハ茲ニ
 滅却セラレ、ナリ

然ラハ如何ニシテ秩序ノ爲ニ自由ノ滅却セラレ、ニ至ルコトナカラシムルヲ得
 ルカ善良ナル專制君主ノ下ニ於ケル專制君主國體ハ恐ラクハ理想的最良ノ國家
 ナラン併シナカラ善良ナル人カ其位ニ在ルコトハ常ニ之ヲ望ムコトヲ得ス故ニ
 常ニ存スル制度ノ力ニ依リテ專制君主國ノ美點ヲ維持シテ自由ノ發展ノ目的ヲ
 完全ナラシメサルヘカラス我日本帝國ハ素專制君主國ニシテ世襲ノ天皇カ位ヲ
 繼クコト二千五百有餘年國ノ基礎ノ堅キコト東西ニ比ナク而シテ天皇ノ赤子善
 政ニ浴シテ幸福ナル自由ノ發展ヲ遂ケタリ然ルニ明治ノ初年專制君主國體ニ於
 ケル前述ノ如キ傾向ヲ察シテ文明進步ノ趨勢ニ鑑ミ此傾向ヲ防制スルニ完全ノ

制度計畫セラレテ遂ニ憲法ヲ發布シ此專制國家ノ弱點タル惡傾向ヲ防クト同時
 ニ益其善良ナル美點ヲ發揮スル制度ノ發布セラレ、ニ至レリ
 憲法ノ定メタル主ナル綱目ハ國務大臣ヲ置キテ天皇ヲ輔弼スルノ任ニ當ラシメ
 其責ニ任セシムルコト其第一ナリ輔弼ノ大臣ハ憲法上常ニ存在セサルヘカラス
 トスルニ依リテ專制君主國ノ弊トスル專横利己ノ傾ハ最モ有力ナル墻壁ヲ設ケ
 ラレタルモノト云ハサルヘカラス國民ヨリ公選スル議員ヲ以テ其一部ヲ組織ス
 ル國會ヲ以テ立法豫算ノ協贊ノ機關トセラレタルコト其第二ナリ之ニ由リテ民
 衆ノ意向ヲ察スルコトヲ得ヘシ而シテ之ニ則テ立法スルカ故ニ如何ナル人カ君
 位ニ登ルモ專横暴虐ノ政ヲ爲スコト極テ少ナシ司法裁判ハ獨立ノ地位ヲ有スル
 裁判所之ヲ行フハ其第三ナリ裁判所ハ法律ヲ適用スルノミナリ又最モ有力ナル
 壓制ニ對スル妨礙物ナリ保障ナリ其他憲法ノ各種ノ規定ハ蓋皆此主意ニ外ナラ
 ス即チ秩序ト自由ノ調和ヲ目的トスルニ他ナラス固ヨリ君主國體ハ動カサル、
 コトナク依テ以テ秩序ノ維持ノ明確強固ナルコトヲ期シタリ他方ニハ上示ノ如
 キ制度ヲ設ケ君主國體ノ爲ニ自由ノ廢滅ニ至ル虞ナカラシメントセリ即チ國務

大臣ト云ヒ國會ト云ヒ裁判所ト云ヒ嚴然タル「デスポチ」ニ對スル障礙物ナリ併シナカラ之ヲ以テ權力其モノヲ分有セシムルニ至ラス即チ國ヲ變シテ共和國タラシメタルニアラサルナリ國ヲ變シテ共和國タラシメサリシハ秩序ノ安定有力ナルコトヲ欲スルナリ各種特別ノ機關ヲ設ケタルハ自由ノ廢滅ニ至ラサランコトヲ冀フナリ

專制君主國體ノ有スル危險ナル傾向ハ歐洲ニ於テハ事實ニ現ハレタル事柄ナリ其弊害モ亦甚シキニ至テハ第十七世紀頃ノ歴史ヲ讀ム者ヲシテ專制君主國ノ美點ヲ忘ル、ニ至ラシム故ニ歐洲人ハ今ニテモ專制君主國ト云ヘハ惡シキ意味ニ考フルナリ事實上惡シキ專制君主國與リテ到ル處ニ暴政ヲ振ヒタレハナリ惟フニ專制君主國カ其美ヲ維持スルハ一ニ道德的原因ニ因ル君ハ民ヲ愛スルコト赤子ノ如ク民ハ君ヲ敬スルコト慈父ノ如クニアラサルヨリハ能ハサル所ナリ日本ニテハ國體ノ精華、忠孝ノ德義カ常ニ之ヲ維持シタルモ歐洲ノ專制君主國ニ於テハ斯ノ如クナルコトヲ得サリキ其歷史上ノ詳細ナルコトハ之ヲ省略スルモ此專制君主國ノ極端ナル弊ニ陥リタルヲ見テ歐洲人カ國王ノ首ヲ斷チテ獨リ民主國

體ヲ以テ理想的ナリト爲セシハ無理ナラサルコトナリ

自由ハ民主國體ニ於テノミ獨リ遂ケラルヘシト考ヘタリ近世國體ノ變動即チ憲法運動ハ茲ニ萌芽ヲ有シタルナリ人民主權、天賦自由ノ思想カ勃然トシテ起リ專制君主國體ニ反對セリ此時代ニ於テ若シ此極端ニ至ラス而シテ國體ヲ變更スルコトナクシテ專制ヲ防ク制度ヲ考案セントスル者アリシナラハ當時ノ形勢ヲ仔細ニ觀察スレハ斯ノ如キ人ヲ以テ眞ニ豪傑ノ士ナリト云ハサルヘカラス然ルニ斯ノ如キ大豪傑ハ實際ニ之アリタリ是レモンテスキュー其人トス

モンテスキューヲ以テルソト比較スレハ其見識ノ著實ナルコトハ同日ノ論ニアラサルナリモンテスキューハ專制君主國ノ弊害ヲ目前ニ見テ之ヲ矯正セント欲シ心ヲ潛メテ其方法ヲ研究セリ遂ニ千七百四十八年有名ナル法律精神論ヲ著ハシ有名ナル權力分立說ヲ主張シタリモンテスキューノ思ヘラク政治上ノ自由ハ當事者カ其權力ヲ濫用スルニ因リテ廢絶ス歷史上ノ經驗ハ專制君主ハ常ニ其權力ヲ濫用スルノ傾向ヲ有スルコトヲ示セリ之ヲ防カントスルニハ權力ヲ分立セサルヘカラス一人ニシテ立法權ト執行權トヲ併セ有スルトキハ專横ナル法

律ヲ作り専横ナル行動ヲ爲スニ至リテ自由ハ爲ニ存在スルコトヲ得ス司法權モ
 分離セスンハ人民ノ自由ハ保障セラル、コトヲ得ス同一人ニシテ此三權ヲ併有
 スル時ハ總テ自由ハ滅却ス三權併立シテ相侵サス相制スルニ至リテ自由ハ完全
 ニ保障セラル、コトヲ得ヘシト考ヘ以テモンテスキュー氏ハ深ク當時英國ノ政
 治ノ組織ヲ研究シテジョン、ロックノ說ヲ參考シ英國ト當時佛國ノ王權專制ノ弊ノ
 極端ニ至レルトヲ比較シ英ノ自由ナル政治ヲ行ヘルコトヲ見テ斯ノ如キハ君主
 貴族、民主ノ三ノ政體ヲ巧ニ混合シテ三權ヲ分立シ獨立ノ機關ヲシテ之ヲ行ハシ
 ムルニ因ルト考ヘ而シテ此說ヲ爲シ佛國ニ於ケル自由ノ廢絶ノ有様ヲ救ハント
 セリ人或ハ之ヲ評シテ斯ノ如キハ當時ノ英國ニ於テ行ハレタル所ニアラスモン
 テスキュー氏ノ誤解ニ基クモノナリトセリ誤解ナルト否トハ之ヲ知ラスモンテ
 スキュー氏ノ見識ノ博大ナルヲ想見スヘキナリ三種ノ政體ヲ混合シテ用ユヘシ
 ト云ヒ又權力ヲ分ツヘシト云ヒタルハ固ヨリ杜撰ニシテ精密ト云フコトヲ得ス
 併シナカラ其精神ハ決シテ之ヲ沒スヘカラス我日本ノ明治ノ世ニ採用セル所モ
 蓋之ニ外ナラサルナリモンテスキュー氏ハ又歴史ノ重ンスヘキコトヲ說キテ法

ノ精神ハ國民ノ自然的及歴史的條件ノ結合ニ在リト爲セリ然ルニ佛國人ハ此意
 味ヲ解セス歴史ヲ無視シテモンテスキュー氏カ欲シタルヨリモ極端ニ走リテ秩
 序ノ重ンスヘキコトヲ忘レ唯自由ヲノミ之レ學ヒ却テルソーノ人民主權說ニ
 偏シテ民主國體ヲ樹ツレハ自由ノ滅亡ヲ救フコトヲ得ヘシトセリ佛國革命ノ理
 想トセル當時ノ人カ唯一ノ善美ナル國體ト考ヘ唯一理想ノ國體ナリト考ヘタル
 モノハ人民全體ヲ統治者トスル民主國體ナリキ

斯ノ如キ民主國體ハ古代ニ於テ存在セシ所ナリ即チ希臘ニ於テハ市民ハ總テ政
 治ニ與カルモノトシ市民ト云フコト、國ト云フコト、ハ同一ノ意味ナリキ其實
 際政治ニ當ルハ抽籤トシ又ハ廻リ持チト爲セリ是レ最モ純粹ナル民主國體ナリ
 斯ノ如キ民主國體ヲ直接民主國體ト云フ斯ル純粹ナル直接民主國體ハ今日存在
 スルコトナシ古代ノ斯ノ如キ民主國ハ自然ニ發生シタルモノナルモ近世ノ民主
 國ハ主トシテ理論、思想ノ結果ナリ中世ノ精神的運動ヨリ出テタリ宗教改革ハ教
 會ヲ以テ共和的ニ組織スヘシトセリ英ニ於テハ現ハレテ清教徒ノ「コンモンウェ
 ルス」ト爲リタルカ彼等カ英國ノ政治ニ慊ラス相率キテ米國ニ植民スルニ當リ彼

等ハ固ヨリ理論上民主國體ヲ以テ唯一ノ人性ニ適スル國體ナリトシテ之ニ依リテ理想的ノ國家的生活ヲ爲スコトヲ得ルモノト考ヘタリ紐育ノ港口ニ立テル自由ノ銅像ハ今モ尙ホ當時ノ人ノ理想ヲ想起セシム米國カ眞ニ近世民主國體ノ生國ナリ佛國人ハ天賦自由ノ說ヲ信シテ民主國體ヲ唯一ノ善良ナル國體トシ自然法ノ學說ニ從テ國家權力ハ國家ヲ組織スル各人ノ自然天賦ノ權利ニ依リテ委任セラレタルモノナリトセラル、カ故ニ其最モ純粹ナルモノカ民主國體ナラサルヘカラス自由平等而シテ博愛君主國ハ之ニ敵スル僞ノ組織ナリ國ハ民主國體ナラサルヘカラスト思考シテ亞米利加ニ民主國體ノ樹テラレタルヲ見テ茲ニ民主國體ヲ樹ツルニ至レリ併シナカラ其樹立シタル所ハ直接民主國體ニハアラス彼等ノ理想ハ恐ラクハ茲ニ存在シタルナラン併シナカラ直接民主國體ハ昔ノ小國家ニ行ハル、コトヲ得タルモ大國ニハ實行スルコトヲ得サル理由ハ數多アリ數百萬、數千萬ノ人カ意見ヲ一ニシテ國政ヲ行フト云フコトハアリ得サルナリ又錯雜シタル國家ノ事務ヲ人民全體カ常ニ直接ニ行フト云フコトヲ得ス是等ノ實際的理由ノ外ニ根本的ニ直接民主國體ハ國家ノ生活ニ適セサルナリ自由ハ秩序ニ

依リテ生ス而シテ國家的生活ハ確定ナル秩序ヲ必要トスルモノナルニ直接民主國ニ於テハ權力ノ本源カ強固明確ヲ缺クコト甚シ故ニ古代ニ於テモ既ニ例ハアゼンスニ於テペリクルスノ專制ヲ事實上發生シタリ民主國體カ純粹ナラハ不知不識ノ間ニ「シイザリズム」ニ趣クハ歴史ノ示ス所ナリシイザート云フカ如キクロムウエルト云フカ如キ又ナポレオント云フカ如キ常ニ民主主義ノ最モ極端ナル所ニ起リテ最モ強キ專制ヲ行ヒタルナリ蓋斯ノ如キハ自然ノ勢ニシテ斯ノ如クナルニアラサレハ國家生活ノ根本タル秩序ヲ明確ニ維持スルコトヲ得サルカ故ナリ故ニ近世ノ民主國體ハ皆所謂間接民主國體ナリ理論上精神上人民全體カ主權者ナルモ其主權者トシテ行動スルハ國政ヲ實行スル機關ヲ選舉スルニ止マル選舉セラレタル立法、行政ノ機關カ國政ヲ行フモノトス人民ハ之ニ對シテ指圖、命令スルコトヲ得ス是等ノ機關カ全然獨立ナル決定ノ意思ノ力ヲ有スルモノトス故ニ均シク民主國體ト云フモ純粹ナル民主國體ト相距ルコト極テ遠シ人民ハ理想上精神上トモ云ハンモ唯名義上主權者タルノミ實ハ國會、大統領カ統治スルナリ之ニ依リテ秩序ノ維持ト云フコトハ一步否數百歩ヲ進メタリ併シナカラ之カ

爲ニ民主國ノ純粹ナル所以ハ消滅シタルナリ
 佛國人カ若シ民主國體ヲ樹立シテ之ニ依リテ完全ナル自由ヲ獲得享有スルコト
 ヲ得ヘシト信シタルモノトスレハ其ハ眞ニ墓ナキ望ナリシナリ抑モ秩序ナクシ
 ハ自由ナシ故ニ彼等ハ遂ニ秩序ノ源ヲ明確ニ形成スルカ爲ニ國ノ元首トシテ一
 人ノ大統領ヲ戴クニ至レリ蓋斯ノ如キハ國家生活ノ爲ニ必要ナル條件ナリモン
 テスキュー曰ク實行ハ一人ノ仕事ニシテ熟慮ハ多數人ノ仕事ナリト國政ノ執行
 ハ誠ニ出來得ル丈ケ之ヲ一人ニ集注セサルヘカラス少人數ヨリ成ル參事會ヲ以
 テスルカ又ハ多數ノ場合ニハ一人ノ大統領ヲ以テ國政ヲ執行スル機關トシテ國
 務ノ統一ト秩序ノ要求トヲ滿タサントスルモノナリ若シ斯ノ如クニシテ一人ノ
 大統領ヲ以テ全權ヲ掌握スルモノタラシメ以テ國會ヲモ指揮スルコトヲ得ルモ
 ノタラシムルニ至レハ民主國ノ精神ハ全然失ハルモノト云ハサルヘカラス人
 民ハ大統領ヲ選舉スルノミナリ併シナカラ一度選舉スレハ選舉セラレタル大統
 領ハ專制獨裁ノ君主ナリ茲ニ於テカ大統領ハ變シテ世襲ナラサル君主ト爲ル世
 襲ト云フコトハ君主國ト異ナルモ民主國ノ純粹ナル所以ハ全ク没却セラレ若シ

大統領ト爲リタル人カ有力ナル人物ナルトキハ事實上國會ヲ指揮シテ獨裁ノ君
 主タルニ至ル斯ノ如キ事實上ノ勢力ニ因ル獨裁ハ法律上ノ名義ニ依ル獨裁ヨリ
 モ專制ニ傾キ易シ其例ハ歷史上ニ於テ多數舉示スルコトヲ得ン若シ大統領カ人
 望アリテ再選セラレトキハ君主タルト少シモ異ナルコトナキニ至ル而シテ其
 壓制ニ趨ク危險ハ專制ノ君主ヨリモ甚シ北米合衆國ノ大統領ハ憲法ノ制度上極
 テ有力ナリ無責任ニシテ不可侵ナルコト君主ト同様ナリ而シテ北米合衆國ニ於
 テハ大臣モ亦無責任ナリ而シテ大統領ハ兩院ノ定ムル法律案ニ對シテ拒否ノ權
 ヲ有シ「ヴェトー」ニ對シテ若シモ兩院カ三分ノ二ノ多數ヲ以テ之ニ反對スルトキハ
 法律ハ大統領ノ拒否ニ拘ラス確定ニ成立スルモノト爲スモ二箇ノ大政黨ヨリ成
 レル議院ニ於テ三分ノ二ノ多數ヲ得ルコトハ事實上到底アリ得ヘカラサル所ナ
 リ故ニ大統領ノ拒否權ハ絕對的ニシテ君主國ニ於ケルヨリモ却テ強大ナリ君主
 ハ如何ナル場合ニ於テモ裁可ヲ拒ムコトヲ得故ニ多數ノ議決シタル法律案ヲ拒
 ムト云フコトハ之ヲ憚カル北米合衆國ノ大統領ハ三分ノ二ノ多數ノ反對アルニ
 アラサレハ堂々トシテ拒否ノ權ヲ振フナリ斯ノ如クナルニ至レハ民主國體ニハ

アラス君主國體ニ近ツキタルモノト云フモ不可ナルコトナシ
 斯ノ如クニシテ秩序ヲ維持スルコトハ又國家統一ノ敏活ト云フコトハ十分ニ達
 セラル、トスルモ其精神タル民主國體ノ純粹ト云フコトハ皆無ト爲ルヘシ茲ニ
 於テ再ヒ大統領ヲ下シテ又ハ上ケテ國會ノ勢力ヲ増加シ民主國ノ精神ヲ達セン
 トス二ノ勢力カ同等ト云フコトハ存在スルコトヲ得ス何レカ一方カ命セサルヘ
 カラス佛共和國ニ於テハ漸次ニ國會ヲ以テ專權ヲ有スルモノト爲セリ大統領ハ
 無責任トセラレテ全然空位ヲ擁スルモノトセララル、ニ至リ國會專制ノ政ト爲レ
 リ此狀態ノ下ニ自ラ辛キ經驗ヲ嘗メタルカシミール、ペリエ氏ハ佛ノ大統領ハ最
 早國祭ノミノ大統領ト爲レリ外ニハ仕事ナシト白狀シタルカ佛國ニ於テハ今國
 會カ主權ヲ行使スルナリ若シ國會カ主權ヲ行使スルニ至レハ民主國ノ理想ハ前
 ノ場合ヨリモ完全ニ達セラル、モノト考フルナラハ再ヒ非常ナル誤解ナリ國會
 ハ如何ニシテ主權ヲ行使スルカ實行ハ一人ノ仕事ナリ國會ハ自ラ行政スルコト
 ヲ得サルカ故ニ國會ノ内ヨリ其委任ヲ有スル委員ヲ出シテ國政ヲ行ハシム之ヲ
 名ケテ内閣大臣ト云フ憲法ニハ内閣大臣ハ大統領之ヲ任命スルモノト定メタル

モ大統領ハ唯名義上形式上任命スルノミニシテ國會ニ於テ多數ヲ占ムル政黨ノ
 首領カ内閣ヲ組織シ國政ヲ行フ之ヲ議院政治ト謂フ然レトモ斯ノ如キ議院政治
 ハ最モ秩序ノ要求ニ應セサルモノト云ハサルヘカラス何トナレハ國政ヲ探ル者
 ハ常ニ不確定ナリ議員ノ選舉ト共ニ更迭セサルヘカラス秩序ハ少シモ存在セサ
 ルナリ之ヨリ弊害百出シ外交ハ不振ト爲リ無責任ナル立法、行政行ハレ國家ノ利
 益ヲ後ニシテ人ノ利益ヲ先ニシ利益ノ分ケ取り行ハレ自由ハ再ヒ失ハル、ナリ
 斯ノ如キ議院政治ノ弊ヲ救フカ爲ニ或ハ兩院制度或ハ大統領ノ任期、發案及拒否
 ノ權或ハ國民ニ對スル國民投票ノ制度ノ設ケラル、ニ至レリ併シナカラスノ如
 キ各種ノ制度ハ其效力極テ微弱ナリ唯議院政治カ一變シテ内閣政治ト爲ルニ至
 リテ國政ノ強固、秩序ノ維持ハ稍保タル、ニ至ル内閣政治ト云フハ内閣大臣ハ形
 式上國會ノ委員ナルモ實ハ國會ヲ指揮スルモノタルヲ謂フ内閣大臣ハ政黨ノ首
 領ニシテ政黨ハ嚴然タル組織ヲ有シ首領ノ指揮ニ從テ國會ハ有レトモ無キカ如
 キノ結果ト爲リ首領ノ思フ儘ニ働キテ唯其力ヲ扶植シ擴張スルカ爲ニ存在スル
 モノナリ故ニ内閣政治ニ於テハ一人ノ總理大臣カ國政ノ總指揮者ナリ統治權ヲ

總攬スルナリ斯ノ如クナルニ至ルハ秩序ノ爲ニ及ヒ自由ノ爲ニ當然趣クヘキ順序ニシテ佛ハ内閣政治ト爲ラントスル傾向ヲ有セリ併シナカラ民主國體カスノ如キ内閣政治ト爲ルニ至レハ最早其當初ノ精神ヲ失フコト極テ遠キモノト云ハサルヘカラス

君主ノ專横ヲ防キ壓制政治ヲ矯正セントシテ民主國ハ起レリ虐政ヨリ救ハントスルハ共和國ノ理想ナリ然ルニ今ヤ再ヒ最モ壓制ト虐政ノ危險アル政黨首領政治ト爲レリ首領ハ全權ヲ有シテ其黨員ハ其指揮ノ儘ニ働クナリ國會カ政府ニ對シテ監督權ヲ有スルト云フ憲法ノ規定ハ倒マト爲リテ政黨ハ其首領ニ對シテ監督權ヲ行ハス自ラ其首領ノ不信任ヲ決議シテ其優勝ナル地位ヲ失フト云フカ如キ愚ナルコトハ之ヲ爲サス茲ニ於テ壓制ニ陥リ虐政ニ陥ラントスル危險ハ最モ大ナリ而シテ其害惡ハ其君主ノ場合ヨリモ大ナリ蓋君主ハ其國家ト生命ヲ同ツスル點カ全ク大統領又ハ政黨ノ首領ト異ナル君主カ暴政ヲ行ヒテ國民ノ自由危險ト爲リ國家ノ生命カ亡フト云フカ如キハ實際極テ稀ナラント信ス君主國ニ於テハ暴政ニ對スル道德的ノ保障ハ常ニ強大ナリト云ハサルヘカラス君主ヲ戴ク

人民ハ通常君主ニ對シテ忠義服從ノ志篤ク國ニ對スル愛國心ハ君主ヲ愛スルノ心ト一致ス君主國ハ最モ善ク秩序ヲ維持シテ各人ノ自由ヲ發展セシムルニ適セリ併シナカラ前述ノ如ク歐洲ニ於テ專制ノ君主ハ實際其弱點ニ陥リテ專制放恣ノ政ヲ行フニ至レリ蓋右ノ如キ道德的基礎ノ缺ケタルカ爲メナラン其最モ極端ニ至リタルハ佛ナリ故ニ佛ニ於テハ國ヲ變シテ民主國ト爲シタリシカ其結果ハ再ヒ自由ノ缺乏ヲ致スニ至リタルコトハ前ニ述ヘタルカ如シ佛國ニ於テ君主國ハ亡ホサレテ共和國ト爲リ再ヒ王國ト爲リ或ハシイザリズムト爲リ又後遂ニ共和國ト爲レリ他ノ諸國ニ於テモ同一ノ思想同一ノ運動即チ專制君主國ヲ排斥セントスル思想運動盛ニ行ハレタルモ併シナカラ形式上王國ヲ亡ホサスシテ多クハ事實上變シテ民主國ト爲レリ此時代以後ニ新ニ革命ニ因リ成立シタル君主國又ハ改造セラレタル君主國ニ於テ又ハ君主ト人民トカ數百年ノ永キ歴史ニ依リテ其道德的ニ鞏固ナラサル君主國ニ於テハ例ヘハ諾威、白耳義、希臘、伊太利、西班牙、ルーマニヤ、セルビヤ等ノ諸國ハ其名ハ君主國ト稱スルモ實ハ民主國體ナリ是等ノ國ニ於テハ君主ハ皆國ヲ元首ト稱スレトモ實權ヲ有セス佛ノ大統領ハ唯祭ノ

爲ニ存スルモノナリト云ヒタルヨリモ薄弱ニシテ又形式的ナリ實權ヲ握ル者ハ國會又ハ內閣ニシテ所謂議院政治又ハ內閣政治行ハル歐洲ノ學者ハ斯ル國ヲ君主國ノ種類中ニ組入レントシテ君主國ト共和國トノ區別ニ關スル新シキ說ヲ樹テタルコトハ既ニ之ヲ述ヘタリ然レトモ實際是等ノ國ニ於ケル君主ハ世襲ノ大統領ニ過キス固ヨリ一人ニ於テ統治權ヲ總攬スル者ニハアラス如キ統治ノ組織ヲ行ヒテ最モ有名ナルモノハ英國ナリ英國ハ古キ國ニシテ以上ノ諸國ト同一ニ論スヘキニアラス而シテ英國カ議院政治內閣政治ヲ行フニ至リタルハ永キ歴史ノ結果ナリ英ノ歴史ハ國王ト國會トノ爭ノ歴史ナリピクトリヤ女王カ位ニ即キテヨリ英ノ議院政治ハ發達シテ今日ノ完全ナル內閣政治ト爲レリ英國ニ於テハ前ニ述ヘタルカ如キ純粹ナル內閣政治行ハル內閣大臣ハ國會ニ於ケル多數政黨ノ首領ヲ以テ組織シ彼等ハ多數政黨ヲ手足ノ如ク指揮シ國會ヲ左右シ國政ヲ行フナリ英國ノ政黨ハ立派ナル節制ヲ有シ軍隊ノ如シ一人ノ總大將ノ指揮ニ依リテ活動ス一人ノ總首領ハ多數ノ政黨ニ於テハ同時ニ總理大臣ナリ國會ニ於テ發案スルハ內閣大臣ニシテ普通ノ議員ハ唯可否ヲ發言スルノミナリ

國會ノ決シタルコトハ法律上國王ノ裁可ヲ要スト雖モ國王ハ之ヲ拒ミタルコトナシ又拒ムコトハ非立憲ナリ多數黨ノ首領ヲ大臣ニ命スル形式ハ國王ニ依リテ行ハル、モ國王ハ自己ノ意思ヲ以テ隨意ニ大臣ヲ選任スルコトヲ得ス斯ノ如クナレハ英國ノ國王ハ縱令統治ノ一部ニ與ルトスルモ一人ニシテ統治スル者ニアラス英國ハ君主國體ト云フコトヲ得サルナリ近來英國ノ內閣政治ハ著シク衰ヘタリ將來ノ傾向モ亦豫言スルコト困難ナリト雖モ君主國體ノ純粹ナルモノニアラサルコトハ明白ナリ

歐洲ノ他ノ君主諸國ニ於テハ君主ト國民トノ結合ハ永キ歴史ニ由リテ鞏固ト爲レル所ニシテ即チ獨逸諸國ニ於テハ未タ內閣政治ノ英國ト同様ナルモノヲ行ハサルモノ多シ最モ英ニ近キモノト雖モ所謂議院政治ヲ行フモノニシテ內閣ハ議院ノ代表者トシテ政治ヲ行フモノト觀ラル而シテ議院ハ英ニ於ケルカ如ク自ラ權力ヲ有スルモノニハアラスシテ國王ノ統治ニ同意スル機關ナリ憲法ハ既ニ人民ノ定メタルモノニハアラスシテ國王ノ欽定シタルモノナリ憲法ハ國王カ自ラ制限スル規定ナリ國會ハ憲法ニ依リテ國王ヨリ與ヘラレタル一定ノ權限ヲノミ

有スルモノトセラル併シナカラスノ如ク君主主義ノ行ハル、國ニ於テモ法律ニ對スル國會ノ同意カ如何ナル程度マテ認メラル、カ其程度ニ依リテハ君主國體ハ其純粹ナル所以ヲ失フナリ法律ハ君主ノ命令ニシテ國會ハ唯其内容ノ成立ニ參與スルモノナリトセラル、間ハ君主國體ハ純粹ナリ君主ト國會ト同意スルニ依リテ法律ハ成立スルモノトセラル、ニ至レハ統治者ハ數人ナリ君主獨リ國家ノ直接機關ナリト見ルヘキ間ハ君主國體ナリ若シ國會ト共ニ直接機關ナリト云フニ至レハ民主國體ナリ獨逸ノ國法ヲ論スル者國會モ亦直接機關ナリト云ヘリ然ラハ其國ハ民主國ナリ法律ノ制定ハ獨逸諸國ノ憲法ノ條文ニハ國會ノ同意ヲ以テ君主之ヲ行フト規定セリ之ヲ説明シテラーバンド氏ハ國會ノ同意ハ其内容ニ付テノミ同意スルモノナリト云ヘリ多數ノ學者ハ之ニ同意ス尤モ之ニ同意セサル者ト雖モ多クハ立法ノ行爲ハ國王ノ裁可ニ因リテ現ハルト云ヘリ果シテ然ラハ獨逸諸國ハ君主國ナリ併シナカラ此點ニ於テ民主國體ト君主國體トハ分岐ス君主國體ノ國ニ於テハ法律ハ固ヨリ君主ノ制定スル所ニシテ國會ハ其内容ノ決定ニ參與スルノミナリ憲法ハ君主ノ自ラ定ムル所ニシテ人民ヨリ強制セラレ

タル制限ノ法則ニハアラサルナリ若シ機關ト云フ言葉ヲ用キレハ君主カ唯一人直接機關ナリ國會ハ君主ノ定メタル憲法ニ依リテ存在シ其權限モ亦君主ノ定ムル所ナリ君主ハ統治權ヲ總攬ス

斯ノ如キ統治權行使ノ組織ヲ有スル君主國ニ於テハ人民ノ自由ハ危シト考フル者アリ内閣政治又ハ議院政治又ハ國王國會共同政治ヨリモ劣等ナリト云フノ思想ハ歐洲人モ之ヲ抱ク者多ク日本人ニモ甚タ尠ナカラス併シナカラスノ如キハ最モ著シキ誤謬ト云ハサルヘカラスモンテスキューカ主張シタル三權分立ハ專横ナル政治ヲ防制シテ人ノ自由ヲ保障スルコトニ在リタリ此目的ノ爲ニ憲法ヲ設ケテ各人ノ自由ヲ保障シ三權分立ノ主意ニ基キテ統治ノ組織ヲ定ムルヲ立憲政體ト云フ一七八九年ノ佛ノ人權宣言ハ人及ヒ市民ノ權利カ保障セラレス權力ノ分立無キ政治社會ハ憲法ヲ有セサルモノナリト宣言シタリ此主意カ日本ニ於ケルヨリモ白耳義ニ於テ英國ニ於テ又佛國ニ於テ完全ニ達セラレタリト考フル迷信ノ如ク普ネクシテ甚シキモノハ尠ナカルヘシ白耳義又ハ英國ノ國王ハ果シテ國會ト相對立シテ權力分立ノ主意ニ基キテ節制均衡ノ力タル地位ヲ有スルカ

立法モ行政モ皆内閣ニ合一セリ國會ニ合一セリ一人ノ總理大臣ニ合一セリ國會ヲ司ル名譽アル大統領ハ空名ニシテ實權ハ皆總理大臣ノ手中ニ在リ權力分立ノ主意ハ少シモ違セラル、コトナシ而シテ或ハ國會ノ解散ニ依リテ、總選舉ニ依リテ政黨ノ多數カ變更スルトキハ殊ニ佛ニ於テハ屢一時的ナル國會ニ於ケル不信任投票カ多數ヲ占ムルトキハ政治ノ中心ハ直ニ變移スルナリ國憲ノ基礎ハ動搖常ナクシテ秩序ハ固ヨリ強固ナラス政黨ノ多數ヲ占ムル者ハ其優勢ヲ失フコトヲ虞ル、カ故ニ敢テ首領ニ抵抗セス首領ハ一人ニテ最モ專制ナル政治ヲ行フニ至ル富豪、貴族ノ利益ヲ圖リ一黨一人ノ爲ニ利益ヲ圖リ國家ノ公益ヲ動かスニ至ルノ危險ハ極テ強クシテ又屢之ヲ事實ニ見タリ人ノ自由ヲ保障スル立憲政體ノ精神ナルモノハ茲ニ至リテ全ク失ハル、ニ至ル又内閣政治ニ至ラスシテ國會政治ヲ行フ國ニ於テハ基礎ノ不確定ナルコトハ更ニ甚シク利益ノ爭奪ハ益盛ナリ一地方一社會ノ利益ノ爲ニ立法シ支出スルコト履行ハル立法ハ常ニ不完全ニシテ無責任ナリ自由ハ保障セラル、コトナシ而シテ國力ヲ一ニシ外國ニ對シ秩序ヲ維持シテ國家ヲ強固ニスルコトハ到底之ヲ望ムコトヲ得サルナリ秩序ト自由

ト云フ立憲政體當初ノ精神ハ是等ノ統治ノ組織ヲ採ル國ニ於テハ行ハル、ニトヲ得サルナリ

抑立憲政體ナル言葉ハ較、曖昧ナレトモ併シナカラ民主國體ト云フトハ同一ニアラス斯ク言ハ、明瞭ナルコトヲ特ニ説明スルカ如キモ最モ重要ナル事柄ナリ民主國體ニアラサレハ立憲政體ニアラスト考フル者アリ内閣政治、議院政治ヲ以テ立憲政體ナリトスル者アリ議院又ハ内閣カ全權ヲ掌握スルヲ以テ立憲政體ノ理想ナリトスル者アリ何ソ知ラン却テ立憲政體ノ當初ノ主意ト相容レサルモノナルコトハ右ニ説述シタルカ如シ權力ハ分立セラル、コトナクシテ統合セラル專横ノ危險ハ最モ多シ人ノ自由ハ最モ危シ此簡單ナル事柄ヲ學者又ハ政治家ノ誤解セル者多シ吾人ハ之ニ迷ハサランコトヲ要ス

第六章 法及公法

法及公法

刑法第九十九條ニ人ヲ殺シタル者ハ死刑ニ處ストアリ是レ一ノ法タル規則ナリ人ヲ殺スト云フ所爲ヲ禁スルコトヲ定メテ若シ此禁止ヲ犯シ人ヲ殺ストキハ死刑ト云フ國家權力カ之ニ臨ミテ其者ノ生命ヲ斷ツヘキコトヲ定メタリ今姑ク

憲法 法及公法

後半部ニ於ケル死刑ニ處スト云フコトヲ解剖シテ人ヲ殺スコトヲ禁スルコトハ一ノ法タル規則ナリ何故法タル規則ナルカ如何ナル性質ノ規則ナルカ何故之ヲ法ナリト云フカ之ヲ解剖研究シテ法ノ何タルヤヲ知ラントスルナリ刑法第百九十九條ノ條文ハ其内容ト作用トノ二ノ方面ニ付テ之ヲ觀察スルコトヲ得又結果トシテ解スルコトヲモ得ヘシ原因ニ付テ知ラサルヘカラサルナリ即チ種々ノ方面ヨリ之ヲ分析シテ法ノ何タルヤヲ知ラントスルナリ其内容ニ付テ之ヲ觀レハ即チ人ヲ殺スヘカラスト云フ法文ハ如何ナル事柄ヲ言ヒ表シタルカヲ檢スレハ人ヲ殺スト云フ行爲ヲ爲スヘカラスト云フコトカ言ヒ表ハサレタルナリ我々ハ人ヲ殺ス自由ヲ有セス食事ヲ爲シ散步ヲ爲スハ自由ナリ飼養セル豚ヲ殺スモ亦自由ナリ併シナカラ人ヲ殺スノ自由ヲ有セサルナリ人ヲ殺スコトヲ制止セラル、ナリ行爲トハ何ソヤ人ノ外部ノ身體ノ發動ナリ斯ル舉動ノ人ヲ殺スト云フ結果ヲ生スルコトヲ爲スヘカラスト云フニ在リ人ノ死スルコトハ種々ナル原因ヨリ生ス若シモ人ノ舉動カ其原因ト爲ラハ此舉動ヲ殺人ノ行爲ト云フナリ併シナカラ原因ト云フハ直接ノ原因ナラサルヘカラスト云フ

或人ヲ罵詈シタルニ其人立腹シテ病ヲ獲テ死シタルトキハ其等ノ舉動カ其人ノ死ノ直接ノ原因ニハアラサルナリ余カ或人ニ旅行ヲ勸メタルニ汽車カ衝突シテ其人ノ死セル場合ニ於テ余ハ其人ヲ殺シタルニハアラサルナリ刑法ニ所謂人ヲ殺ストハ直接ニ人ノ舉動カ其原因ト爲リタルコトヲ謂フ人ノ舉動トハ自然ノ出來事ト區別スルモノニシテ如何ニシテ之ヲ區別スルカト云フニ人ノ心理的作用ノ結果ナルト否トカ其區別ノ要點ナリ此心理作用ニ基ク舉動ヲ行爲ト云ヒ刑法ハ人ヲ殺ス行爲即チ人ノ死スルト云フ結果ヲ生スル舉動ニシテ人ノ心理作用ニ基クモノヲ禁スルナリ故ニ人ノ舉動ト雖モ心理作用ト關係ナキモノハ此内ニ包含セラル、コトナシ故ニ人ヲ殺ス行爲ト云フハ一ニハ人ノ死ト云フ事實カ直ニ心理的作用ニ基カサルヘカラスト即チ心理作用カ之ヲ目的トスル場合ナラサルヘカラスト或一定ノ事實ヲ目的トスル心理作用ヲ假リニ意思ト名ツクルトセハ刑法ハ人ヲ殺ス意思ヲ以テ人ヲ殺ス結果ヲ生スル行爲ヲ爲スヘカラスト云フニ在リ意思ニ基ク舉動ヲ行爲ト云フ刑法ハ即チ行爲ヲ禁スルナリ行爲ヲ禁スルトハ然ラハ意思ヲ禁スルカ舉動ヲ禁スルカ人ノ死ト云フコトハ自然ノ出來事ニシテ人

心理作用トハ無關係ナリ之ヲ禁スルコトハ意味ヲ爲サス爲スヘカラスト云フ
命令ハ之ヲ目的トシテノ或舉動ヲ禁スルナリ併シナカラ舉動其自身ニハ意味ナ
シ禁スルト云ヒ命スルト云フハ意思ニ關シテ作用ヲ及ホスコトヲ云フナリ素ヨ
リ人ヲ殺サント欲スルモ何事ヲモ爲サレハ人ヲ殺シタルモノトハ云ハサルナ
リ意思カ一定ノ目的ヲ有シテ外部ノ舉動ト爲リテ表ハレサルヘカラスト此場合ニ
於テ其意思ノ上ニ影響ヲ及ホシテ之ヲ命シ之ヲ禁スルナリ即チ吾人ハ法ハ人ノ
意思ニ關スルモノナリト云フコトヲ知ルコトヲ得ヘシ人ノ意思ニ對シテ或事ヲ
命シ又禁スルナリ之ヲ概括シテ制限ナル言葉ヲ用キレハ法ハ人ノ意思ヲ制限ス
ルモノナリ併シナカラ斯ノ如キコトハ物質上爲シ能ハサルコトハ異ナル人ハ
自然ニ爲シ能ハサルコトアリ余カ二トニヲ加ヘテ五ト爲サントスルモ得ヘカラ
サルナリ小兒ヲ生マントスルモ得サルナリ之ニ反シテ人ヲ殺スト云フコトハ爲
シ得ルコトナリ爲シ得ルコトナルカ故ニ命シ又ハ禁スルコトヲ得ルナリ即チ法
ハ自然ノ規則トハ異ナル自然ノ規則ハ斯クアルト云フ規則ナリ法ノ規則ハ斯ク
アルヘシト云フ規則ナリ茲ニ於テ問題ハ自然ノ規則ナルハ水素ニト酸素一トヲ

加ヘテ水以外ノモノヲ作ラントスルモ能ハサルナリ道德ハ唯一ニ之ニ從フノ外
ナケレトモ自然ノ規則ナケレハ一定ノ原因サヘアラハ人ヲ殺スト云フ意思ヲ生
スルコトモアリ又意思ヲ生セサルコトモ之アリ然ルニ如何ナルカアリテ人ノ意
思ヲシテ人ヲ殺サスト云フ方向ニ向ハシムルカ刑法ノ規定ハ人ノ意思ヲ變シテ
自然ノ現象トスルコトヲ得ス故ニ法ハ現象界ノ説明ニハアラスシテ事實トハ無
關係ニシテ希望又ハ豫測ヲ示シタルモノナリト云フコトヲ得ヘシ希望ト云フハ
何人カ希望スルモノナルカ如何ナル人ノ希望カ人ノ意思ノ上ニ働キテ刑法ノ文
字ニ表ハレタルコトヲ作り出サントスルカ法ノ規則ハ物理上ノ規則ト異ナリテ
人ノ心理作用カ原因ナリ之ヲ希望スル人ノ意思ナカルヘカラスト人ヲ殺スヘカラ
スト云フハ物理上ノ現象ニハアラスシテ人ノ意思ニ依リテ目的トセラル、ナリ
人ヲ殺スヘカラスト云フハ人ノ意思ノ上ニ關スルト共ニ人ノ意思ヨリ出テタル
モノナリ制限ハ意思ノ上ニ働キ意思ヨリ出テタルモノナリ法ハ意思ニ基ク意思
ノ制限ノ規則ナリ斯ノ如キ意思ノ上ニ働キテ之ヲ制限スル意思ハ何人ノ意思ナ
ルカ國家權力ノ意思ナリ國家權力ノ何タルハ前ニ之ヲ説明セリ絶對的ニシテ最

高ナリ此意思カ其固有ノ力ヲ以テ人ノ意思ヲ制限シタルモノカ法ナリ法トハ國家權力カ欲スル意思ノ制限ノ規則ナリ

法ノ何タルヤハ之ニテ其内容及原因力ニ付テ知ルコトヲ得タリ然ラハ進テ何故ニ國家權力ハ人ノ意思ヲ制限シテ一定ノ事實ノ發生ヲ防カントスルカ之ヲ分析シテ知ラサルヘカラス人ヲ殺スコトヲ何故ニ妨クルカ其答ハ前ニ既ニ之ヲ述ヘタルコトアリ國家ノ權力ノ存在スル理由ハ人生ヲ完成シ其道德的理性ノ要求ヲ充タシ人ノ生存發達ヲ遂ケシムルコトニ在リ人ヲ殺スハ之ニ反スル故ニ國家權力ハ之ヲ禁スルナリ即チ法ハ國家存在ノ理由ニ基キ國家權力ヲ以テ人ノ意思ヲ制限スル規則ナリ

以上ノ説明ニ依リテ標本的ナル法ノ規則即チ人ヲ殺スヘカラスト云フ規則ノ性質ハ略ホ明ナリ併シナカラ一步ヲ進ムレハ是丈ニテハ未タ法ノ本質ヲ定メテ確定ニ其範圍ヲ明ニシ其他ノ法ニアラサルモノト區別スルコトヲ得ス吾人ハ此研究ヲ爲サ、ルヘカラス人ヲ殺サスト云フハ人ヲ死ニ至ラシムル目的ヲ以テ其ニ相當スル物理上有效ナル行爲ヲ爲サスト云フコトナリ我々カ人ヲ殺サスト云フ

コトハ種々ノ原因アリ例ハ我々ハ物理上砂糖ヲ食ハシメテ人ヲ殺スコトヲ得サルコトヲ知レルカ故ニ敢テ之ヲ爲サ、ルナリ物理上ノ作用ヲ知レルコトカ心理ノ上ニ活クナリ前ニ物理上ノ自然ノ規則ト法ノ規則トハ相異ナレルモノナリト云ヒシカ是レ其外形ヲ捉ヘテ云ヒタルモノニシテ此物理上ノ規則ヲ知ルト云フコトカ我々ノ心理ノ上ニ活キテ一定ノ行爲ヲ爲サシメサルナリ智識カ意思ノ上ニ活クナリ斯ク云ヘハ極メテ明瞭ナルコトヲ説明スルカ如キモ其未開ノ時代ニ於テハ人ヲ殺サハ天罰ヲ受ケ地獄ニ落ツルト云フコトヲ知リテ之ヲ自然ノ法ト心得テ人ヲ殺サ、リシナリ斯ノ如キ場合ト刑法ノ規則ト異ナレルカ刑法ノ場合ニ於テモ我々ハ人ヲ殺サハ死刑ニ處セラル、ト云フコトヲ知レルカ故ニ人ヲ殺サス併シナカラ前ノ場合ニ於テハ之ヲ自然ノ原因結果ノ規則ナリト思考ス法ノ規則ノ場合ニハ自然ノ規則ニシテ不能ナルカ故ニ之ヲ爲サ、ルニハアラス反對ニ其可能ナルコトヲ知ルト雖モ之ヲ爲サ、ルナリ爲サ、ルハ心理作用カ直接ニ他ノ外部ノ力ニ依リテ拘束セラル、ナリ前ノ場合ニ一定ノ行爲ヲ爲サ、ルハ自發的ナリ後ノ場合ハ他動的ナリ尙ホ區別スヘキコトハ人ヲ殺サ、ルコトカ法ノ

規則以外又自然ノ規則以外ニ表ハル、コトアリ或ハ人ノ死ヲ見ルコト極メテ不快ノ感ヲ生スルカ故ニ人ヲ殺サス臆病ニシテ人ヲ殺スコトヲ得サルカ故ニ人ヲ殺サス神ノ命令ニ反スルカ故ニ人ヲ殺サス又或ハ天性有スル所ノ道德心ノ要求又ハ教育ニ依リテ陶冶セラレタル人格カ人ヲ殺スノ念ヲ發セシメス又或ハ人ヲ殺スハ一般ノ風習ニアラス社會ノ排斥ヲ受クルカ故ニ人ヲ殺サス是等ノ場合ハ刑法ニ定ムル所ニ異ナルカ刑法ノ人ヲ殺サスト云フハ意思ノ上ニ活ク制限ナリト云ヘリ是等ノ場合モ亦意思ノ上ニ活ク制限ナリ人ノ心理作用ヲ意思ト感情智識等ニ區別シ宗教ハ感情ノ上ニ活ク道德ハ理性ノ上ニ活ク法律ハ意思ノ上ニ活クト云フカ如キ説明ハ昔ヨリ行ハル、所ナルモ余ハ人ノ心理作用ヲ斯ク區別スルコトヲ得ルヤ否ヤヲ疑フ者ナリ人ノ心理作用ニ種々ノ部分アルコトナシ唯其活キノ外部ニ對スル主働受働ノ關係ニ付テ區別スルコトヲ得ルノミナリ意思トハ直接ニ外部ノ行爲ヲ自覺シテ之ヲ目的トスル心理作用ナリトスルモ以上諸種ノ場合ニ於テ此點ニ於テ區別ナシ刑法ノ人ヲ殺サスト云フハ人ノ死ニ至ルヘキ原因ト爲ル行爲ヲ目的トスル意思ヲ制限スルモノナリトセハ此點ハ何レノ場合

ニ於テモ同一ナリ然ラハ如何ナル點カ神ノ命ヲ恐レ道德的性質ニ基キ又ハ一般ノ風習ニ從ヒ意思ヲ制限スルト法ノ意思ノ制限ト異ナルカ上ノ場合ノ意思ノ制限ハ一定ノ行爲ヲ目的トスル意思ヲ直接ニ制限スルナリ他ノ場合ハ間接ナリ心理作用ノ何レノ部分ニ活クトハ云ハス一般ニ心理作用カ此方向ニ向ケラレテ少クトモ其コトノ原因トナル心理作用ノ上ニ直接ニ活カス法ノ場合ニハ直接ニ之ヲ制限ス之ヲ言葉ヨリ生スル誤解ニ注意シテ動機ト云フ言葉ヲ用キレハ法ノ場合ニ於テハ動機ニ關係ナク意思カ直ニ制限セラル他ノ場合ニ於テハ動機カ一定ノ活キヲ受ケテ意思カ制限セラル動機ヲ制限スルハ宗教道德ニシテ法律ノ規則ニハアラサルナリ法ハ直接ニ意思ヲ制限スルナリ之ト前ニ述ヘタル法律ニ於ケル意思ノ制限ハ他ノ意思ノ方即チ國家權力ノ基クモノナリト述ヘタルトハ同一ノ事項ニハアラス之ヲ同一ト解シタルカ爲ニ皮相ノ見解ヲ爲シタル者アリ他人ノ意思ト雖モ動機ノ上ニ活クコトヲ得ヘシ併シナカラ法タル意思ノ制限ハ意思カ直ニ意思ノ上ニ活クモノナラサルヘカラス國家權力カ直接ニ意思ヲ制限スルモノナラサルヘカラス

以上ノ各方面ヨリスル説明ヲ以テシテ之ニテ止ムレハ尙ホ諸君ノ腦裏ニ疑義ノ殘存スルコトアラン人ヲ殺サ、ルノ意思即チ行爲ノ直接ノ原因ト爲ルニ至ル所謂動機ハ法ノ場合ト雖モ矢張り影響ヲ受クルナリ我々カ人ヲ殺サ、ルハ死刑ニ處セラル、ト云フ制裁ヲ恐ル、カ故ニ人ヲ殺スト云フ意思ヲ起サス道德、宗教ノ場合ト心理關係ハ同一ナリト云フ疑アラン固ヨリ之ヲ否定スル意味ニハアラス法ノ定ムル所ヲ爲シ又ハ爲サ、ルハ種々ノ複雑ナル原因ニ因ル心理作用ハ極メテ複雑ナリ併シナカラ法ハ之ヲ眼中ニ置クモノニハアラスシテ動機ヲ左右シテ其目的ヲ達セントスルモノニハアラス直接ニ其意思ヲ制限セントスルナリ詳言スレハ道德ノ教ハ人ニ人ヲ殺シタシト云フ動機ヲ起サシメテ而シテ人ヲ殺ス意思ヲ制限セントスルニハアラス之ニ反シテ法ノ規則ハ人ヲ殺シタシト云フ反對ノ動機ヲ起サシムルコトモアラン而カモ尙ホ意思ヲ直接ニ制限シテ人ヲ殺サシメサルナリ例ハ監獄ヲ改良シテ其生活ヲ愉快ニスレハ或ハ人ヲ僞リテ禁錮ニ處セラレタシト云フ動機ヲ起サシメントスルナラン然ルニ法ハ直接ニ意思ヲ制限シテ人ヲ欺カサラシメントスルナリ

次ニ刑法ノ人ヲ殺スヘカラスト云フゴトヲ何故ニ規定セルカ法ハ國家權力ノ定ムル意思ノ制限ナリト云ヒタルハ其形式ナリ何故ニ斯ル規則カ存在スルカ其理由ハ國家存在ノ理由ナリト云フ此法ノ實質的又ハ倫理的ノ説明ハ又法ノ何タルヲ明ニシテ道德、宗教ノ規則ト異ナルコトヲ示ス之ヨリ此點ヲ一應説明スヘシ道德ノ教ニモ人ヲ殺ス勿レト云フコトアリ宗教ノ教ニモ一般ノ慣習ニモ之アリ是等ノ規則トハ直接ニ意思ヲ制限スルモノナリト云フ點ニ付テ其出所カ國家權力ナリト云フ關係ニ於テ法ハ特色ヲ有ス其外ニ法ノ法タル理由ニ付テ又異ナル所アリ宗教ニ於テ人ヲ殺スヘカラスト云フハ何故ナルカ神ノ旨ニ反スルカ故ナリ道德ニ於テ人ヲ殺ス勿レト云フハ何故ナルカ是レ哲學者ノ間ニ議論ノ岐ル、所ナラン或ハ是レ先天的ニ惡ナリト云ヒ又ハ道德的理性ノ容レサル所ナリト云ヒ又功利主義ノ倫理說ハ多數ノ利益又ハ社會ノ利益ニアラサルカ故ナリト云ハル余ハ道德ナルモノハ宇宙ノ客觀的理想ノ一ニシテ先天的ニ定マリ而シテ固ヨリ理性ヲ具ヘタル人類ハ之ヲ善又ハ惡ト判斷スルコトヲ得ルモノト信スト雖モ假ニ道德ハ社會一般ノ利益ナリトスルモ法トノ間ニ區別アリ併シナカラ道德、宗

教、風俗、法律是等ノモノヲ始ヨリ全ク別種ノモノニシテ相容レサルモノナリト考
 フルコトハ之ヲ避ケサルヘカラス最モ極端ナル誤謬ナリ是等ノ規則カ悉ク人ヲ
 殺ス勿レト云フハ決シテ偶然一致シタルニハアラスシテ畢竟皆同一ノ宇宙ノ理
 想ノ發現ナルカ故ナリ同一ナル規則ヲ持テルカ故ナリ之ヲ區別スルハ其直接又
 ハ近キ原因ニ付テスルモノナリト云フコトヲ忘ルヘカラサルナリ人ヲ殺スヘカ
 ラスト云フカ法ノ一ノ規則ナルハ蓋國家的生活ノ本旨ニ基ケリ國家的生活ノ主
 意ハ宗教ト相反スルモノニハアラス又道德ニ反スル主意ノ國家的生活ハ存在ス
 ルモノニアラス却テ之ヲ完成スルコトカ國家生活ノ目的ナリ國家的生活ハ又一
 般ノ慣行ナリ其自身一般ノ慣習タルノミナラス又其間ニ行ハル、各種ノ慣行ヲ
 維持シテ秩序ヲ行ハンカ爲ニ存在ス若シ法ヲ以テ非道德、非慣行的ノモノトスレ
 ハ極端ナル誤謬ニ陥ル却テ法ハ人ノ道德ノ要求スル所ニシテ一般ノ慣習ナルカ
 故ニ法トシテ存在スルナリ斯ノ如キ規則ヲ國家權力カ國家生活ノ本旨ニ從ヒテ
 自ラ定メテ各人ノ意思ノ規則トスレハ是レ即チ法ノ規則ナリ
 古來法ノ本質ヲ説明シタル學說ハ何レモ皆眞理ノ一端ヲ明ニセサルモノナシ唯

往々ニシテ其一端ヲ明ニスルニ過キテ他ノ方面ヲ忘ル、カ故ニ後世學者ノ批評
 ヲ免レサルナリ例ハ法ハ國家ノ定メタル規則ナリト云ヒテ道德、習慣トハ無關係
 ナリト説明シタルモノアリ法ハ國家ノ人爲的ニ定メタルモノニシテ其定メタル
 理由モ亦國家生活ノ外ニ出テス人ヲ殺スヘカラスト云フモ五百圓以下ノ訴訟ハ
 區裁判所ニ訴ヘ出スヘシト云フモ等シク國家カ獨斷ニテ定メタル法則ニシテ其
 道德習慣ト一致スヘキヤ否ヤハ問フ所ニアラス斯ク云フトキハ法ノ特色ハ眞ニ
 明ナリ五百圓以下ノ訴訟ハ區裁判所ヘ訴ヘ出スヘシ署名捺印セサレハ書面ハ無
 效ナリ道路ハ左側ヲ歩行スヘシ妻ハ一人ナラサルヘカラスト云フモ之ヲ法ト定
 メタル理由ハ人ヲ殺ス勿レト定メタルト悉ク同一ナリ國家的生活アレハ其間ニ
 維持スヘキ秩序アリ其カ一般ノ道德習慣ナリト云フニハアラストモ法ノ法トシ
 テ定メラレタル理由ハ之ニテ足レリ此點カ特色ニシテ法ノ何タルヤハ斯ノ如ク
 ニシテ最モ明瞭ニ之ヲ區別スルヲ得ヘシ併シナカラ若シモ其カ爲ニ法ハ道德、風
 俗トハ無關係ナリト考フルトキハ誤解ナリ故ニ一派ノ學說ハ反對ニ道德ヲ重シ
 スルニ過キテ却テ之ヲ以テ直ニ法ナリトセリ是レ亦眞理ノ一端ニハ當レリ刑法

ニ人ノ財物ヲ盜ムヘカラストアリ若シモ電氣ヲ盜用スルコトカ刑法ノ財物ノ内ニ入ラサルモノトセハ之ハ竊盜ニアラス故ニ若シ法文ニ書カレタルコトノミカ法ノ規則ナリトセハ自由ナル行動ナリ併シナカラ其道德上ノ價值ハ同一ナリ國家ハ金一厘ヲ盜ムヲ罰シ數千馬力ノ電氣ヲ盜ムヲ不問ニ付スルナラハ國家的生活ノ主意ヲ達スルコトヲ得ス自然法ノ學說ナルモノハ此點ヲ重ク見ルニ過キテ遂ニ總テ理法ハ法ナリ理法以外ニ法ナシト云ヘリ眞ニ國家ハ理法ト相反セサルコトヲ欲セサルモノニアラス理法カ法タルコトハ國家ノ理想ナリ立法ノ原則ナリ法ノ意義ハ理法ニ從ヒテ判斷セラレサルヘカラス併シナカラ理法其モノハ直ニ法ニハアラス理法ニ或モノカ加ハリテ法トナル何ヲ要スルカ是レ即チ權力ナリ理法ヨリ法ト爲リ法ヨリ理法ニ行クニハ上下ニ國家權力ヲ通過セサルヘカラス彼ノ自然法ノ學說ノ誤謬ハ蓋此點ヲ看過セルモノナリ彼ノ歴史法學派ハ民間ノ慣行ニシテ各人カ之ヲ法ナリト確信スルニ依リテ法ナリト云ヒ斯ノ如キ自然說ヲ排斥セリ併シナカラ若シ習慣カ直ニ法ナリトセハ是レ亦誤解ナリト云ハサルヘカラス一般ノ慣習ハ國家ノ濫ニ破壞又ハ變更セントスルモノニハアラス

一定ノ民族ノ間ニ一定ノ事情ニ依リ發生シテ確定シタル既存ノ秩序ハ國家權力之ヲ維持シテ法ト爲ス其關係ハ理法ニ於ケルト同一ナリ法ハ國家ノ内ニ國家ニ依リテ法ト爲ル之ト獨立ニ習慣ハ法タルコトヲ得ス

以上ノ簡單ナル説明ニ依リテ法ノ何タルヤハ略ホ明瞭ナラント信ス法トハ國家權力ノ定メタル意思ノ制限ナリ而シテ直接ニ意思ヲ制限スルモノナリ其法タルハ國家的生活ノ本旨ニ基クモノニシテ前ニ國家權力ノ成立ト法ノ成立トハ同一ナリト云ヘリ其事柄モ同一ニシテ其時期モ亦同一ナリ故ニ國家權力ノ成生ニ付テ前ニ説明シタル所ハ今移シテ之ヲ法ノ説明ト爲スヲ得ン國家的組織ハ人性ノ要求ニ基キ自然ニ發生シタル人ノ生存發達ノ要件ナリト云ヘリ法ハ即チ人性ニ基キテ自然ニ發生シタル人ノ生存發達ノ要件ナリ又國家的組織ハ強者支配ノ自然的事實ニ基キテ各人ノ自覺ニ依ルト云ヘリ法ハ亦此事實ニ基キテ各人カ自覺シタル意思ノ規則ナリ人生ノ要求ヲ重ク見レハ自然法ノ說ト爲ル各人ノ自覺ヲ重ク見レハ歴史法學ナリ法ノ本質ハ之ヲ合シタル所ニ在リ詳細ハ之ヲ説明セサルモ前ニ國家權力ノ成生ニ付テ述ヘタル所ヲ再ヒ繰リ返スニ過キサルナリ法ハ

人類生活ノ事實ニシテ各人ノ自覺ニ依リテ存在ス歴史ノ結果ニシテ自然ノ產物ナリ既存ノ秩序ニシテ進步ノ要求ナリ自由ノ發表ニシテ確定ノ秩序ナリ蓋國家的組織ハ法的秩序ノ組織ナリ法ノ特色ハ此點ニ存ス秩序ニ依リテ自由ハ違セラレ人ノ道德性ハ國家ニ於テ完全ナリ各人ハ之ヲ自覺シテ權力ヲ權力ト認メ秩序ヲ之ニ集注ス人ヲ殺スヘカラストハ道德ノ要求ナリ道德ノ要求違セラレ、ニアラサレハ秩序ナシ故ニ法ナリ人ヲ殺シタル者アレハ國家ニ訴ヘスシテ裁判所ニ訴フ裁判所モ定マレル裁判所ニ訴フ定マレル形式ニテ訴フ秩序カスノ如ク定マリテ國家ハ實ニ法的秩序ノ組織ナリ是レ大體ニ於テ法ノ本質ナリ刑法第九十九條ノ規定ニ歸リテ再說スヘシ此條文ノ後半分ハ死刑ニ處ストアリ是レ如何ナル意味ヲ有スルカ人ヲ殺スヘカラスト云フハ一個人ニ於ケル意思ノ制限ナリ死刑ニ處ストハ吾人ニ對スル規則ニアラス之ニ從フコトヲ要スルモノハ裁判所又ハ其他ノ國家機關ナリ死刑ニ處ストハ即チ國家自ラ其機關ノ行動ヲ定メタルモノナリ然ルニ機關ハ意思ノ主體ニハアラス故ニ此規則ニ依リテ意思ヲ制限セラル、モノハ國家權力其自身ナリト云ハサルヘカラスト即チ此規則ハ

國家權力ノ意思ノ規則ヲ自ラ定メタルモノナリ斯ノ如キ規則ハ此他數多アリ例ハ年齢ノ足ラサル者結婚セントセハ戶籍役場ハ之ヲ受理スルコトヲ得ストアリ憲法ニ納税ノ義務ニ關シテハ法律ニテ之ヲ定ムトアリ皆國家自ラ自己ノ行動ヲ定ムルモノナリ又東京府知事ハ大阪府マテ命令ヲ下スコトヲ得ス内務大臣ハ知事ヲ指揮スルコトヲ得國務大臣ハ帝國議會ニテ質問ニ答辯セサルヘカダス斯ノ如ク機關官廳ノ關係ヲ定メタルモノモ亦法ナリ併シナカラ人ヲ殺スヘカラスト云フ人民一般ニ對スル規則トハ之ヲ區別スルコトヲ得斯ノ如キ國家權力カ自ラ自己ノ行動ヲ定ムル規則ト雖モ其法タルコトニ於テハ同一ナリ或ハ曰ハン國家權力ノ定ムル所カ法ナリ自ラ意思ノ規則ヲ定ムルモ再ヒ之ヲ改ムルコトヲ得ヘシ故ニ斯ノ如キ規則ハ意思ノ制限タル性質ヲ有スルコトナシト併シナカラ若シ然カ云ヘハ人ヲ殺スヘカラスト云フモ制限スル性質ヲ失フ國家權力ハ何時ニテモ人ヲ殺スモ差支ナシト布告スルコトヲ得ン併シナカラ之ヲ制限ナリト云フハ二ノ場合ニ於テ同一ナリ人民一般ニ對シテ制限タラントセハ國家權力ニ對シテモ亦制限ナラサルヘカラスト之ヲ定ムル者ニ對シテ不規則ナラハ規則ハ規則トシ

ヲ存在スルコトヲ得サルヘシ學者ハ法ハ雙方的ノ力アリ人民ヲモ拘束シ國家權
 カヲモ拘束スト云ヘリ羈束ハ之ニ關係スル總ヘテノ意思ニ對シテ羈束ナラサル
 ヘカラス國家自ラ其行動ヲ制限スルト云フモ人民一般ニ對シテノ制限ナリト云
 フモ實ハ其直接ニ制限セラル、所ニ付テ云フノミ實ハ何時ニテモ人民モ國家權
 カモ共ニ制限ヲ受クルナリ故ニ死刑ニ處スト云フヲ法ニアラストスレハ人ヲ殺
 スヘカラスト云フモ法ニアラスト云ハサルヘカラス
 一切ノ法ヲ分チテ通常公法及私法ト爲ス公法トハ國家ト臣民トノ權力關係ヲ定
 ムル規則ノ全部ニシテ私法トハ私人相互ノ關係ヲ定ムル法規ナリト謂フ之ニ從
 ヘハ死刑ニ處スト云フハ公法ナリ人ヲ殺スヘカラスト云フモ亦公法ナリ國家ト
 臣民トノ權力關係ナリ之ト異ナリテ私法ノ規定トハ如何例ハ民法ニ物ヲ買ヒタ
 ル者ハ代價ヲ支拂フヘシトアリ物ノ賣買ニ關シテ私人相互ノ關係ヲ定メタリ是
 レ私法ナリ併シナカラ此區別ハ左程明瞭ナルコトニアラス代價ヲ支拂フヘシト
 命スルハ國家ノ臣民一般ニ對スル命令タルニ於テ人ヲ殺ス勿レト云フト區別ナ
 ク又國家ノ裁判所ハ代價ノ支拂ヲ宣告セサルヘカラスト云フコトヲ包含シテ死

刑ニ處スト云フト異ナル所ナシ區別ノ標準ハ何所ニ在リヤ一切ノ法ハ悉ク公法
 的規定ヲ包含セサルモノナシ是レ法ノ本質ニ基クコトニシテ國家ニ對シテ一定
 ノ規則ニアラサルモノハ私人ニ對シテモ規則タルコトヲ得サルカ故ナリ而シテ
 意思ノ制限ハ悉ク國家權力ノ定ムル所ナリ此點ニ於テハ區別ナシ然ルニ之ヲ公
 法ト私法トニ區別スルハ此共通ナル點ヲ捨テ其以外ニ規則其モノ、内容ニ付テ
 之ヲ區別スルナリ蓋法ヲ公私ニ區別スルハ左程重要ナルコトニアラス併シナカ
 ラ通常此點ニ付テ區別シテ國家ト臣民トノ關係ニ付テ直接ニ國家權力自身又ハ
 臣民ノ意思ノ羈束タルモノヲ公法ト云フ故ニ公法ハ一切ノ法的秩序ノ基礎タル
 法的秩序ナリト云ヘルナリ國家權力ノ存在即チ統治權ノ主體ハ何人ナルカヲ定
 ムル規則之ニ基キテ統治權ノ主體ハ如何ナルコトヲモ臣民ニ命スルコトヲ得ヘ
 キモ特別ノ事項ニ付テ臣民一般ニ對シテ命スル規則例ハ租稅ヲ納ムヘシ兵役ニ
 就クヘシ人ヲ殺スヘカラスト云フカ如キ規定國家權力ノ使用スル機關ノ組織ヲ
 定ムル規則機關相互ノ關係權能等ヲ定ムル規則例ハ帝國議會ハ選舉ニ依リテ組
 織ス國務大臣ハ議會ニ出テ、答辯セサルヘカラス大藏大臣ハ財政ヲ司ル市參事

會ハ合議體ナリト云フカ如キハ悉ク公法ノ規則ナリ併シナカラ公法ノ規則ハ常ニ其規定スル關係其自身ノ内容カ國家權力ノ關係ナルコトヲ忘ルヘカラス公法ノ特質カ茲ニ存在スルコトヲ特ニ云フハ國家ト雖モ屢私人ヨリ物ヲ買ヒ金ヲ借ルト云フカ如キ行爲ヲ爲シ之ヲ權力ニ依ラスシテ私人相互ノ間ニ於ケルト同シク民法ノ規定ニ從フコトアレハナリ此場合ニ行爲ノ主體ハ國家權力ナルモ權力ノ主體トシテ行動スルモノニアラスシテ私法的關係ナリ國家權力カ法律關係ノ主體タル場合ハ何時ニテモ悉ク公法關係ニハアラス公法ノ特色ハ權力關係ノ法タルコトニ存ス

第七章 憲法

法ヲ公法ト私法トニ區別スルコトニ付テハ前述シタリ併シナカラ此區別ハ各箇ノ法規ノ區別ニシテ國家ノ定メタル法典ハ公法ノ規定ヲモ私法ノ規定ヲモ包含ス例ハ商法ト云フ一ノ法典ニハ多クハ私法的ノ規定ヲ包含スルモ例ハ商事會社カ公ノ秩序ニ反スル行爲ヲ爲ストキハ之ニ解散ヲ命スルコトヲ得ルト云フカ如キ規定ハ公法ノ規定ナリ故ニ民法ハ私法ナリ商法ハ私法ナリト云フハ唯大體ニ

憲法

付テノミ云フコトヲ得ルコトナリ

公法ハ種々ノ分科ニ岐ル刑事及民事ノ訴訟法ハ公法ナルモ斯ノ如キ司法裁判ニ關スル法規ハ著シク早クヨリ獨立セリ形式的ニ公法トシテ區別アルニハアラサルモ國家權力カ如何ナル場合ニ如何ナル刑罰ヲ課スルカ及ヒ裁判ノ訴訟ノ方法手續等ノコトヲ定ムルハ其自身何等ノ特色ヲモ有スルモノニハアラサルモ之ヲ區別スルモノトス是レ沿革ニ基キ又憲法ノ三權分立ノ趣意ヨリモ流出スル所ナリ公法ノ殘リノ部分ヲ國法ト云フ人アリ國法ナル言葉ハ又法ノ全部ヲモ指稱スルコトアリ又公法ノ全部ヲモ汎ク國法ト云フコトアリ又刑法及訴訟法ヲ除キタル殘部ヲ狹ク國法トモ稱ス之ヲ國法ト云フハ獨逸人ノ好テ用キル所ナリ行政法トハ國家ノ行政ニ關スル法ナリ斯ノ如キ行政法ハ此國法ノ一部ニ外ナラサルモ佛人ハ行政ノ行動ヲモ私法ノ如クナラシメント欲シタルカ故ニ之ニ關スル法規ヲ概括シテ行政法ト云フ行政ニ關スル法規カ盛ニ制定セラルト共ニ從來國家ノ行政ニ關スル事柄ハ各種ノ政策トシテ行政學トシテ又ハ一部財政學トシテ或ハ統計學トシテ應用經濟學トシテ研究セラレタルモノナルカ之カ立法ノ

憲法 憲法

説明ト爲リテ行政法ト爲レリ而シテ此一團ノ法規ヲ國法ノ一科トシテ行政法ト云フニ至レリ併シナカラ行政法ト稱スルハ其範圍ヲ定ムルコト極メテ困難ナリ即チ到底其限界ヲ定ムルコトヲ得ス行政ニ關スル法ト云フモ然ラハ前ニ述ヘタル如ク商法ノ内部ニ存スル公法ノ監督ノコトモ行政ナリ民法ニ在ル婚姻ノ登記ノコトモ亦行政ナリ商標ノ登録專賣特許ノコトモ行政ナリ煙草ノ專賣モ國有鐵道モ行政ナリ國ノ豫算ヲ定ムルコトモ行政ニシテ徵兵事務モ行政ナリ故ニライバン
ド氏ノ如キハ行政法ハ各種ノ法規ノ混合物ナリト云ヘリ行政法トシテ一定ノ特色アル法規ヲ纏メントシタル者ハフトーマイエル其人ナリ併シナカラマイエル氏ハ其カ爲ニ官制ハ行政法ニアラス總テノ私法の規定ヲ除キ憲法ヨリ獨立ナラシメントシタルカ故ニ氏ノ方針ニ從フトキハ行政法ハ其用ヲ爲サ、ルノ程度マテ狭ク限界セサルヘカラスト一般ニ批評セラレタリ通常憲法ハ大綱ヲ論シ行政法ハ細則ヲ説クト云フ區別ヲ立ツルコトハ甚タ曖昧ナレトモ寧ロ事實ニ當レテ要スルニ行政ヲ性質的ニ區別スルコトハ不可能ナリト云ハサルヘカラスト斯ノ如ク國法ノ内ヨリ奈邊マテカ行政法ナルカ截然斷絶スルコトヲ得サルモ若

シ特ニ直接行政ニ關スル法規ヲ特別ニ一科トシテ研究スルトキハ殘部其法律上ノ地位領土臣民ノ法律關係ノ基礎タル法規權力分立ノ主意ニ基キテ國務大臣國會ノ組織權限及其關係ヲ定ムル法規裁判所ノ獨立ノ原則ヲ定ムル法規等ハ別ニ研究スルコトヲ得ヘシ行政法ヲ眼中ニ置カス行政法ト關係ナク憲法ヲ論スルコトヲ得ストスルモ暫ク之ト離レテ國家組織ノ根本的タル法の秩序ヲ論スルコトヲ得ヘシ是レ即チ憲法タリ斯ノ如クニシテ性質的ニ限界ヲ付スルコトヲ得サルモ憲法ヲ行政法ノ外ニ論スルナリ余輩ハ之ヲ研究スル者ナリ

併シナカラ憲法ナルコトヲ立憲ト云フ言葉ト結合シテ立憲政治ヲ施行スル國ニアラサレハ憲法ハ之ナシト考フル者アリ憲法ニ特別ノ意味ヲ結合シテ右ニ述ヘタルカ如ク淡白ニ考ヘサルナリ是レ佛ノ人權宣言ニ始マル人權宣言ニハ權力ノ分立ト自由ノ保障ナキ國ハ憲法ヲ有セサル國ナリト云ヘリ之ヨリコンスタチユー
ーシヨント云ヘハ立憲政治ノ國ノ其立憲ノ規定ヲ謂フコトニ用キラレタリ併シナカラ固ヨリ國トシテ少ナクトモ其國ノ根本ノ基礎ヲ定ムル法的秩序ノ之ナキ國ハ未タ之アラサルナリ憲法ノ存在セサル國ト云フコトアルコトナシ憲法アラ

サレハ如何ニシテ權力ノ所在ハ定マルカ又國家ハ如何ニシテ組織セラル、カ如何ナル國ト雖モ憲法ヲ有スルナリ人權宣言ニ云ヘルコトハ革命的激昂ノ餘忿ニシテ良キ憲法ニアラサレハ憲法ニアラス良キ憲法ヲ有スル國ニアラサレハ憲法ヲ有スルト云フ價值ナシト云ヘリシナリ併シナカラ人權宣言ノ意味ハ斯ノ如ク淺薄ナルモノトノミ解スルコトヲ得ス近世各國ノ憲法ニ深キ影響ヲ與ヘタルコトヲ考フレハ權力分立ト自由ノ保障ノナキ國ハ憲法ノ存セサル國ナリト云ヘリシコトノ近世憲法上ニ於ケル意味ヲ咀嚼セサルヘカラス理窟ヲ云ヘハ如何ナル國モ憲法ヲ有スルモ歴史的、政治的ニ云ヘハ實ニ權力分立ト自由ノ保障ナキ國ハ憲法ナキ國ナリト云フモ可ナリ此意味ヲ一應説明セサルヘカラス抑權力分立ト自由ノ保障トハ近世憲法ノ二大綱領ナリ近世諸國ノ憲法ハ之ヲ精神トシテ成立セリ革命時代ノ佛ノ憲法ノ目的トシタル所ハ之ヲ實行セントスルニ外ナラサリキ全歐洲ヲ振動セシメタル憲法運動ノ期スル所ハ要スルニ此所ニ在リキ其故ニ此二大綱領ナキトキハ憲法トハ稱スルコトヲ得スト云フハ上ハ一七八九年ノ人權宣言ヨリ下ハ露西亞ノ憲法ニ至ル間皆其精神主意トスル所ナリ

近世憲法ハ要スルニ權力ノ分立ト自由ノ保障ノ條文ナリ此實際ヨリ見テ權力ノ分立ト自由ノ保障ナケレハ憲法ナシト云フハ必スシモ大ニ誤謬ナリト云フコトヲ得ス

權力ノ分立ハ前ニ述ヘタルカ如クモンテスキュー氏ノ主唱シタル所ニ始マル國家權力ヲ一人ノ手ニ委スルトキハ專横ニ陥ル司法ト行政ト及立法ト分離シテ別人ノ行フ所トスルニアラスンハ人ノ自由ハ喪失セラル、モノナリト考ヘタリ併シナカラ斯ノ如キハ固ヨリ實行スルコトヲ得サルノミナラス理論上國家ノ解體ナリ佛數代ノ憲法モ悉ク之ヲ採用セサリシノミナラス執行權ヲ以テ明ニ立法權ノ下ニ立ツヘキモノト爲シタルモ併シナカラ其精神ハ憲法ノ基礎ト爲リテ立法權ハ代表國會之ヲ行ヒ執行權ハ大統領又ハ國王之ヲ行フト云フ原則ハ常ニ貫徹セラレタリ獨逸人カ憲法ヲ採用スルニ至リテモ統治ノ組織ハ權力分立ニ依リテ定メタリ否ナ權力分立ヲ行フカ爲メニ憲法ヲ設ケタルモノト云フコトヲ得ヘシ立法ヲ行フ國會ノ性質地位ハ如何ニ解釋スヘキカ其點ニ付キ學說ハ分歧スレトモ國會ヲ以テ立法ノ機關トスル權力分立ノ精神ヲ行フコトカ憲法ヲ制定スル目

的ニシテ日本ニ於テ憲法ヲ制定スヘシトセラレタルモ此主意ヲ行フヘシト云フニ外ナラス近世權力分立ノ行ハル、ニ至リテ歴史的ニ政治的ニ憲法カ存在スルモノナルカ故ニ權力分立ナクンハ憲法ナシト云フハ深キ意味アルモノトス自由ノ保障ハ即チ權力分立ノ目的トシタル所ニシテ人ノ生レナカラ自由市民トシテ有スル自由之ヲ保障スルコトカ佛ノ人權宣言ノ主義ニシテ憲法ハ此目的ヲ有スルモノナルカ故ニ自由ノ保障ナクンハ憲法ナシト云ヒタルナリ而シテ近世ノ憲法ハ悉ク自由ノ保障ノ規定ナリ自由ノ保障ナケレハ憲法ナシト云フコトカ近世憲法運動ノ立憲政治ノ主義ニシテ獨リ佛ノ人權宣言ノミナラス爾來各國憲法ノ悉ク之ニ據ル所ナリ自由ノ保障ナクンハ憲法ナシト云フハ穩健正當ニアラサルモ併シナカラ近世憲法ノ意味ヲ示スニハ最モ明瞭ナリ自由ノ保障ハ法律ニ依ル其反動ノ思想ハ法律ハ國民全體ノ意思ナルカ故ニ人ノ自由ニ干渉スルコトヲ得ス一切ノ國權ノ行動ハ法律ニ據ラサルヘカラスト云ヘリ是レ所謂法治國ノ思想ナリ

司法ノ行爲ハ始ヨリ法律ニ據レリ行政モ亦法律ニ據ラシメントスルコトカ具體

的ナル自由ノ保障ノ意味ニシテ佛革命ノ憲法ハ之ヲ實行セントシタルナリ憲法カ獨逸諸國ニ行ハル、ニ迨テ或ハ法律ハ人民全體ノ意思ナルカ故ニ最高ナリト云フノ理論ハ採用セサリシナランモ國會ノ同意シタル法律ニアラサレハ人ノ自由ハ制限スルコトヲ得サルコトヲ宣言シタリ是レ法治國ノ主義ナリ此自由ヲ保障スルカ爲ニ近世憲法ハ生レタルモノニシテ之ヨリ國ハ法治國ト爲レリ學者思ヘラク法治國ニ於テ始テ公法アリト

國權自ラ制限シテ人ノ自由ノ範圍ヲ認ムルニ於テ公法アリト云フ所ノ言葉ハ極メテ精密ニハアラサルモ近世ノ立憲運動ノ精神ハ此所ニ在リ故ニ自由ナクンハ憲法ナシ法治國ニアラサレハ憲法ナシト云フハ獨リ人權宣言ニ於テノミナラス今尙ホ重大ナル意味ヲ有ス

權力分立ノ主意自由保障ノ目的ハ諸國ノ憲法ニ於テ如何ナル程度マテ認メラレ如何ナル範圍如何ナル形式ニ定メラレタルカハ別箇ノ問題ナリ併シナカラ悉ク此二ノ大精神ヲ條文ニ表ハシタルモノニアラサルモノナシ是レ近世憲法ヲ通スル二大精神ナリ併シナカラ斯ク云フカ爲ニ若シ近世憲法ハ悉ク同一ノ規定ヲ爲

シタルモノト考フルナラハ之ヨリ大ナル誤解ハアラサルヘシ近世憲法ヲ貫キテ
 人權宣言ヨリ土耳其ノ憲法ニ至ルマテ同一ナリト云フコトハ其精神ニシテ其主
 意ナリ之ヲ誤解シテ諸國憲法ノ規定カ同一ナリト信セラレサランコトヲ希望ス
 日本ノ憲法ヲ解釋セラル、ニ付テモ重大ナルコトナルカ故ニ一應辯解ヲ爲シ置
 クナリ

法ノ精神ト法ノ規定トハ明ニ區別セサルヘカラス實體法ハ理想法ニハアラス自
 由ヲ保障シ權力ヲ分ツハ憲法ノ精神ナリトスルモ國々ノ實體的規定ハ同一ニハ
 アラサルナリ例ハ佛ノ國會ハ獨リ法律ヲ制定スル權力ナリ李魯士ノ國會ハ國王
 ノ立法スルニ同意スルノミナリ佛憲法ハ一般的概括的ニ人ノ自由ヲ宣言セリ李
 魯士ノ憲法ハ一々列舉セリ他ノ國ニ於テモ一々之ヲ宣言シタルモノアリ而シテ
 其數ノ多キモノアリ少ナキモアリ李魯士ノ憲法ニハ營業ノ自由トアリ日本ノ憲
 法ニハ之アラサルナリ何レモ皆權力分立自由ノ保障ノ精神ヲ有スルモ定メラレ
 タル範圍及形式ハ同一ニハアラス國會ト云フカ故ニ日本ノ國會モ佛ノ其モ同一
 ナリ李魯士ノ憲法ニ營業ノ自由アレハ日本ノ憲法ニモ之アリト云フカ如キハ誤

謬タルコト餘リニ明瞭ナリト雖モ世中ニ此種類ノ思想行ハレ實際憲法ノ解釋ニ
 用キタル者アリ故ニ之ヲ一言シテ誤解ヲ防止スルナリ斯ノ如キ思想ヲ余ハ自然
 法的立憲主義ト云ハント欲ス實體ノ法規ヲ解釋スルニ憲法ノ精神ナリト云ヒテ
 明文ヲ曲解セサランコトヲ要ス

權力ノ分立ト自由ノ保障ハ憲法ヲ正文ニ書キ表ハシテ國ノ基礎タル法典ニ編纂
 セラル、ニ依リテ最モ良ク達セラル前ニ述ヘタル一七八九年ノ人權宣言ハ歐洲
 ニ於ケル最モ早キ成文憲法ナリ然ルニ人權宣言ハ北米合衆國ノ憲法ヲ模範トシ
 テ成立セリ北米合衆國ノ憲法ハ新シキ土地ニ新シキ社會ヲ形成シ國家ヲ立ツル
 ニ當リテ社會契約說ノ主意ニ依リテ其根本ノ契約トシテ定メタル所ニシテ各人
 ノ權利ヲ宣言シ權力分立ノ國ノ組織ヲ定メタリ人權宣言ハ之ニ倣テ當時佛ニ行
 ハレタル思想ニ依リ一七九一年憲法ハ制定セラレタリ以來佛憲法ハ種々ノ變遷
 ヲ經タルカ各國之ニ倣ヒテ成文憲法法典ヲ制定セリ一八一四年佛王政復古ノ憲
 法ハ南獨逸ノ諸國ヲシテ之ニ倣ハシメ七月革命以來北獨逸諸國ノ憲法ヲ制定シ
 タリ一八三一年ノ白耳義憲法ハ模範的憲法ト稱セラレ諸國ノ憲法ハ多クハ之ニ

做へり

權力ノ分立ト自由ノ保障ノ主意ヲ實行シテ成文ノ憲法ヲ有セサルモノハ獨リ英國ナリトス「マグナ、カルタ」ペチシヨン、オブ、ライツ「ビル、オブ、ライツ」等ノ如キハ英國憲法ノ基礎ナルヘキモノ一箇ノ法典ヲ編纂セラル、ニ至テス殊ニ政治ノ組織ハ典例、慣習ニ從ヒ成文ノ規定ナク時ト共ニ變更ス人ハ英ヲ不文憲法ノ國ト云フ併シナカラ憲法法典ヲ有スル國ト雖モ此法典ノミカ唯一ノ憲法的规定ニハアラサルナリ憲法規定ハ此法典ノ外ニ各種ノ法律命令等ニモ存スルナリ若シ慣習法ヲ認ムレハ其内ニモ之アリ故ニ實質的ノ意味ニ於ケル憲法ハ全部形式的憲法ノ意味ニ含マレサルナリ

形式的憲法トハ憲法ト稱スル名目ヲ有スル法典ヲ謂フ併シナカラ唯名目ヲ異ニスルノミニシテ他ノ一切ノ法律ト何等ノ區別ナクシハ純粹ニ形式的憲法アリト云フコトヲ得ス形式的憲法ハ特別ノ形式的ノ法カヲ有スルモノナラザルヘカラス即チ國ノ根本的法典トシテ一切ノ法律ノ上ニ在リテ一タヒ制定セラル、トキハ容易ニ變更スルコトヲ得ザルコトヲ以テ精神トシ其變更ノ手續ヲ嚴重ニシ普

通ノ法律ヲ以テ之ヲ變更スルコトヲ得ストスルコトニ於テ一國ハ形式的憲法ヲ有スト云フナリ

天皇
天皇

第一編 天皇 第一章 天皇

天皇ハ統治權ヲ總攬ス國ノ統治權ハ天皇ニ屬ス天皇ハ統治權ノ主體ナリ天皇ハ統治權ヲ行使スル所ノ其一部ニ當ル機關ニハアラスシテ自ラ統治權ノ主體タルコトカ帝國ノ國體ナリ帝國ハ純正ナル君主國體ニシテ天皇ヲ以テ獨リ統治權ノ主體ト爲ス

天皇カ統治權ヲ行フハ憲法ノ規定ニ依ル憲法ノ規定ニ依ルトハ例ハ立法權ヲ行フニハ帝國議會ノ協賛ニ竣チ司法權ハ裁判所ヲシテ之ヲ行ハシムルコトヲ謂フ併シナカラ帝國議會又ハ裁判所ハ統治ノ機關ニシテ天皇ト共ニ統治權ヲ分チ共ニ統治權ノ主體ヲ構成スルモノニハアラス憲法ノ條規ニ依リ天皇カ統治權ヲ行フト雖モ又憲法以前ナリト雖モ…憲法ヲ未タ發布セザリシトキト雖モ…天皇ノ有スル統治權ノ幅ハ増加スルコトモ減少スルコトモナシ統治權ハ元ノ如キ統治

權ナリ天皇ハ元ノ如ク統治權ノ主體ナリ若シモ人民主權ノ思想ニ依リテ憲法ヲ以テ人民ノ定メタル國ノ基本ノ法規ナリトシ又ハ君主ト人民トノ約束ノ條款ナリトセハ憲法ノ有ルト無キトハ君主ノ地位ニ關スルコト極メテ重大ナリ我國ニ於テハ始ヨリ憲法ヲ以テ欽定ノ憲法ト爲ス歐洲ノ國法論ヲ移シテ我天皇ノ地位ヲ論スルコトヲ得ス天皇ハ固有ニ自立シテ統治權ノ主體ナリ又説明ヲ要セサルニ似タリ歐洲ノ諸國ノ君主ハ或ハ必スシモ固有ニ自立シテ君主ニハアラス白耳義ノ國王ノ權力ハ人民ヨリ發シ人民ノ定ムル所ニ依リテ國王タリトセラル又ハ國王ノ外ニ國會カ固有ニ自立シテ人民ノ代表者トシテ其地位ヲ有スルト定メラレタル國體モ之アリ我天皇ハ之ト異ナリテ固有ニ自立シテ統治權ノ主體ナリ若シモ他人ノ權力ニ依リテ此地位ヲ保ツナラハ天皇ハ統治權ノ主體ニハアラスト云ハサルヘカラス天皇ノ有スル統治權ハ最高ナル主權ニシテ絶對的ナリ前ニ述ヘタル統治權ノ性質トスル所ハ完全ニ殘ル所ナク天皇之ヲ有ス之ヲ統治權ノ主體ナリト云フヲ以テ足レルカ故ニ再ヒ説明セス

天皇ハ神聖ニシテ侵スヘカラス神聖ニシテ侵スヘカラストハ天皇カ法律上無責任ナルコトヲ明ニシタルモノナリ併シナカラ是レ言ヲ竣タスシテ明ナリ統治權ノ主體タルモノハ自ラ法ノ源ナリ法ノ源タルモノハ法ノ上ニ在ルモノナルカ故ニ法律ヲ以テ其責任ヲ追窮スルコトヲ得サルコトハ言ヲ竣タサルナリ故ニ法律上ノ無責任ハ獨リ公法上無責任ナリト云フノミナラス天皇ニ對シテ刑事ノ訴追アルコトヲ得ス又民事ノ責任ヲ負ハシムルコトナシ

第一章 皇位繼承

大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治ス(一)永久ニ亘リテ同一ノ血統ノ天皇世襲シ相次テ天皇ノ位ヲ繼クモノトスルコト是レ我國體ノ定メナリ天皇カ崩御スレハ其血統ノ子孫代リテ天皇ノ位ニ登ル是レ我皇位繼承ノ法ナリ世襲ノ法ニ依ル皇位繼承ハ君主國ニ於ケル常法ニシテ之ニ依リテ國家ノ鞏固ヲ期スルナリ併シナカラ皇位ノ繼承ハ統治權ノ主體ノ更新ニハアラス天皇ノ位ニ當ル自然人カ更迭スルノミニシテ統治權ノ主體ハ元ノ如ク繼續スルコトカ皇位繼承ノ方法ナリ皇位繼承ハ權利ノ移轉ニアラス地位ノ相續ニハアラス憲法ノ定ニ依リテ法律上ノ結果トシテ當然繼承ノ地位ニ當ル人カ天皇ノ地位ヲ占ムルナリ外部ニ對シテ

ハ天皇ノ代リタルト否トハ關係ナシ一貫シテ同一ノ統治權ノ主體ナリ
 皇位繼承ノ法ハ皇室典範ノ定ムル所ナリ憲法ハ萬世一系ナルヘキコト、皇男子
 孫皇位ヲ繼承スヘキコトノ二大原則ヲ定メタリ皇位ハ一系ニシテ分裂スヘカラ
 ス又男系ノ子孫ヲ以テ皇位ヲ繼承セシムルナリ女系ハ皇位ヲ繼承スルノ資格ナ
 シ又男系ノ子孫ト雖モ男子ニアラサレハ皇位ヲ繼承スヘカラサルモノトセリ
 皇室典範ノ定ムル所ニ依ルニ皇位繼承ノ順序ハ第一ニ皇長子之ニ當ル皇長子ト
 ハ天皇ノ子ニシテ最年長ナル者ヲ謂フ即チ直系ヲ先ニシ傍系ヲ後ニス直系ノ子
 孫ノ内ニテハ天皇ニ親等ノ最モ近キ者ヲ先ニス皇子ノ間ニ在リテハ年ノ最モ長
 シタル者ヲ先ニス併シナカラ庶出ハ嫡出ニ讓ラサルヘカラス嫡出トハ正當ナル
 結婚ニ因リテ生シタル子ナリ年長ト雖モ庶出ノ子ハ嫡出ノ子ニ讓ラサルヘカラ
 ス皇長子アラザルトキハ之ヲ皇次子ニ傳ヘスシテ皇長孫ニ傳フ之ヲ長系繼承法
 又ハ承祖承繼法ト云フ皇長子及其子孫等アラザルトキハ皇次子及其子孫ニ傳ヘ
 以下之ニ準ス皇子孫皆アラザルトキハ傍系ニ入リテ皇兄弟及其子孫ニ傳フ皇兄
 弟其子孫皆アラザルトキハ皇伯叔父及其子孫ニ傳フ皇伯叔父及其子孫皆アラザ

ルトキハ其以上ニ於テ最近親皇族ニ傳フ是等ノ場合ニ同親等内ニ於テハ庶ヨリ
 嫡ヲ先ニシ幼ヨリ長ヲ先ニスルコトハ皆一樣ナリ皇位繼承ノ順序ハ皇室典範ノ
 定ムル所ニ依リテ其位ニ當ルハ當然何等ノ手續ヲ經スシテ天皇ト爲ルヘキモノ
 ニシテ又擅ニ之ヲ變更スルコトヲ得ス併シナカラ皇室典範ハ皇子不治ノ身體ノ
 重患アリ又ハ重大ナル事故アルトキハ皇族會議及樞密顧問ニ諮詢シテ繼承ノ順
 序ヲ變更スルコトヲ得ル旨ヲ定メタリ

第三章 攝政

天皇崩スルトキハ法ノ定ニ依リテ繼承ノ位ニ當ル者カ即時ニ當然ニ位ニ即クモ
 ノニシテ何等ノ手續ヲモ要セス法律上ノ當然ノ結果ナリ又其間ニ少シモ間隙ア
 ルヲ得ズ天皇崩御ノ當時皇位ノ繼承アリ必スシモ即位ノ禮式ヲ竣チ天皇タルモ
 ノニハアラス國家ノ生命タル統治權ノ主體ハ須臾モ缺クルコトヲ得サルナリ天
 皇ノ讓位ヲ認メサルハ我國法ノ定ニシテ皇位ノ繼承ハ唯天皇ノ崩御ニ因リテ生
 ス然ルニ天皇ハ或ハ未成年ニシテ意思能力ヲ完全ニ具ヘサル場合アリ又精神其
 他ノ故障ニ因リテ自ら統治權ヲ行フコトヲ得サル場合アリ得ヘシ併シナカラ斯

ノ如キ天皇ト雖モ位ヲ讓ルコトヲ得サルカ故ニ天皇アルモ統治權ノ活動シ得サル場合ヲ生ス此場合ヲ見テ憲法ハ攝政ヲ置クコトヲ定メタリ攝政ハ天皇ノ未タ成年ニ達セサルトキ又ハ久シキニ亘ルノ故障ニ因リテ大政ヲ親ラサルコト能ハサル場合ニ於テ之ヲ置クモノトス

天皇及皇太子皇太孫ハ滿十八年ヲ以テ成年トス十八年ニ滿タサルモノカ天皇ト爲リタルトキハ攝政ヲ置ク久シキニ亘ルノ故障ニ因リテ大政ヲ親ラサルコト能ハストハ或ハ精神上身體上ノ重患ニ罹リ又ハ或事情ニ因リテ自ラ意思ヲ行フコトヲ得サルコト等ノ場合ヲ謂フ斯ノ如キ故障ハ大政ヲ親ラサルコト能ハサルノ程度及ヒ又久シキニ亘ルノ故障即チ其回復ノ時ヲ豫想シテ定ムルコトヲ得サルモノナラサルヘカラス併シナカラ其程度ト必要トハ未成年ノ場合ノ如ク明ナラス未成年ノ場合ニハ法ノ力ニ因リテ當然ニ攝政カ何等ノ手續ヲ竣タスシテ法定メタル攝政ノ次位ニ當ル者カ當然攝政ト爲ル久シキニ亘ル故障ノ場合ニ於テハ之ト異ナリテ皇族會議及樞密顧問ノ議ヲ經ルコトヲ要ス皇族會議及樞密顧問ハ果シテ攝政ヲ置ク理由ト必要トアリヤ否ヤヲ決ス

何人カ攝政ト爲ルカハ皇室典範ニ定メラル攝政ハ原則トシテ成年ニ達シタル皇太子又ハ皇太孫之ニ任ス即チ通常皇位繼承ノ順ニ當ル者ヲ攝政ト爲ス或ハ攝政ヲ以テ皇位ノ不完全繼承ナリトスル者アリ略ホ其性質ヲ形容スルニ足レリ皇太子皇太孫アラサルカ又ハ成年ニ達セサルトキハ第一親王及王カ皇位繼承ノ順序ニ從テ之ニ任ス第二皇后第三皇太后第四大皇太后最後ニ内親王及女王カ皇位繼承ノ順序ニ從テ攝政ニ任ス乍併皇族女子ノ攝政ト爲ルハ其配偶者ナキ者ニ限ル攝政タルノ順序モ精神若ハ身體ノ重患アリ又ハ重大ナル事故アルトキハ之ヲ變更スルコトヲ得ヘシ此場合ニ在リテモ亦皇族會議及樞密顧問ノ議ヲ經サルヘカラス是等ノ事故ニ因リ又ハ成年ニ達セサルシカ爲メ攝政ニ任セラレサリシ者カ後ニ成年ニ達シ又ハ是等ノ事故消滅スルト雖モ既ニ攝政タル者カ其位ヲ讓ルコトナシ唯皇太子及皇太孫ニ對シテハ此場合ニ攝政ノ位ヲ讓ルヘキモノトセリ攝政如何ナル場合ニ於テ終止スルカ天皇カ成年ニ達シタルトキハ攝政ハ自ラ解除セララル久シキニ亘ルノ故障止ムトキハ又攝政ハ解除セラレサルヲ得ス此場合ニ於テハ何等明文ナキモ攝政ヲ置ク場合ト同様皇族會議及樞密顧問ノ議ヲ經

テ果シテ大政ヲ親ラスル能ハサルノ故障ノ止メルヤ否ヤヲ決セサルヘカラス
 攝政ハ天皇ノ名ニ於テ大權ヲ行フ(セ)天皇ノ名ニ於テトハ攝政カ自ラ統治權ノ主
 體タルニアラスシテ攝政ヲ置ク場合ト雖モ天皇カ統治權ノ主體タルコトハ元ノ
 如クナルコトヲ示スモノナリ此場合ニ天皇ニ缺ケタルモノハ自然ノ意思ナリ法
 律上ノ地位ニアラス缺ケタルモノヲ補フコトカ攝政ノ制度ナリ攝政ハ其自然ノ
 意思ヲ以テ天皇ノ缺ケタル自然ノ意思ニ當ル外ヨリ見レハ攝政有ルモ無キモ同
 様ナリ同一統治權ノ主體ナリ之ヲ攝政ノ國法上ノ地位ト爲ス故ニ攝政ノ行フ所
 ハ固ヨリ天皇ノ行フ所ナラサルヘカラス統治權ノ全部ナリ其間ニ廣狹ノ區別ア
 ルコトヲ得ス憲法ニ攝政ハ大權ヲ行フト云フハ之ヲ明ニスルモノナリ唯憲法及
 皇室典範ハ攝政ヲ置クノ間之ヲ變更スルコトヲ得ス併シナカラ是レ必スシモ攝
 政ノ權限ヲ制限スルモノニアラス攝政ヲ置クノ間ハ憲法ヲ變更セサル旨ヲ統治
 權ノ主體カ自ラ宣言シタルモノトス要之攝政アル場合ト雖モ之ヲ眼中ニ置クコ
 トヲ要セス依然トシテ統治權ノ主體ハ天皇ナリ攝政ハ天皇ニ代テ自ラ統治權ノ
 主體タル者ニアラス又天皇ト共同シテ統治權ノ主體タル者ニモアラス

統治ノ客體
 領土

攝政ノ置カルハ法ノ當然ノ結果ニシテ一定ノ事由アレハ即チ未成年ノ天皇ア
 ルカ又ハ天皇ノ大政ヲ親ラスルコト能ハサル故障アルコト定マレハ當然ニ攝政
 アリ攝政ハ天皇ノ隨意ニ置クモノニハアラス天皇ノ指揮命令ヲ待テ統治權ノ一
 部ヲ行フ所ノ國務大臣ニハアラス皇室典範ニ定マレル一定ノ順位ニ當レル人カ
 攝政ト爲ルモノニシテ天皇ハ之ヲ選擇スルコトヲ得ス其權限モ亦統治權ノ全部
 ニ亘ル之ヲ伸縮スルコトヲ得サルナリ

第二編 統治ノ客體

第一章 領土

領土ハ國家成立ノ要素ナリ國家ハ一定ノ人民カ一定ノ領土ノ上ニ主權ニ依リテ
 結合セラレタル狀態ナリ領土ナクンハ國家生活ナシ領土ハ國家組織ノ要素ナリ
 領土ノ國家組織ノ要素タル性質ヨリ統治權ハ領土ニ對シテ一定ノ法律關係ヲ生
 ス統治權ノ領土ニ對スル關係ヲ概括シテ領土權ト云ヒ領土ハ國家ノ客體ナリト
 云フ併シナカラ領土權トハ特ニ統治權ノ一部トシテ斯ノ如キ働アリト云フニハ
 アラス領土ノ國家組織ノ要素タル性質之ヲ統治權トノ關係ヨリ見テ領土權ト云

ト領土ハ統治ノ目的物ナリト云フ

領土ハ統治權ニ關シ二ノ方面ニ其効ヲ現ハス消極的ニ統治權ハ同一ノ領土ノ上ニ自己ト同等ナル又ハ自己ヨリモ強キ權力ヲ認メス又積極的ニ領土ノ上ニ在ル總テノ人及物ハ統治權ニ服從スルナリ此二ノ性質ハ固ヨリ同一ノ事項ナリ唯現ハル、方面ニ付テ之ヲ區別シテ説明スルノミ領土ノ消極的ナル効即チ排他性ハ統治權ノ最高ナルト領土カ國家ニシテ又其故ニ統治權ハ領土内ニ於ケル總テノ人及物ヲ支配ス

領土ノ性質ニ關シテ二種ノ學說アリ一ハ領土ヲ以テ統治權ノ目的ナリト爲スモ
ノ他ハ領土ヲ以テ統治權ノ目的トスルヲ非ナリトシテ領土ハ唯統治權ノ行ハル
ル場所其範圍ナリト云フニ在リ併シナカラ之ヲ範圍ナリトスル說ハ未タ以テ統
治權ト領土トノ密接ナル關係ヲ説明スルニ足ラス唯之ヲ統治權ノ行ハル、場所
ナリト云フナラハ其ノミニテハ領土ノ積極及消極ノ効ヲ説明スルニ足ラス或ハ
權利及權力ハ人ト人トノ意思ノ關係ニシテ物ニ對シテアルコトヲ得スト云フカ
如キハ甚タ正確ナルカ如キモ純粹ニ人ト人トノ關係ノ外ニ直接ニハ物ヲ支配シ

テ其結果他人ノ意思ヲ支配スルカ如キモノハ之ヲ區別スルカ爲ニ物カ權力及權
利ノ目的ナリト云フモ必スシモ差支アルコトナシ殊ニ國家ノ領土ハ無人ノ地ト
雖モ統治權ハ行ハル領土ハ統治權ノ目的物ナリト云フハ或ハ私法的觀念ヨリス
レハ正確ナラストスルモ領土ノ性質ヲ示スニ於テハ範圍說ニ勝ルモノト云ハサ
ルヘカラス

領土ハ或ハ外國ニ之ヲ割讓シ又ハ外國ヨリ領土ヲ割テ自己ノ領土ニ加フルコト
アリ諸國ノ憲法ニハ或ハ領土ノ範圍ヲ明文ヲ以テ定ムルモノアリ斯ノ如キ場合
ニ於テハ領土ノ増減ハ憲法ノ變更ナリ帝國憲法ニハ領土ノ範圍ヲ定メス是故ニ
外國ヨリ領土ヲ獲得スルハ一ノ事實ニシテ憲法ノ變更ヲ要スルモノニアラス事
實トシテ領土カ擴張シタルトキハ統治權ノ目的物タル領土カ其次ケ増加シタル
理ナリ憲法ニ統治權ヲ行フハ此憲法ノ條規ニ依ルトアリ新ニ領土ヲ獲得シタル
トキハ統治權ノ範圍ノ擴張ト共ニ憲法ノ行ハル、範圍モ亦擴張セラル、コトカ
當然ノ論理ナリ歐洲諸國ニ於テハ文明ノ程度異ナレル部分ニ領土ヲ獲得シタル
トキハ之ヲ植民地トシテ固ヨリ憲法ヲ行ハサルコトヲ以テ當然ナリトセリ蓋國

法ハ必スシモ一國ノ各地ヲ通シテ劃一ナルコトヲ要スルモノニアラス社會的事
情ノ異ナル所ニハ明示又ハ默示ニ之ヲ行ハサルコトヲ得ルモノトス憲法ハ人文
發達ノ程度カ一定ノ高サニ達スルニアラサレハ行ハル、コトヲ得ス而シテ新ニ
獲得シタル領土カ斯ノ如キ低キ文明ノ程度ノ住民ヲ有スル所ナルトキハ初ヨリ
憲法ハ斯ル所ニ行ハレサル主旨ヲ有スルモノト解釋スルコトヲモ得ヘシ

臣民

第二章 臣民

臣民カ領土ト共ニ國家組成ノ分子ニシテ共ニ統治權ノ目的物ナリ臣民ノ統治權
ニ服従スルハ絕對無制限ニシテ何等ノ條件ニ繋ルモノニアラス一定ノ範圍ヲ定
ムルモノニアラサルナリ臣民ノ統治權ニ服従スルコトカ絕對的ナルコトハ國家
組織ノ本質ニ基クコトニシテ若臣民カ國家ニ絕對的ニ服従スルニアラサレハ國
家ノ組織アルコトヲ得ス臣民ハ絕對無制限ノ服従ヲ其固有ノ性質ト爲ス者ナリ
國ノ領土ノ内ニ在ルモノハ獨リ臣民ノミニハアラサルナリ國ノ領土ノ内ニ在ル
者ハ總テ統治權ニ服従スルナリ外國人ト臣民トヲ區別スル標準ハ何所ニ在リヤ
極メテ明白ニシテ臣民ハ臣民タルカ故ニ國權ニ服従スルモノニシテ服従ヲ其固

有ノ性質トスル者ナリ外國人ハ服従ヲ以テ固有ノ性質ト爲スモノニハアラス國
ノ領土權ノ結果ナリ或ハ外國人ト臣民トハ一定ノ權利ヲ享有スルコトヲ得ルト
否トノ區別ナリト云フ者アレトモ今日國際交通ノ盛ナルト共ニ外國人モ殆ント
臣民ト同一ナル私權ヲ享有スルカ故ニ或ハ例ハ參政權ノ如キ一定ノ公權ヲ有ス
ルコト能ハサル者カ外國人タルノ特色ナリト云フ者アリ是レ亦若シ國ノ法令ヲ
以テ外國人ニ參政權ヲ與フルコトアレハ區別ノ標準ト爲スヘカラサルニ至ルハ
同一ナリ或ハ納稅兵役ノ如キ義務ノ在ルト否トカ其區別ノ標準ナリト云フ者ア
レトモ斯ル議論ヲ爲スニ及ハス臣民ト外國人トハ固ヨリ其性格ニ於テ異ナルモ
ノナリ

日本臣民タルノ要件ハ法律ヲ以テ之ヲ定ム何人カ日本臣民ナルカハ法律ヲ以テ
定メサルヘカラス憲法第十八條ノ規定スル所ナリ國籍法ハ日本臣民タルノ要件
ヲ定ム日本人ノ子ヲ以テ日本人ト爲ス出生ノ時ニ其父日本人ナレハ之ヲ日本人
ト爲ス父知レサルカ又ハ國籍ヲ有セサル場合ニ於テハ母カ日本人ナレハ其子ヲ
日本人ト爲ス國籍又ハ臣民分限ヲ取得スルノ原因ヲ定ムルニ付キ古來二ノ主義

アリ一ハ血統主義ト云ヒ我國法ノ日本人ノ子ヲ日本人ト爲スカ如キモノ是ナリ
其二ハ出生地主義ニシテ生レタル場所ノ屬スル國籍ヲ取得スルモノトスル主義
ナリ國籍法ハ父母共ニ知レサルカ共ニ國籍ヲ有セサル場合ニ於テハ出生地主義
ヲ採リテ日本ニ生レタル者ハ日本人ト爲スト定メタリ出生ニ依ルノ他國籍ヲ取
得スル原因ハ

- 一 婚姻ナリ 日本人ノ妻ト爲リタル者ハ日本ノ國籍ヲ取得ス
- 二 入夫ナリ 日本人ノ入夫ト爲リタル者ハ日本ノ國籍ヲ取得ス
- 三 認知ナリ 日本人タル夫又ハ母ニ依リテ認知セラレタル子ハ日本ノ國籍
ヲ取得ス

四 養子縁組ナリ 日本人ノ養子ト爲リタル者ハ日本ノ國籍ヲ取得ス
是等ノ親族法上ノ關係ニ依リテ國籍ヲ取得スル外ニ國家ハ特ニ外國人ニ國籍ヲ
付與スルコトアリ之ヲ歸化ト云フ歸化ハ國籍ヲ付與スル權力ノ處分ナリ外國人
トノ合意約束ニハアラス歸化ヲ許可スルニハ一定ノ要件ヲ具備セサルヘカラス
殊ニ國籍ノ重複ヲ防クカ爲ニ日本ノ國籍ヲ取得スレハ本國ノ國籍ヲ失フ者ニア

ラサレハ歸化ヲ許可セサルナリ斯ノ如ク國籍ノ積極的ノ重複ノ外ニ消極的ニ何
レノ國ノ國籍ヲモ失フ場合アリ法律ハ之ヲモ防クカ爲ニ必要ナル規定ヲ設ク夫
カ日本ノ國籍ヲ取得スル場合ニ於テハ妻ハ夫ト共ニ日本ノ國籍ヲ取得ス歸化人
ノ子ニシテ日本ノ國籍ヲ取得シタル者日本人ノ養子又ハ入夫ト爲リタル者ハ日
本臣民ナルモ國務大臣ト爲ルコトヲ得ス特命全權公使ト爲ルコトヲ得ス陸海軍
ノ將官ト爲ルコトヲ得ス帝國議會ノ議員ト爲ルコトヲ得サルカ如キ制限ヲ受ク
國籍ヲ喪失スル原因ハ

- 一 婚姻 外國人ト婚姻ヲ爲シタル日本ノ女ハ日本ノ國籍ヲ失フ
- 二 歸化 外國ニ歸化シタル者ハ日本ノ國籍ヲ失フ
- 三 認知 日本人タル子カ認知ニ依リテ外國ノ國籍ヲ取得シタルトキハ日本
ノ國籍ヲ失フ

四 養子縁組 外國人ノ養子ト爲リテ外國ノ國籍ヲ取得シタルトキハ日本ノ
國籍ヲ失フ又日本人ノ妻ト爲リ入夫ト爲リ又ハ養子トナリテ日本ノ國籍ヲ
取得シタル者ハ離婚又ハ離縁ニ因リテ本國ノ國籍ヲ取得スル場合ニ於テハ

日本ノ國籍ヲ失フ外國ノ國籍ヲ取得シテ日本ノ國籍ヲ喪失シタル者ハ一定ノ場合ニ之ヲ回復スルコトヲ得

臣民ノ服從ノ義務ハ絕對ニシテ無條件ナリ無制限ニシテ及ハサル範圍ナシ故ニ臣民タルノ義務ハ何ナリヤ項目ヲ掲ケ之ヲ數フルコトヲ得ス如何ナル事柄ヲ命セラル、モ臣民ハ之ニ服從セサルヘカラスト云フコトヲ臣民タルノ性格ト爲ス概括的ノ資格ニシテ義務ノ内容種類ヲ列舉スルコトヲ得ス或ハ臣民ハ法律ニ服從スルノ義務アリ行政ノ處分ニ服從スルノ義務アリ忠誠ヲ竭スノ義務アリト云フカ如ク臣民ノ義務ヲ枚舉セントスル者アレトモ其意味ハ臣民ノ義務ノ現ハルル著シキモノヲ列舉スルニ在ルモノナランモ之カ爲ニ臣民ノ義務ニ一定ノ種類及限度カ存在スト云フカ如キ誤解ヲ生スルコトヲ虞ル我憲法ニ臣民ハ兵役及納稅ノ義務ヲ有スルコトヲ規定ス之ヲ通常臣民ノ二大義務ト云フモ憲法ノ規定アルヲ見テ憲法ニ依リテ始テ此義務アリト爲シ又ハ此義務ハ之ニ限ルト云フカ如クニ誤解セサランコトヲ望ム斯ル明ナルコトヲ繰返シテ云フハ今日迄ノ講義ヲ蔑視シタル話ナルモ極メテ重要ナルコトニシテ國權ノ本質臣民ノ性格ヲ誤ル虞

アルカ故ニ特ニ之ヲ云フナリ國家カ存在スル以上ハ之ニ必要ナル費用ト實力トハ臣民ノ供給スル所ナラサルヘカラス臣民カ納稅及兵役ノ義務ヲ有スルコトハ云ハシテ明ナルノミナラス誠ニ絕對的ナル明確ノ義務ノ固ヨリ包含スル所ナリ而シテ臣民ノ義務ヲ此二者ニ限ルト考フル如キハ臣民タルノ本質ヲ忘レ臣民ハ唯兵隊トシテ租稅支拂人トシテ存スル者ト爲スモノナリ殊ニ憲法カ定ムル所ハ特ニ此二者ノ義務ヲ有スルコトヲ宣言セントスル意味ヲ有スルモノニアラスシテ當然存スル所ノ此二ノ義務ハ其方法形式ヲ定ムルニ法律ヲ以テスヘキコトヲ定ム是レ前ニ繰返シテ述ヘタルカ故ニ詳説セサルヘキモ國權ハ人類ノ自由幸福ノ爲ニ其間ノ秩序ヲ維持スルカ爲ニ存スルモノナリ人類ノ完全ナル生存發達即チ普遍ナル自由ノ享有ハ國家的組織ヲ成シ國權ニ絕對的ノ服從ヲ爲スコトニ依テ發生ス國權カ臣民ノ絕對的ノ服從ヲ強ユル吾人カ牛馬ヲ絕對的ニ服從セシメテ吾人ノ用ヲ達セントスルカ如キモノニハアラスシテ服從ノ客體ノ自由ノ爲ニ其絕對的ノ服從ヲ必要ト爲ズ絕對的ノ服從ヲ爲スニアラサレハ自由ハ完全ニ享有スルコトヲ得ズ總テノ人ニ普キコトヲ得ズ絕對的ノ服從ノ倫理的ナル意味ハ

是ニ在リ故ニ國家ハ臣民ノ幸福ノ爲ニ之ヲ適當便宜ナリトスルトキハ臣民ニ對シテ國家ノ秩序ノ内ニ國家ニ對シテ一定ノ要求ヲ爲シ得ル意思ノ範圍ヲ認ムルナリ又絶對的ナル權力ノ行使ノ方法ヲ定メテ國權ノ存在スル所以ノ意味ヲ益完全ナラシメントスルモノナリ立憲法治ノ政ノ主意精神トスル所茲ニ在リ斯ノ如ク論スルヲ聞キテ誤解シ個人主義ヲ主張スルモノト爲スヘカラス人ハ生レナカラニシテ自由ニシテ天賦ノ權利ヲ有スト云フニハアラス佛ノ人權宣言ナルモノハ國權ニ對スル服從ノ資格ト之ヨリ生スル臣民ノ自由トノ關係ヲ轉倒シテ人ノ生レナカラ有スル所ニシテ國權ノ犯スヘカラサル權利ノ範圍ヲ宣言シタルモノナリ國家以外ニ國家以前ニ人ノ權利自由アリト云フカ如キ佛ノ革命時代ノ思想ハ今ニ於テ之ヲ主張スル者ハ一人モ之ナキモ諸國ノ憲法ニハ佛人權宣言ノ影響ヲ傳ヘテ所謂臣民ノ自由權又ハ基本權ヲ列舉宣言シタルナリ

之ヲ基本權ト云フハ人ノ本來有スル所ニシテ國家組織ノ根本タル社會契約ニ依リテ確認サレタル基本的ノ權利ナリト云フ意味ヨリ生シ憲法ハ此根本契約ノ條款タル基本ノ法典ナルカ故ニ其内ニ宣言セラル、基本ノ權利ナリト云フナリ併

シナカラ今ヤ自由權又ハ基本權ノ意味ハ全ク一變セリ例ハ思想ヲ發表スル自由アリト云ヘハ其始ハ斯ノ如キハ人ノ天賦ノ自由ニシテ國家モ干涉スルコトヲ得サル所ナリト爲シタルモ後ニ諸國ノ憲法ニ之ヲ列舉シタルハ三權分立ノ主意ニ依リテ統治ノ形式ヲ定メ國會ヲ設ケテ之ヲ立法ノ機關ト爲シタルヨリ國會ト政府トノ權限ノ範圍ヲ定メテ政府ハ獨リ恣ニ是等ノ事項ニ付テ干涉スルコトヲ得ス必ス法律ヲ以テセサルヘカラスト云フコトヲ定メタリ即チ事務ノ分配ノ規定ナリ其夜メ佛ニ於テハ法律ヲ以テ最高ト爲シ人民ヲ代表スル國會ハ最高ノ權力ト考ヘタリ故ニ之ヲ以テセサレハ即チ國民ノ總意タル法律ヲ以テスルニアラサレハ其固ヨリ有スル所ノ自由ヲ干涉スルコトヲ得スト爲セリ所謂自由權又ハ基本權ヲ臣民ノ權利ト題シテ列舉セリ併シナカラ其形式ハ誠ニ人權宣言ノ流ヲ傳フルモ規定ノ意義ハ全ク異ナルモノニシテ之ヲ以テ國家ノ干涉スヘカラサル人ノ本來ノ自由ナリトスルニハアラスシテ固ヨリ國家ノ制限シ得ル所ナルモ唯之ヲ便宜適當ナリトスルカ故ニ之ヲ制限スルニハ帝國議會ノ協賛ヲ經タル法律ヲ以テスヘシト云フコトヲ定メタリ客觀的事務分配ノ規定ニシテ法律ノ積極的ノ

範圍ヲ定メ行政權ノ權限ヲ制限シタルモノニシテ主觀的ニ臣民各人ノ權利ヲ設定シタルモノニアラサルナリ天賦ノ自由ニハアラスシテ法律ヲ以テスレハ固ヨリ之ヲ制限シ又ハ全ク之ナシト定ムルコトヲ得憲法第二章ノ權利ト云フ文字ニ依リテ誤解ヲ來サ、ランコトヲ希望ス

日本臣民ハ法律ノ定メタル範圍内ニ於テ言論ノ自由ヲ有スト云フ憲法ノ規定ニ依リテ吾人ハ何等ノ權利ヲモ取得スルモノニハアラサルナリ吾人ハ此條文ヲ盾トシテ行政官廳カ法律ニ因ラスシテ言論ヲ妨害セントスル命令ヲ發布シタルモノヲ取消スヘキコトヲ裁判所ニ出訴シ又ハ之ニ對シテ服從ヲ拒ムコトヲ得ルモノニハアラサルナリ吾人ハ此條文ニ依リテ假ニ一定ノ利益ヲ得タリトスルモ權利トシテ主張スル方法ヲ與ヘラレス何ヲ主張スヘキヤノ利益ノ物體範圍モ亦定マラス加之ヲ利益トスルヤ否ヤハ一ニ係リテ法律ノ善惡ニ依ル國家カ惡法ニ依リテ言論ノ自由ヲ制限スレハ吾人ハ却テ不利益ヲ受クルナラン所謂自由權又ハ基本權ハ沿革上之ヲ權ト云フノミ實ハ法律上何等ノ權利ヲモ定ムルモノニハアラサルナリ

是等ノ自由權又ハ基本權ノ規定ハ之ヲ狹ク明文ノ示ス所ニ限定シテ制限的ニ解釋セサルヘカラス蓋本來國家ノ命令シ得ル權力ハ絶對的ニシテ範圍モ定マラス如何ナル形式ヲ以テスヘキヤモ定マレルモノニアラス臣民ハ如何ナル形式ニ於テ如何ナル事項ヲ命セラル、モ之ニ服從セサルヘカラサルナリ服從カ原則ニシテ若シ國家ヨリ一定ノ自由ノ範圍認メラル、トキハ其ハ例外ナリ佛人權宣言ノ思想ト我憲法ノ思想ト前ニ云ヘルカ如ク根本的ニ異ナレルカ故ニ其定メラレタル自由ヲ解スルコトモ正反對ト爲ル彼ニ於テハ自由ハ固ヨリ人ノ有スル所ナリ國家ノ之ニ關係スルハ特別ノ意思表示ヲ要スル例外ノコトナリ我ニ在リテハ服從カ原則ナリ少シナリトモ之ヲ廣ムルハ特ニ之ヲ明言スルコトヲ要スル例外ナリ我憲法ノ規定スル所謂自由權ヲ解釋スルニ嚴ニ之ヲ明文ニ示ス所ニ限リ擴大シテ解釋スルコトヲ許サ、ルハ各種ノ自由ヲ論スルニ當リテ常ニ據ルヘキ原則ナリ憲法ノ認メタル以外ニ所謂自由ナルモノナシ其認メラレタル自由モ亦之ヲ制限的ニ解釋セサルヘカラス是ヨリ憲法ノ認ムル各種ノ自由ニ付テ説明スヘシ

第一 居住及移轉ノ自由 居住及移轉ノ自由トハ日本臣民ハ日本ノ領土内如何

ナル場所ニモ居住スルコトヲ得居住ノ故ヲ以テ何等ノ制限負擔ヲ負フコトナシ又領土内何レノ所ニモ移轉スルコトヲ得之ヲ制限セントセハ法律ヲ以テセサルヘカラスト云フニ在リ併シナカラ法律ヲ以テセサルヘカラスト所謂居住及移轉ノ自由ノ制限ハ直接ニ之ヲ制限スル目的ヲ以テ制限スル場合ヲ謂フ故ニ一定ノ營業ヲ爲シ又ハ一定ノ關係ニ立ツカ爲ニ移轉ノ自由ヲ制限セラレ又居住ニ依リテ地方稅ヲ納メサルヘカラスト云フカ如キ負擔ニ任スルハ居住及移轉ノ自由ノ制限ニハアラス又居住及移轉ノ自由ヲ擴張シテ營業ノ自由アリトシ又ハ結婚ノ自由モ同様ナリト云フコト能ハス

第二 日本臣民ハ法律ニ依ルニアラサレハ逮捕監禁審問處罰ヲ受クルコトナシ犯罪ノ嫌疑ニ依リテ逮捕監禁審問シ其結果之ヲ處罰スルハ法律ニ依ラサルヘカラス此自由モ亦是レ丈ノ範圍ニ限ルモノニシテ例ハ密賣淫ノ虞アル者自殺ヲ企テントスル者ノ如キ者ヲ檢束シ訊問ヲ爲シ一定ノ時間警察ニ留置スルカ如キハ必スシモ法律ニ依ルコトヲ要スルモノニアラス

第三 住所ハ法律ニ定メタル場合ニアラサレハ侵入及搜索セラル、コトナシ犯罪ノ事實證據ヲ舉クルカ爲ニ人ノ住所ニ侵入シ之ヲ搜索スルハ法律ニ定メタル場合ニ限ル此自由モ亦狭ク解釋スヘク火災ニ際シテ人ノ住居ニ侵入シ銀行業務ヲ調査スル爲ニ其事務室ニ侵入搜索スルカ如キハ憲法第二十五條ノ關スル所ニアラス

第四 信書ハ不可侵ナリ、法律ニ依リテ公共ノ安寧秩序ヲ保ツカ爲ニ必要トセラレタル場合ニアラサレハ警察官廳ハ信書ヲ開封スルコトヲ得ス

第五 日本臣民ハ其所有權ヲ侵サル、コトナシ 所有權ヲ侵ス公益事業ノ爲ニスル必要ナル公用徵收ノ處分ハ法律ノ定ムル所ニ依ラサルヘカラス公用徵收トハ例ハ鐵道ヲ敷設スルト云フカ如キ公益ノ爲必要ナル事業ニ臣民ノ所有ニ屬スル一定ノ土地アルトキハ權力ヲ以テ所有者ノ意思ニ反シテ強制シテ之ヲ徵收スルモノナリ斯ノ如キ公用徵收ハ法律ニ定メタル場合ニアラサレハ行フコトヲ得ス憲法第二十七條ノ規定ハ之ヲ定ムルモノナリ故ニ私人ノ所有權ノ限界ヲ定メ又ハ警察上所有權ノ濫用ヲ制止スルカ如キハ必スシモ法律ノ定ムル所ニ依ルコトヲ要セサルナリ

第六 信教ノ自由 ハ又憲法ノ保障スル所ナリ併シナカラ信教ノ自由ヲ主張シ

テ國家ノ安寧秩序ヲ紊リ又臣民タルノ義務ニ背キテ例ハ兵役ニ就クコトヲ拒ムコトヲ得ス憲法第二十八條ハ信教ノ自由ニ付テハ法律ノ根據ヲ要スルコトヲ云ハス又安寧秩序ヲ妨ケ臣民タルノ義務ニ背ク場合ニ於テハ法律ヲ以テセサルモ之ヲ制限スルコトヲ得

第七 日本臣民ハ法律ノ範圍内ニ於テ思想ヲ發表スルノ自由ヲ有ス 言論著作出版ノ自由ハ法律ヲ以テセサレハ之ヲ制限スルコトヲ得ス

第八 集會及結社ノ自由 集會及結社ノ自由モ亦憲法ノ保障スル所ナリ法律ヲ以テセサレハ之ヲ制限スルコトヲ得ス併シナカラ思想發表ノ自由ト云ヒ集會結社ノ自由ト云ヒ國家カ他ノ公益上ノ目的ノ爲ニ定ムル所ノ制度ノ結果トシテ間接ニ其制限ヲ受クルカ如キハ固ヨリ自由ニ命令ヲ以テ制限スルコトヲ得以テ各種ノ自由ハ憲法ニ認ムル自由ノ主ナルモノナリ各箇ノ自由ハ極メテ狭ク之ヲ解釋スハ之ヲ憲法ノ認ムル各箇ノ自由ノ外ニ類推シテ之ヲ擴張スルコトヲ得サルハ前ニ述ベタルカ如シ

以上各種ノ自由ハ憲法ノ認ムル範圍内ニ於テ必ス帝國議會ノ協贊ヲ經タル法律ヲ以テ之カ制限ノ規定ヲ設ケサルヘカラス併シナカラ國家ノ非常ノ時ニ於テハ國家ノ利益目的ハ常ニ必スシモ此原則ニ依ルコトヲ得セシメサルナリ國家ノ利益ハ先ニシテ國法ハ之カ爲ニスル手段ナリ故ニ憲法第三十一條ハ戰時又ハ國家時變ノ場合ニ於テハ天皇ハ憲法ノ是等ノ條規ニ拘ラス法律ニ依ラスシテ臣民ノ自由ヲ制限スルコトヲ得ル旨ヲ規定セリ臣民ノ自由權ハ人ノ或ハ信スルカ如ク權利タル性質ヲ有スルモノナラサルコトハ前ニ之ヲ述ヘタリ唯行政權ト立法權トノ範圍ヲ定メタルモノニシテ國法ヲ定ムル形式ヲ分チタルモノニシテ臣民ニ對シテ一定ノ權利ヲ生スルモノニハアラサルナリ
臣民ノ國家ニ對スル公法上ノ權利トシテ人或ハ又次ニ參政權ヲ舉ク參政權トハ主トシテ衆議院議員ノ選舉被選舉ノ權利ヲ謂フモノニシテ其他國家ノ機關ノ組織ニ參加スルコトヲ得ル臣民ノ權利アリトシテ之ヲ參政權ト云フ併シナカラスノ如キ權利殊ニ國會議員ノ選舉及被選舉ノ權利ハ常ニ之ヲ權利ナリト云フモ其權利タルヤ否ヤ即チ臣民ノ爲ニ法ノ認メタル法律上主張スルコトヲ得ル特定ノ

262
1791

利益ナルヤ否ヤハ一ニ國法ノ定ムル所如何ニ依ル或國ノ法律ハ之ヲ臣民ノ負擔ト見テ義務ト定ム或ハ權利トモ爲サヌ又義務トモ爲サヌ單ニ選舉投票ヲ行ヒ議員タルコトヲ得ルノ資格ト爲スモノモ之アリ

臣民ノ國家ニ對スル公法上ノ權利ハ國家カ臣民ニ國家ニ對シテ國家ノ一定ノ行爲ヲ要求スル所ノ權利ヲ與ヘタル場合ニ最モ著シ其主ナルモノハ訴權ナリ財產ノ損害ヲ受ケタルトキハ國家ニ對シテ民事裁判ヲ爲スコトヲ要求スルコトヲ得行政訴訟アレハ行政官廳ノ違法ノ處分ニ因リテ權利ヲ侵害セラレタリトスルモノハ之ヲ救済スル國家ノ判決ヲ請求スルコトヲ得斯ノ如キハ明ニ臣民ノ特定ノ私權ニシテ法律上主張スルコトヲ得國家ハ之ニ對シテ法律上定マレル所ノ行爲ヲ爲サ、ルヘカラサル臣民ノ公法上ノ權利ナリ

第三編 統治ノ機關

第一章 總論

天皇ハ統治權ノ主體ニシテ一切ノ統治權ノ勳ハ天皇ヨリ出ツルコトカ我憲法ノ規定ナリ我國體ノ君主國體タル所以ナリ天皇ハ之ヲ行フニ如何ナル人ヲ用キ如

果シテ此ヤハ皇室ノ御事ニシテハ天皇ヨリ出ツルコトカ我憲法ノ規定ナリ我國體ノ君主國體タル所以ナリ天皇ハ之ヲ行フニ如何ナル人ヲ用キ如

何ナル機關ヲ通シテスルモ總テ其自由ナリ何等ノ制限ナキコトカ天皇ノ統治權ノ主體タル所以ノ本質ナリ然ルニ明治二十二年憲法ヲ設ケラレ統治權ヲ行使スルノ方法形式ヲ定メ一定ノ機關ヲ置クコトヲ定メラレタリ之ニ因リテ天皇ノ統治權ハ固ヨリ増減伸縮アルモノニハアラス元ノ如ク圓滿唯一ナル統治權ニシテ天皇ノ統治權ノ主體タル所以ハ毫末モ變更セラル、所ナシ併シナカラ文明ノ趨勢ニ鑑ミ臣民ノ利益ヲ重シ之ヲ以テ統治權行使ノ最良ノ形式トシテ憲法ニ統治ノ形式ヲ定メラレ統治權ハ此憲法ノ條規ニ依リテ之ヲ行フト宣言セラレ一定ノ統治權ノ行動ハ一定ノ機關ヲ用キテ之ヲ行フト定ム此編ニ於テ論セントスル所ハ是等ノ機關ハ憲法ニ於テ何ナリトセラレタルカ即チ其組織如何ナル統治權ノ行動ハ如何ナル機關ニ依リテ行フト定メラレタルカ即チ其權限ヲ行フニハ如何ナル程度如何ナル形式ニ於テセラル、カト云フカ如キ權限行使ノ方式ヲ說明セントス

統治權ノ機關トハ統治權ノ主體ナラサルコトヲ意味ス機關ハ人格ヲ有スルモノニアラスシテ他ノ人格ノ手足ナリ憲法上ノ統治ノ機關ハ天皇ノ統治權ヲ行使セ

ラル、所ノ手足即チ事務所ニシテ例ハ立法權ハ立法議會ノ協賛ヲ以テ行フト定メラル、モ帝國議會ヲ以テ立法權ノ主體トスルモノニハアラサルナリ立法權ヲ行フモノハ天皇ニシテ國會ハ其機關ナリ又國會ハ天皇ト立法權ヲ分チ統治權ノ主體ノ一部ヲ構成スルモノニハアラスシテ統治權ノ主體ハ常ニ天皇一人ナリ憲法ヲ以テ數多ノ機關ヲ置カル、モ國ハ變シテ民主國體ト爲ルモノニハアラス數人ヲ以テ統治權ノ主體ヲ構成スルモノト爲ルモノニハアラスシテ統治ノ機關ハ唯天皇ノ統治權行使ノ機關タルノミナリ機關ハ職務ヲ有スレトモ義務ヲ有セス職務ト云ヒ權限ト云フハ其事柄カ人格トシテ其者ニ屬スル利益ニハアラスシテ他人ニ屬スル即チ統治權ノ主體タル者ニ屬スル利益ナルコトヲ示セリ憲法ヲ以テ置カレタル統治ノ機關ハ帝國議會國務大臣樞密顧問及裁判所ナリ前ニ述ヘタル三權分立ノ精神ニ依リテ國家統治權ノ働ヲ立法ト司法ト行政トニ分チ之ヲ各特別ノ獨立ナル方法形式ニ依リテ行ハシメンコトヲ欲シテ此憲法上ノ機關ヲ置カレタルモノナリ帝國議會ハ立法機關ナリ裁判所ハ司法ノ機關ナリ國務大臣及樞密顧問ハ天皇ヲ輔翼シ大權ノ施行ニ當ルモノナリ固ヨリ前ニ述ヘタルカ如

ク實質的ニ三權ヲ分ツコトハ到底之ヲ實行スルコトヲ得サルノミナラス我憲法モ亦採用セザリシナリ三權分立ノ趣意ニ依リテ是等ノ機關ヲ分チタルハ唯其精神ヲ云フノミニシテ憲法上三權ヲ分チタルニアラサルコトハ云フマテモナシ是等ノ權限ノ分配ハ各箇ノ機關ニ付テ其權限ヲ述ヘ又次ノ編ニ至リテ統治ノ作用ヲ述フルトキニ於テ之ヲ説明スヘシ

第一章 帝國議會

帝國議會

天皇ハ帝國議會ノ協賛ヲ以テ立法權ヲ行フ凡ソ法律ハ帝國議會ノ協賛ヲ要ス又國家ノ歲入、歲出ハ豫算ヲ以テ之ヲ定メ帝國議會ノ協賛ヲ經ルコトヲ要ス帝國議會ハ立法權及豫算ノ議定ノ爲ニ存スル憲法上ノ機關ナリ帝國議會ハ統治ノ機關ニシテ統治權ノ主體ニハアラサルナリ立法權ヲ行フモノハ天皇ニシテ議會ハ之ニ協賛スルナリ民主主義ノ思想ニ依レハ人民ノ代表者ヲ以テ組織スル國會ハ立法權ノ主體ナリ自ラ立法權ヲ行フモノナリ君主カ立法權ヲ行フノ機關ニハアラスシテ自ラ之ヲ行フノ主體ナリ又或ハ立法權ハ君主ト國會カ共同シテ之ヲ行フモノトセリ果シテ然ラハ統治權ノ主體ハ君主ト國會ニシテ國會ハ君主ノ統治權

ヲ行使スル機關ニハアラサルナリ我國ニ於テ國會ノ地位カ全ク之ト異ナルコトハ固ヨリ云フマテモナシ憲法ハ明ニ天皇ハ立法權ヲ行フ國會ハ之ニ協賛スト明言セリ

帝國議會ハ貴族院衆議院ノ兩院ヲ以テ構成ス兩院ヲ以テ國會ヲ構成スルハ元英國ニ始マリタルコトニシテ爾來諸國憲法ノ採用スル所ナリ二院ヲ以テ國會ヲ構成セシメタル主意ハ一人ノ見ル所ヨリモ二人ノ見ル所ハ通常正シキコトアルノミナラス唯國民ノ内ヨリ選舉シタル一院ヲ以テ議會ヲ組織スルトキハ動モスレハ多數專制ニ陥リ激昂ノ餘一舉シテ輕々シク國家ノ大事ヲ決定スルコトアルカ如キコトヲ慮リテ一國ノ貴族元老ト云フカ如キ保守的ノ原素ヲ以テ他ノ一院ヲ組織シ兩院ノ權限ヲ對等ニシ兩院ノ議一致セスンハ帝國議會ノ議決ハアリ得サルモノトシテ國家ノ大事ヲ決スルニ慎重ニシテ鞏固ナル秩序ヲ重スルコトヲ得セシムルカ爲ナリ

貴族院ハ皇族華族及勅任セラレタル議員ヲ以テ組織ス其組織ノ方法ハ貴族院令ヲ以テ之ヲ定ム貴族院令ノ定ムル所ニ依レハ貴族院ヲ組織スル貴族院議員タル者ハ成年ニ達シタル皇族男子滿二十五歳ニ達シタル公侯爵伯子男爵ヲ有スル者ニシテ滿二十五歳ニ達シタル者ノ中ヨリ互選シタルモノ、國家ニ勲勞アリ又ハ學識アル滿三十歳以上ノ男子ヨリ勅選セラレタル者及各府縣ニ於テ滿三十歳以上ノ男子ニシテ土地或ハ工業商業ニ付キテ多額ノ直接國稅ヲ納ムル者十五人ノ中ヨリ一人ヲ互選シテ勅任セラレタル者ヲ以テ組織ス衆議院ハ公選セラレタル議員ヲ以テ組織ス衆議院ヲ組織スル議員ハ人民ノ公ノ選舉ニ依ルコト憲法ノ定ムル所ナリ立憲政體ノ一ノ主意ハ人民全體ノ意見ヲ參酌シテ法律ヲ制定スルコトニ在リ人民ニ所謂參政權ヲ與フルコトカ立憲政體ノ一要件ニシテ帝國議會ハ其一部ヲ人民ノ選舉投票ニ依ル議院ヲ以テ組織ス帝國議會ノ議員ハ人民全體ノ意見ヲ代表スルモノナリ或ハ立憲政體ヲ稱シテ代表政體、代議政體ト云フ所以ナリ併シナカラ議員カ人民全體ヲ代表スルト云フハ唯政治上ノ意味ヲ有スルノミニシテ法律上人民ト議員トノ間ニ代理代表ノ關係成立スルモノニハアラス人民ハ全體トシテ固ヨリ法人ニハアラス代理人ヲ指定スル法律關係ハ存在スル餘地ナシ選舉投票ハ代理人ヲ指定スル法律上ノ形式ニハアラスシテ何人カ議員タルカ

ヲ定ムル一種ノ方法ニ過キサルナリ實ハ抽籤ニテモ可ナリ唯選舉ニ依レハ抽籤ニ依ルヨリモヨリ良キ人ヲ出スコトヲ得ヘキカ故ニ斯ノ如キ方法ヲ用キルナリ之ヲ人民ヲ代表スト云フハ純粹ニ政治上ノ形容ノ言葉ニシテ例ハポト、レーズニ選手タル者カ學校ヲ代表スト云フカ如シ代表ト云フ法律關係アルコトナシ從テ人民ハ議員タル者ニ對シテ或ハ其權限ノ範圍ヲ限リ之カ指圖ヲ爲スコト云フコトヲ得ス唯選舉投票スルノミ其以外ニハ議員ト人民トノ間ハ無關係ナリ唯政治上人民ノ思想意見ヲ代表スルト云フ微妙ナル關係カ選舉投票ニ依リテ現ハル、ナリ政治上人民ヲ代表スト云フモ各議員ハ各全國ノ全人民ヲ代表スルモノニシテ之ヲ投票シタル特定ノ選舉人ヲ代理シ又ハ其出テタル地方ノ利益ヲ代表スルト云フ意味ナシ

選舉ノ方法ハ選舉法ノ定ムル所ニ依ル之ヨリ現行選舉法ニ付テ選舉ノ方法順序ヲ説明スヘシ

衆議院ノ議員ハ之ヲ人民ノ公ノ選舉ニ依ルモノトスルモ人民ハ何人ト雖モ殘ラズ凡テ選舉ヲ爲スコトヲ得ルモノニハアラス選舉ノ主意ハ人民全體ノ意見ヲ代

表セシメ一國ノ國政ヲ議スルニ足ルヘキ人材ヲ出サシムルト云フコトニ在ルカ故ニ自ラ選舉ヲ爲スコトヲ得ル者ニ制限ナカルヘカラス或ハ此ノ如キ人ハ公ノ事ニハ與カラフトシテ之ヲ除外シ子供ハ政治上ノ意見ヲ有スル者ニアラサルカ故ニ選舉ニ與ラシムルコトヲ得ス從テ之ヲ除外スルト云フカ如ク常ニ選舉ヲ爲シ得ル者ノ範圍ヲ制限セサルヘカラス所謂普通選舉ノ制度ト雖モ通常以上ノ如キ制限ハ皆之ヲ設ク制限選舉ノ制度トハ此上ニ財産ノ高ヲ以テ選舉ヲ爲スノ資格ヲ限ルナリ蓋無資産ノ徒ハ通常健全ナル常識ヲ具ヘス國家ノ利害ニ適切ナル關係ヲ感セサルカ故ニ而シテ無財産ノ所謂下等社會ハ通常社會ノ多數ヲ占メテ之ヲシテ選舉ニ與カラシムルトキハ無定見ニテ不確定ナル雷同附和ニ依リテ生シタル意見勝ヲ占メテ遂ニ國家ノ利益ヲ害フニ至ルノ悞アルカ故ニ財産ヲ以テ選舉ノ資格ヲ制限スルノ制度行ハル、ナリ我選舉法ハ選舉資格ハ(一)帝國臣民タル男子タルコト(二)年齡滿二十五歲以上ナルコト(三)滿一箇年以上ノ住居(四)一定額以上ノ租稅ヲ納ムルコトヲ以テ條件ト爲ス是等ノ條件ヲ具フルモ特定ノ理由ニ因リテ選舉ヲ爲スコトヲ得サル者ハ法律ニ於テ之ヲ除外セリ

被選舉ノ資格即チ衆議院ノ議員タルコトヲ得ル資格ハ財産ヲ以テ之ヲ制限セス
 帝國臣民タル男子ニシテ年齢滿三十歳以上ノ者ハ被選舉資格ヲ有ス被選舉資格
 ニ付テモ特定ノ理由ニ依ル除外例アリ
 選舉ヲ爲スコトヲ得ル者ハ上ニ述ヘタル如キ資格アル選舉人ナルモ何人カ果シ
 テ斯ノ如キ資格ヲ有スルヤ否ヤ動モスレハ爭ヲ惹起スルカ故ニ法律ハ各市町村
 ニ於テ選舉人名簿ヲ調製スヘキコトヲ命シ選舉人名簿ニ記載セラレタル選舉人
 ハ選舉ヲ行フモノトセリ選舉人名簿ハ毎年市町村ニ於テ之ヲ調製ス選舉人名簿
 ハ之ヲ公衆ノ縦覽ニ供ス選舉人カ縦覽ニ供セラレタル名簿ニ付テ脱漏又ハ誤載
 ノアルコトヲ發見シタルトキハ其理由ヲ具シテ選舉人名簿ノ修正ヲ求ムルコト
 ヲ得選舉人名簿ハ一定ノ期日內ニ修正スヘキモノハ之ヲ修正シ而シテ一定ノ日
 ニ之ヲ確定スルモノト看做ス確定ノ後ハ確定選舉人名簿ニ記載セラレタル者ニ
 アラサレハ次ノ年ニ選舉アルモ選舉投票ヲ爲スコトヲ得ス固ヨリ其間ニ選舉權
 ヲ失ヒタル者ハ名簿ニ記載サルモ投票スルコトヲ得サルモ名簿ニ記載セラレ
 サル者ハ其後ニ至リテ實際權利ヲ有シナカラ脱漏ヲ發見シ又ハ資格ヲ得ルニ至

ルモ選舉ヲ爲スコトヲ得ス確定前ニ修正ノ申立ヲ爲シ資格ナシト決定セラレタ
 ル者ハ地方裁判所ニ出訴スルコトヲ得地方裁判所ノ判決カ名簿確定ノ後ニ起リ
 タルトキハ之ニ依リテ資格アリト定メラレタル者ハ例外トシテ選舉ノ日ニ選舉
 人名簿ニ登録セラルヘキ確定判決書ヲ持參スルトキハ投票ヲ爲スコトヲ得
 選舉ハ人民全體ノ意見ヲ代表セシムルト云フ主意ヲ有スルモノナルカ故ニ全國
 ヲ通シテ行フヘキモノナレトモ便宜ノ爲ニ選舉ハ全國ヲ數多ノ區域ニ分テ選舉
 ヲ行フコトヲ定ム之ヲ選舉區ト云フ選舉區ハ大體ニ於テ府縣ノ區域ニ依リ市ハ
 特ニ一選舉區ヲ成スモノトス選舉區ヲ區劃スルハ純粹ニ投票ノ便宜ノ爲ニシテ
 少シモ各地方ヨリ各地ノ利益ヲ代表スル者ヲ出スト云フ主意アルコトナシ皆全
 人民ヲ代表スルモノナラサルヘカラス各選舉區ニ於テ投票ノ數ニ計算シ當選者
 ヲ定メ議員タル者ヲ出スモノトス
 投票ハ各選舉區ヲ數多ノ投票區ニ分チテ之ヲ行フ投票區ハ通常市町村ノ區域ニ
 依ル各投票區ニ於テ投票ヲ爲シ之ヲ一所ニ纏メテ選舉會ヲ開キ投票ノ數ヲ計算
 シテ投票ノ數ヲ定ム選舉投票ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム選舉法ハ少クトモ三

十日前ニ豫メ之ヲ公布スヘキモノトセリ選舉ノ方法ハ投票ナルモ投票トハ紙片ニ選出スヘキ議員ノ名前ヲ記シテ差出スコトヲ云フ投票ハ一人一票ニ限ル近來財産、教育、年齡等ニ依リテ或ハ二票以上ヲ有セシムル複數選舉ノ制度ヲ行ヘルモノモ之アリ投票ニハ被選舉人一名ノ名前ヲ記載ス一ノ選舉區ヨリハ或ハ三人五人又ハ十數人ノ議員ヲ出スモノナルカ選舉人ハ投票ニ出スヘキ議員ノ全數ヲ記載スヘキモノニハアラス唯一人ヲ記載スルナリ所謂單記投票ノ制度ナリ投票ノ制度ニハ連記ト單記トアリ連記ノ制度ヲ採ルトキハ多數政黨ノ獨占ニ歸スル弊アルカ故ニ單記ノ制度カ勝レリトセラル併シナカラ諸國ノ例ヲ見ルニ單記ノ制度ヲ採ル場合ニ於テハ所謂小選舉區ノ制度即チ選舉區ヲ小サク區劃シテ一選舉區ヨリハ通常一人ノ議員ヲ出スモノトセリ我國ノ如キ大選舉區ニシテ單記ノ制度ヲ採ルモノハ甚タ稀ナリ投票用紙ニハ選舉人カ自己ノ名前ヲ記載スルコトヲ得ス所謂祕密投票ノ制度ナリ國家ノ臣民カ國家ノ公ノ事ヲ行フニ之ヲ祕密ニスル必要ナシ正々堂々タルヘキモノナリト雖モ併シナカラ實際ニ於テハ投票ノ際ニ當リテ賄賂強迫行ハレ記名投票トスルトキハ各人ハ自己ノ判斷ニ依リテ自由

ニ最モ良シト信スル人ヲ投票スルコトヲ得サルノ弊害アリ賄賂強迫ノ效力ヲシテ不十分ナラシムルカ爲メ祕密投票ヲ採レルナリ投票ハ自由ナリ投票ヲ爲スト爲サ、ルトハ選舉人ノ欲スル儘ナリ近來諸國ニ於テ投票ヲ義務トシテ強制セントスルモノアリ投票ヲ爲サ、ル者餘リニ多キトキハ衆議院議員ハ人民ノ公選ニ依ルモノトセラレタル主意徹底セス往時ニ於ケルカ如ク選舉ヲ爲スコトヲ以テ重大ナル國民タルノ權利トシタルトキニ於テハ或ハ之ヲ自由ニ放任スルモ差支ナカリシモ今日ノ如ク人カ實際的ト爲リテ投票ヲ爲スコトヲ面倒ト心得實益ノナキカ如キコトニ敢テ係ハラサルカ如キコトカ風ヲ成セル社會ニ於テ之ヲ義務トシテ強制スルコトカ或ハ適當ナラント信ス投票ハ開票所ニ於テ之ヲ開票シ選舉區ヲ通シテ選舉會ヲ開キ投票ヲ調査シテ有效、無效ヲ決シ有效投票ヲ計算シテ當選人ヲ定ム有效投票ノ最多數ヲ得タルモノヲ以テ當選人トス即チ比較的多數ヲ以テ當選ノ投票數ト爲ス併シナカラ少クトモ其選舉區内ノ議員定數ヲ以テ選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ五分ノ一以上ヲ占メサルヘカラス當選人定マリタルトキハ之ヲ當選人ニ

告知ス當選人カ當選ノ告知ヲ受ケタルトキハ之ヲ承諾スルヤ否ヤヲ届出テサルヘカラス而シテ若シ二十日以内ニ届出ヲ爲サ、ルトキハ其當選ヲ辭シタルモノト看做ス當選人アラサルトキハ再ヒ選舉ヲ行フ當選人カ議院ノ定數ニ達セサルトキハ亦同シク其不足ノ員數ニ對シテ選舉ヲ行フ議員ノ任期ハ四年トシ四年毎ニ選舉ヲ行フ其間ニ死亡其他ノ事由ニ因リテ缺員ヲ生シタルトキハ之ヲ如何ニスヘキカ選舉ノ日ヨリ一个年以内ナルトキハ前ノ選舉ニ於テ當選セサリシ者ノ内ニテ最多數ヲ得タル者ヲ以テ之ヲ補充ス一个年以後ナルトキハ更ニ補闕選舉ヲ行フ選舉當選ハ確定シタル後ニ再ヒ之ヲ覆スコトヲ得ヘシ併シナカラ是レ訴訟判決ニ依ル選舉ニ關スル訴訟ニ二アリーハ選舉訴訟ニシテ他ハ當選訴訟ナリ選舉訴訟ハ選舉ノ全體ニ對シテ其效力ニ關シ異議アル選舉人カ選舉長ヲ被告トシテ出訴スルモノナリ判決ハ選舉ノ全部又ハ一部ヲ無効トス當選訴訟トハ選舉其モノノ效力ヲ爭フモノニハアラス當選ヲ失ヒタル者ハ或特定ノ當選シタル者ノ當選ノ無効ヲ主張スルモノニシテ當選人ヲ被告トシテ之ヲ訴フ訴ヘ出ツヘキ裁判所

ハ共ニ控訴院ナリ不服アル者ハ大審院ニ上告スルコトヲ得帝國議會ノ權限ハ憲法ノ定ムル所ノ外ニ出テス憲法ハ積極的ニ議院ノ權限ヲ定メ又消極的ニ議院ノ爲スコトヲ得サルモノヲ定ム例ハ憲法上ノ大權ニ屬スル事項ハ天皇親裁ノ政務ニシテ議會ノ職權ニ屬セス又司法裁判ノ事ハ司法裁判所ノ權限ニ屬シ議會之ヲ行フコトヲ得ス是レ議會ノ消極的の限界ヲ爲スモノナリ併シナカラ明白ニシテ疑ナキコトナルカ如キモ繰返シテ之ヲ述ヘンニ議會ハ此消極的の限界ノ内ニテ即チ憲法ノ禁セサル如何ナルコトヲ爲シ得ヘキモノニハアラス議會ハ積極的ニ定メラレタル權限ノ外ハ之ヲ爲スコトヲ得ス禁止セラレサル總テノコトハ之ヲ爲スコトヲ得ト云フカ如キ廣キ權限ノ推定ハ議會ニ付テハ之ヲ爲スコトヲ得ス議院ノ權限ハ如何ナルコトヲ爲スカト云フ實質ニ依リテ定マリ又是等ノコトヲ爲スニハ如何ニシテ之ヲ爲スコトヲ得ルカト云フカ如ク形式的ニ定マルモノトス實質的ニ職權ニ屬セシメラレタルコトノ外ハ議會之ヲ爲スコトヲ得ス又是等ノコトヲ行フニ於テモ必ス憲法ニ定メタル形式ニ依ラサルヘカラス又是等ノ形式ニ依リテ行フコトヲ得ルハ實質的ニ其權限ニ屬セシメラ

レタルコトニ限ル如何ナル事柄ヲモ此形式ニ依リテ行フコトヲ得ルト云フニハ
アラス議院ノ權限ヲ行フニ付キ定メラレタル形式ハ次ノ如シ

第一 協賛

議會ハ法律ノ制定ニ協賛ス豫算ヲ定ムルニ協賛ス協賛トハ議決ナリ議院ノ意
見ヲ表顯スルコトナリ議院ハ固ヨリ自ラ法律ヲ制定スルモノニハアラス其制
定ニ付テ協賛スルト云フハ法律案ノ内容ニ付テ議會ノ意見ノ存スル所ヲ述フ
ルコトナリ斯ノ如キハ議決ニ依ル之ヲ協賛ト云フ協賛ノ文字ハ或ハ人ノ云フ
カ如ク同意合意ト云フカ如キ意味ヲ示スコトナシ單純ニ議決ナリ

第二 承諾

議會ハ緊急勅令ヲ事後ニ承諾シ財政上ノ緊急處分ニ對シテ事後ニ承諾ス承諾
ハ又之ヲ可トスル議會ノ意見ノ決定議決ナリ併シナカラ承諾ハ協賛ト異ナリ
テ從テ修正シテ承諾スト云フコトナシ全體ニ付テ之ヲ可トシ之ヲ否トス

第三 法律案ノ提出

議會ハ法律ノ制定ニ協賛スルト共ニ兩院ハ又各自法律案ヲ提出ス法律案ノ提

出權ハ獨リ政府ニ屬スルノミナラス又兩院ニ屬ス提出ハ議院ノ權能ニシテ各
議員ノ權能ニハアラス一院ノ議決アリテ之ヲ他ノ院ニ廻付スルトキニ法律案
ノ提出アリト云フ(八)但兩院ノ一ニ於テ否決シタル法律案ハ同會期中再ヒ提出
スルコトヲ得ス

第四 上奏

兩議院ハ各天皇ニ上奏スルコトヲ得上奏ハ政治ノ得失ヲ批評シ或事情ヲ陳述
シ意見希望ヲ申立ツルナリ併シナカラ上奏ハ單ニ天皇ニ對スル通信ニ止マリ
法律上何等ノ效果アルモノニアラス天皇ハ上奏ヲ採用スルト否トハ自由ナリ
又之ニ返答スヘキ義務ナシ(九)

第五 建議

兩院ハ其意見ヲ政府ニ建議スルコトヲ得建議モ亦政府ニ對スル通信ニ止マル
政府ハ之ニ對シテ答辯ヲ爲ス義務アルコトナク之ニ從フト否トハ自由ナリ建
議ハ法律又ハ其他ノ事件ニ付キ之ヲ爲ス併シナカラ固ヨリ實質的ニ議會ノ權
限ニ屬セシメラレタル事柄ニ限ル建議ハ同一會期中ニ於テ同一事項ニ付キ繰

返シテ之ヲ爲スコトヲ得ス是レ徒ニ紛争ヲ増スコトヲ避クルニ在リ(四)

第六 質問

兩議院ノ議員ハ政府ニ對シテ質問ヲ爲スコトヲ得(八)以下(四)質問ハ知ラサルコトヲ尋ヌルモノニシテ政府ノ政策ニ付キ實際ノ行政ニ付キ立法ニ關シ豫算ニ對シ政府ニ質問ヲ爲ス固ヨリ責任ヲ詰問シテ政策ヲ批評スルト云フカ如キ意味アルコトナシ政治上如何ナル勸ヲ爲ストモ法律上ハ單純ニ質問ナリ政府ハ之ニ答辯ヲ爲シ又ハ爲サス答辯ヲ爲サ、ルトキハ其理由ヲ示スコトヲ要スヘキモノト定メラル(議院法)

第七 請願ノ受理

兩議院ハ臣民ヨリ提出シタル請願書ヲ受取ルコトヲ得議院ハ之ヲ審査シテ或ハ之ニ依リ上奏建議ヲ爲スコトモアリ、法律案ヲ提出スルコトモアリ參考ノ爲メ政府ニ送付スルコトモ之アリ併シナカラ法律上斯ノ如キ義務ノ存在スルモノニアラス(五)議會ノ實質的權限ノ重大ナルモノハ立法及豫算ナリ

第一 立法

天皇ハ帝國議會ノ協贊ヲ以テ立法權ヲ行フ(五)凡ソ法律ハ帝國議會ノ協贊ヲ經ルヲ要ス(七)併シナカラ茲ニ立法權ト云フハ文字通ノ意味ニハアラス國法ヲ制定スル勅ハ憲法ニ於テ凡テ議會ノ協贊ヲ要スルモノト爲スニハアラス第九條ニ天皇ハ獨立ニ法規ヲ定ムル命令ヲ發スルコトヲ得ル旨ヲ規定セリ故ニ議會ノ權限ニ屬スル權限ト云ヒ法律ト云フノ文字通り一切ノ國法ト云フノ意味ニハアラス議會ノ協贊ヲ經テ定ムル國法ヲ法律ト云ヒ之ヲ制定スル作用ヲ憲法ハ定メテ以テ立法權ト云フ歐洲諸國ノ憲法ニ於テモ議會ノ職權ハ文字通ノ立法即チ國法ヲ制定スル全部ニハ及ハス故ニ立法權ノ意味ニハ實質的ノ意味ト形式的ノ意味トアリ併シナカラ形式的ニ法律又ハ立法ト云フ内ニ議會ノ權限ニ屬スル一切ノコトヲ含マシムルコトアリ例ハ議會カ豫算ヲ議定スルモ法律ナリ戰功アル大將ニ感謝狀ヲ送ルモ亦形式上ノ立法ナリト云ヘリ國會ヲ以テ最高ノ權力ト爲シ國會ノ權力ハ廣クシテ及ハサルナシト考フル結果ニシテ國會ノ意思ハ國ニ於テ最高ナリ其爲ス所ハ法律ニシテ立法ナリ他ノ權力ハ其

下ニ立タサルヘカラスト云フニ在リ併シナカラスノ如キハ我憲法人探ル所ニ
 アラス議會ノ權能ニ屬セシメラレタル狹義ノ立法即チ法律トハ法則ヲ制定ス
 ル働タル法則ニ限ル歐洲人ノ憲法ニテハ凡テ法則ヲ定メ人ノ自由ヲ制限スル
 ニハ法律ヲ以テセサルヘカラスト云フハ寧ロ議會ノ議決ヲ以テセサルヘカラ
 ストスルナリ歐洲人ノ思想ハ初ヨリ民主主義ニシテ國ノコトハ人民自ラ之ヲ
 決スト爲ス我國ニ於テハ議會ハ天皇カ總攬スル統治權ノ特別ナル一部ヲ行使
 スルノ形式ニ當ルモノナリ議院カ自ラ法律ヲ作り人民ノ代表者トシテ主權者
 トシテ如何ナルコトヲモ爲スコトヲ得ルモノニハアラスシテ之ヲ區別セサル
 ヘカラス從テ歐洲諸國ニ於テハ立法權ニ對スル制限ト云フモノナシ如何ナル
 コトヲモ爲シ得ルナリ併シナカラ我憲法ハ特ニ立法權ニ屬セシメラレタル事
 柄ヲ行フコトヲ主トシテ許スノミナラス立法權ニ對スル消極的制限ヲモ之ヲ
 定ム立法權ノ行使ノ形式ニ付テハ後ニ再述スベシ

第二 豫算

收入支出ノ會計ヲ爲スニハ豫メ其見積ヲ爲スコトヲ以テ甚タ適切ナリト爲ス

國家モ亦通常斯ノ如キ見積ヲ定メテ之ニ依リテ收入支出ス憲法ハ斯ノ如キ收
 入支出ノ見積書ヲ定ムルニハ帝國議會ノ協賛ヲ經ヘキモノト定メタリ豫算ハ
 財政ノ收支ノ見積書ナリ之ヲ定ムルニ議會ノ協賛ヲ經ヘシト云フヲ以テ憲法
 ノ規定トス豫算ハ法律ニアラス數字ノ計算ニシテ法則ヲ定ムルモノニハアラ
 ス故ニ別ニ立法權ハ議會ノ協賛ニ依ルト云フノ外ニ豫算ハ議會ノ協賛ヲ經ヘ
 シト云ヘリ是レ極メテ明白ナルコトニシテ數字ノ計算カ法則ニアラサルコト
 ハ特ニ之ヲ説明セサルモ明白々ナルカ如キモ歐洲諸國ノ憲法ノ内ニテハ豫
 算ハ法律ヲ以テ之ヲ定ムトスルモノアリ議會ノ爲スコトハ總テ之ヲ法律ト云
 フ其内容ノ如何ヲ問ハサルカ故ニ豫算ヲ定ムルモ亦法律ナリト云フナリ併シ
 ナカラ學者之ヲ論シテ法律ヲ以テスルト云フハ唯議會ノ同意ヲ以テ定ムベシ
 ト云フ意味ニシテ豫算カ純粹ニ法律ナリト云フコトヲ定ムルニハアラス故ニ
 法律ヲ以テ法律ヲ變更スルコトヲ得ルモ豫算ヲ以テ法律ヲ變更スルコトヲ得
 スト云ヘリ是レ果シテ彼等ノ憲法ノ正當ナル解釋ナルヤ否ヤハ之ヲ知ラスト
 スルモ豫算ノ實質的法律ニアラサルコトハ人ノ等シク認ムル所ニシテ我國ニ